

**平成20年度観光旅行者流動調査業務  
報告書**

**平成21年7月**

**長 野 県**

**第1章 調査の概要**

1-1	調査の背景と目的	1
1-2	調査の全体構成	2
1-3	調査スケジュール	3

**第2章 首都圏・中部圏・関西圏・長野県マーケットにおける特徴・ニーズについて**

2-1	実施概要	4
2-2	首都圏・中部圏・関西圏・長野県に対するアンケート 調査実施結果・傾向について	7
2-3	首都圏・中部圏・関西圏・長野県マーケットの傾向について	27

**第3章 観光地における観光客の周遊の実態と消費額等について**

3-1	実施概要	31
3-2	善光寺・軽井沢・松本城・妻籠宿・昼神温泉・白馬における アンケート実施結果・傾向について	33
3-3	観光地における観光客の周遊の実態と消費額等の傾向について	53

**第4章 観光旅行者の特徴やニーズに対する観光産業事業者側における対策について**

4-1	実施概要	55
4-2	観光産業事業者側（JTB 中部誘致協議会加盟団体）の調査結果について	56
4-3	観光産業事業者側における対策の傾向について	62

**第5章 旅行商品造成部門から見た長野県について**

5-1	実施概要	63
5-2	ヒアリング結果	64
5-3	ヒアリング結果による旅行商品造成部門の傾向について	65

**第6章 長野県の観光に不足していること（アンケート調査自由記入欄より）**

6-1	調査結果	66
6-2	調査結果からみる傾向について	72

**<参考資料>**

観光地別回答者自由記入欄	73
アンケート調査票	90

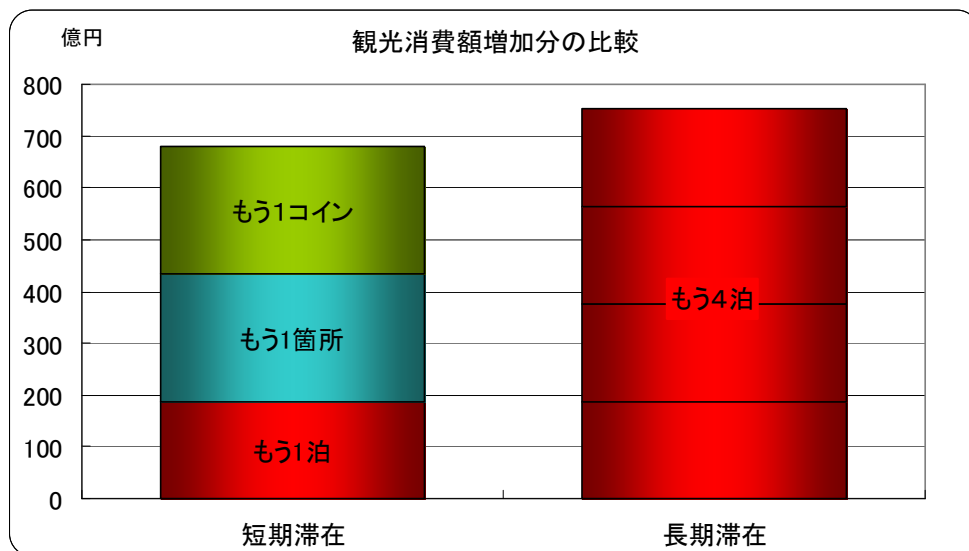
# 第1章 調査の概要

## 1-1 調査の背景と目的

長野県の観光は、観光旅行者・観光消費額とも減少傾向になるなど大変厳しい状況に置かれている。

このため「観光立県長野」再興計画に基づき、長野県を訪れる観光旅行者に「もう1ヶ所」訪れ、「もう1泊」してもらい、「もう1コイン」使ってもらえるような施策を立案し展開、検証するための基礎資料を得るため、県内を訪れる観光旅行者のプロフィールや動向などの実態調査を行う。

一方、旅行者の旅行に求めるニーズの変化を捉え、1箇所に長期に滞在する観光客数の増加を目指していくことも重要である。数値上で見ると、「もう1泊」の影響で188億円の観光消費額が増加することになり、「もう4泊」してもらう（長期滞在してもらおう）ことで当初想定した観光消費額以上の増加が見込めるということになる。そのため、本調査では、短期の観光旅行者数を増加させることと共に長期滞在観光旅行者の増加に必要な要素についても調査を行う。



## 1-2 調査の全体構成

### (1) 調査・検討項目と全体構成

- 〔調査①〕 首都圏・中部圏・関西圏・長野県におけるマーケットの特徴・ニーズについて
- 〔調査②〕 長野県内の主な観光地における観光客の周遊の実態と消費額等について
- 〔調査③〕 観光旅行者の特徴やニーズに対する観光産業事業者側における対策について
- 〔調査④〕 旅行商品造成部門から見た長野県について

本調査では、上述の調査①～④を実施する。具体的な調査内容は下記の通りである。

#### 〔調査①〕 首都圏・中部圏・関西圏・長野県におけるマーケットの特徴・ニーズについて

長野県の観光において主要マーケットである首都圏・中部圏・関西圏及び長野県のマーケットに対しWEBアンケートを実施し、マーケットにおける年間及び冬季の特徴・ニーズについて、その傾向を把握する。

- (A) 過去1年間に長野県を観光目的で訪問したことがある人を対象にしたWEBアンケート調査の実施
- (B) 過去3年間の冬季（2006年12月～2007年2月、2007年12月～2008年2月、2008年12月～2009年2月）に長野県を観光目的で訪問したことがある人を対象にしたWEBアンケート調査の実施

#### 〔調査②〕 長野県内の主な観光地における観光客の周遊の実態と消費額等について

長野県の観光地にて、夏季、及び冬季に観光客に直面調査を行い、周遊の実態と消費額について、その傾向を把握する。

- (A) 夏季（善光寺・軽井沢・松本城・妻籠宿）における直面調査の実施
- (B) 冬季（善光寺・軽井沢、昼神温泉・白馬）における直面調査の実施

#### 〔調査③〕 観光旅行者の特徴やニーズに対する観光産業事業者側における対策について

WEBアンケート調査、及び、対面アンケート調査を踏まえ、観光産業事業者に対するアンケート調査を実施し、観光事業者側の対策の実態を把握する。

- ◎観光産業事業者（JTB中部誘致協議会加盟団体）に対するアンケート郵送・FAX調査の実施

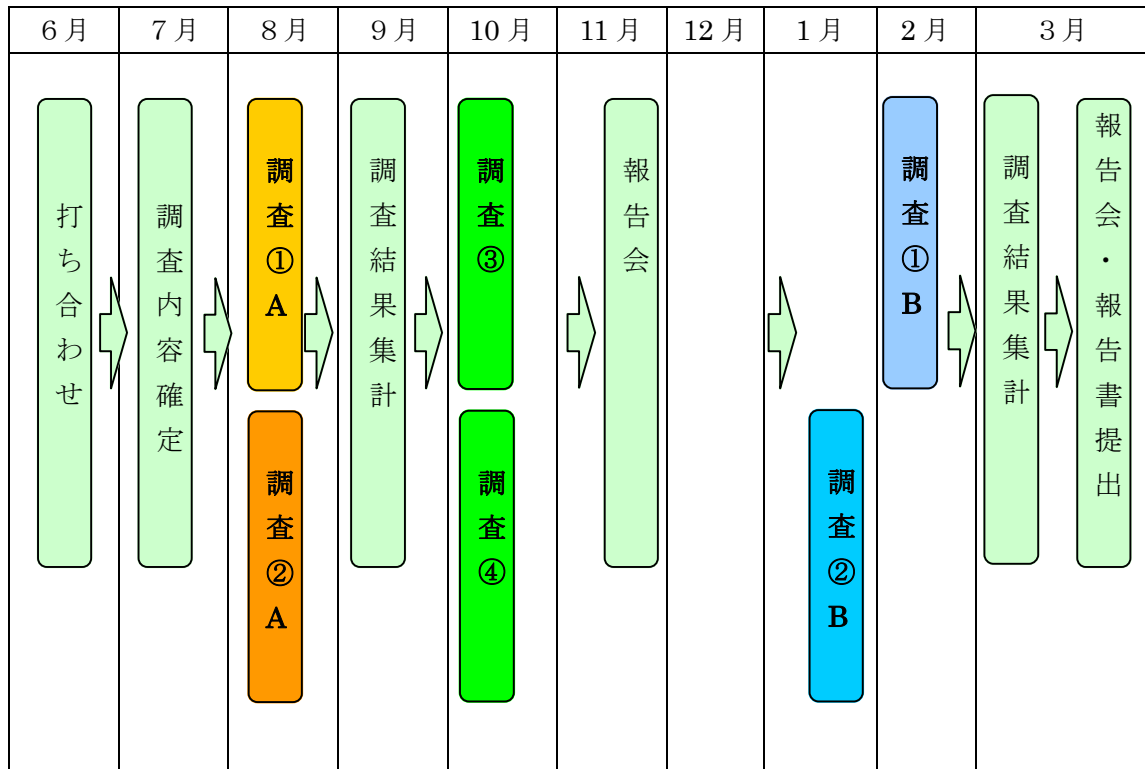
#### 〔調査④〕 旅行商品造成部門から見た長野県について

旅行商品造成側から見た長野県の観光客の動向やトレンドなどを調査する。

- ◎JTB中部メディア販売部商品造成部に対するヒアリング調査の実施

### 1-3 調査のスケジュール

調査①～④については以下の内容で進めることとする。



## 第2章 首都圏・中部圏・関西圏・長野県

### マーケットにおける特徴・ニーズについて

#### 2-1 実施概要

##### (1) 年間の観光客の特徴・ニーズに関するアンケート

###### 【調査目的】

首都圏・中部圏・関西圏・長野県における長野県に関連する年間の観光客の特徴・ニーズの傾向を把握する

##### ①調査対象者

WEB アンケート会社（楽天リサーチ）に登録している首都圏、中部圏、関西圏、長野県在住の20～60代の男女で、1年以内に長野県を観光目的で訪問したことがある人

##### ②調査時期

2008年8月

##### ③調査サンプル数

	男	女			
首都圏-20代	20	20	関西-20代	10	10
首都圏-30代	20	20	関西-30代	10	10
首都圏-40代	20	20	関西-40代	10	10
首都圏-50代	20	20	関西-50代	10	10
首都圏-60代	20	20	関西-60代	10	10
中部-20代	10	10	長野-20代	10	10
中部-30代	10	10	長野-30代	10	10
中部-40代	10	10	長野-40代	10	10
中部-50代	10	10	長野-50代	10	10
中部-60代	10	10	長野-60代	10	10
			全体	250	250

##### ④標本者のセグメント

###### 【居住地】

		n	%
		500	100.0
首都圏	埼玉県	38	7.6
	千葉県	26	5.2
	東京都	86	17.2
	神奈川県	50	10.0
	三重県	8	1.6
関西圏	滋賀県	8	1.6
	京都府	13	2.6
	大阪府	37	7.4
	兵庫県	29	5.8
	奈良県	5	1.0
	新潟県	20	4.0
中部圏	富山県	5	1.0
	石川県	6	1.2
	福井県	3	0.6
	山梨県	5	1.0
	岐阜県	9	1.8
	愛知県	52	10.4
	長野県	100	20.0

【日帰り旅行者】

長野県在住者	長野県以外在住者
30	54

【宿泊旅行者】

長野県在住者	長野県以外在住者	
	首都圏	中部・関西
70	180	166

## (2) 冬季の観光客の特徴・ニーズに関するアンケート

### 【調査目的】

首都圏・中部圏・関西圏・長野県における、冬季の観光客の特徴・ニーズの傾向を把握する

### ①調査対象者

WEB アンケート会社（楽天リサーチ）に登録している過去3年間の冬季（2006年12月～2007年2月、2007年12月～2008年2月、2008年12月～2009年2月）に長野県を観光目的で訪問したことがある人

### ②調査時期

2009年2月

### ③調査サンプル数

	男	女			
首都圏-20代	20	20	関西-20代	10	10
首都圏-30代	20	20	関西-30代	10	10
首都圏-40代	20	20	関西-40代	10	10
首都圏-50代	20	20	関西-50代	10	10
首都圏-60代	20	20	関西-60代	10	10
中部-20代	10	10	長野-20代	10	10
中部-30代	10	10	長野-30代	10	10
中部-40代	10	10	長野-40代	10	10
中部-50代	10	10	長野-50代	10	10
中部-60代	10	10	長野-60代	10	10
			全体	250	250

### ④標本者のセグメント

#### 【居住地】

		n	%
	全体	500	100.0
首都圏	埼玉県	41	8.2
	千葉県	19	3.8
	東京都	94	18.8
	神奈川県	46	9.2
関西圏	三重県	21	4.2
	滋賀県	4	0.8
	京都府	13	2.6
	大阪府	39	7.8
	兵庫県	19	3.8
	奈良県	4	0.8
中部圏	新潟県	13	2.6
	富山県	2	0.4
	石川県	4	0.8
	福井県	1	0.2
	山梨県	8	1.6
	岐阜県	12	2.4
	静岡県	11	2.2
	愛知県	49	9.8
長野県	長野県	100	20.0

#### 【日帰り旅行者】

長野県在住者	長野県以外在住者
59	85

#### 【宿泊旅行者】

長野県在住者	長野県以外在住者	
	首都圏	中部・関西
41	160	155

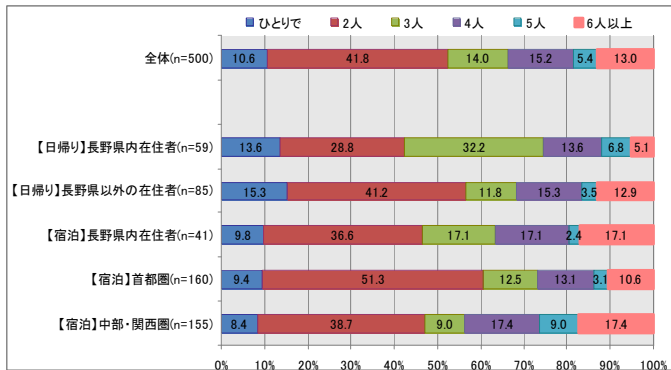


## 2-2 首都圏・中部圏・関西圏・長野県に対するアンケート調査実施結果・傾向について

### (1) 年間の観光客の特徴・ニーズに関するアンケートの調査結果

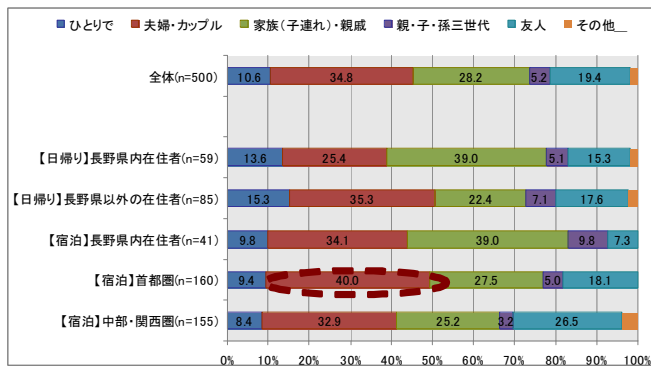
#### ①旅行者数

首都圏で2名の割合が高く、長野県では3名以上の割合が高い傾向がある。



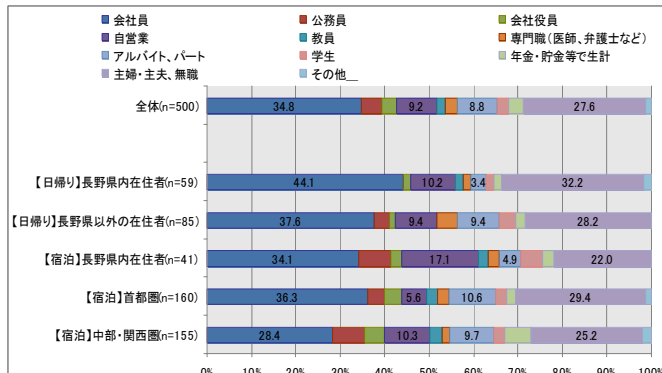
#### ②同行者数

首都圏からの宿泊旅行において夫婦・カップルの割合（40.0%）が高い傾向がある。



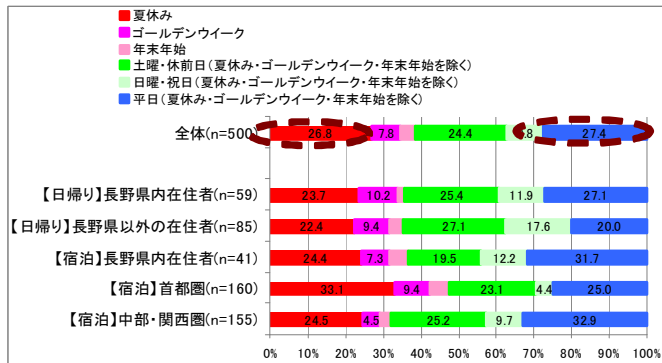
#### ③対象者属性（職業）

会社員（34.8%）、主婦・主夫・無職（27.6%）の割合が高い。



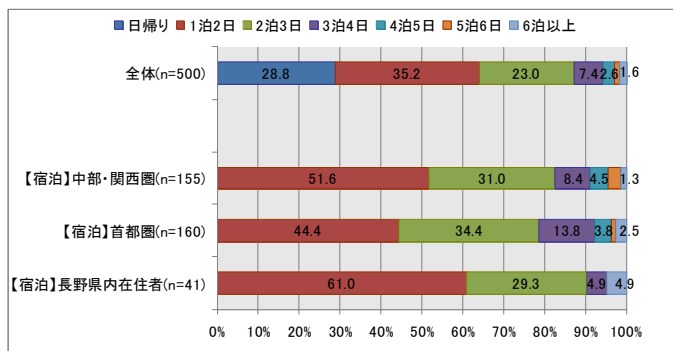
④出発日

全体では、平日（27.4%）と夏休み（26.8%）と割合は同程度であるものの、首都圏では、夏休みの割合が高まる。



⑤旅行日数

2泊3日までの割合は、長野県内在住者が9割、首都圏・中部・関西圏が、7～8割と高い。3泊以上は、2割程度となっている。



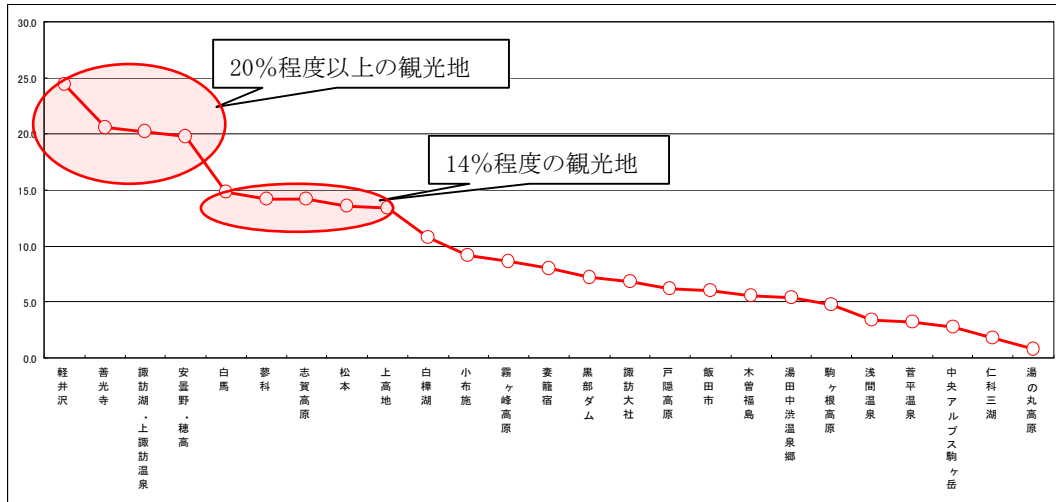
⑥旅行目的

宿泊旅行者では、「自然風景を楽しむ」、「温泉を楽しむ」、「美味しいものを食べる」の割合が高い。これらの要素は長野県の強みとして集客に貢献していると考えられる。

	自然風景を楽しむ	温泉を楽しむ	美味しいものを食べる	ドライブ	名所旧跡を訪れる	楽しみに触れるアクティビティを楽しむ	ショッピング	スキー・スノーボードなどのウインタースポーツを楽しむ	帰省（親族・友人を訪ねる）	祭りやイベントを楽しむ	別荘で過ごす	ゴルフ、テニスなどを楽しむ（ゴルフ）	その他
全体	58.0	39.4	33.8	29.4	26.4	15.2	13.0	10.2	8.0	7.6	4.6	3.0	6.8
【日帰り】長野県内在住者	57.6	27.1	13.6	39.0	27.1	15.3	18.6	3.4	6.8	13.6	1.7	0.0	0.0
【日帰り】長野県以外の在住者	51.8	11.8	29.4	40.0	25.9	9.4	16.5	8.2	9.4	4.7	1.2	0.0	10.6
【宿泊】長野県内在住者	51.2	51.2	43.9	22.0	19.5	12.2	12.2	9.8	9.8	12.2	2.4	2.4	9.8
【宿泊】首都圏	60.6	50.0	33.1	27.5	26.3	15.6	13.8	9.4	8.8	8.1	7.5	5.6	6.9
【宿泊】中部・関西圏	60.6	45.2	41.9	23.9	28.4	18.7	8.4	14.8	6.5	5.2	5.2	3.2	6.5

⑦-1 訪問観光地

軽井沢、善光寺、諏訪湖、安曇野等が20%程度以上、白馬、蓼科、志賀高原、松本、上高地が14%程度である。



⑦-2

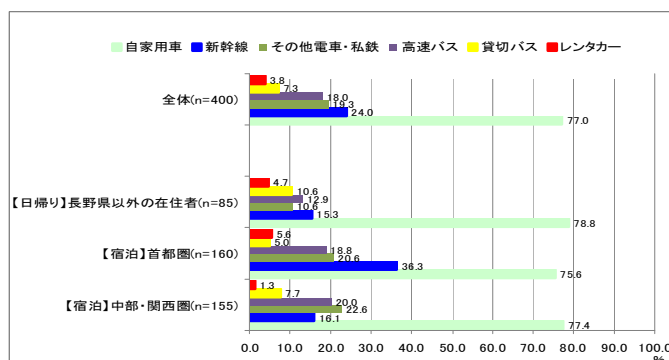
首都圏では軽井沢（38.1%）の訪問率が高い。一方、中部・関西圏では軽井沢は低いが（16.1%）、松本（21.9%）や上高地（20.0%）が高めである。

	軽井沢	善光寺	諏訪湖・上諏訪温泉	安曇野・穂高	白馬	蓼科	志賀高原	松本	上高地	白樺湖	小布施	霧ヶ峰高原	妻籠宿	黒部ダム	諏訪大社	戸隠高原	飯田市	木曾福島	湯田中・洪温泉郷	駒ヶ根高原
全体	24.4	20.6	20.2	19.8	14.8	14.2	14.2	13.6	13.4	10.8	9.2	8.6	8.0	7.2	6.8	6.2	6.0	5.6	5.4	4.8
【日帰り】長野県内在住者	16.9	25.4	20.2	32.2	13.6	16.9	10.2	8.5	6.8	5.1	15.3	11.9	8.5	0.0	16.9	6.8	6.8	3.4	6.8	5.1
【日帰り】長野県外の在住者	20.0	11.8	18.8	8.2	5.9	5.9	7.1	7.1	4.7	4.7	7.1	8.2	9.4	5.9	2.4	3.5	8.2	5.9	0.0	7.1
【宿泊】長野県内在住者	22.0	24.4	24.4	24.4	12.2	12.2	19.5	17.1	9.8	12.2	14.6	7.3	4.9	7.3	7.3	14.6	4.9	7.3	12.2	4.9
【宿泊】首都圏	38.1	17.5	19.4	17.5	17.5	15.0	13.8	10.0	15.0	13.8	8.8	6.3	4.4	10.0	4.4	4.4	2.5	2.5	5.0	3.1
【宿泊】中部・関西圏	16.1	25.8	20.6	22.6	18.1	17.4	18.7	21.9	20.0	12.9	7.1	10.3	11.6	7.7	7.7	7.1	8.4	9.0	6.5	5.2

⑧ 移動手段（長野県まで）

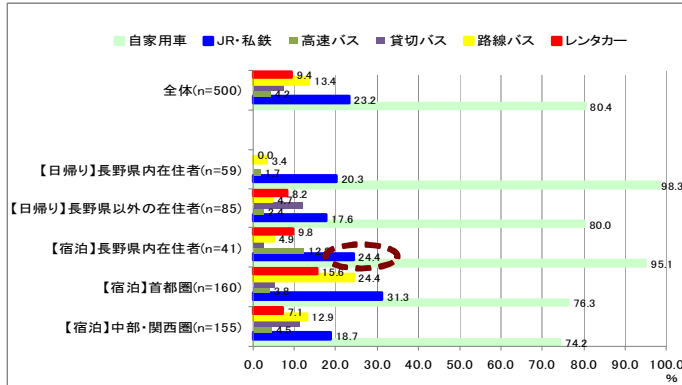
自家用車を利用する割合が77.0%と高く、長野県を訪問する観光客にとっての主な交通手段となっている。次に高いのは、首都圏では新幹線（36.3%）、中部、関西圏では電車、私鉄（22.6%）であるなど鉄道を利用する観光客の割合も一定程度ある。

今後、高齢化などの諸要因を考慮すると鉄道を利用する観光客数の割合が増加していく可能性がある。



### ⑨移動手段（長野県内）

首都圏の宿泊旅行者において路線バス（24.4%）の割合高い。鉄道などで長野県を訪問した観光客は、路線バスなどを利用して移動していると考えられる。



### ⑩入出県のルート

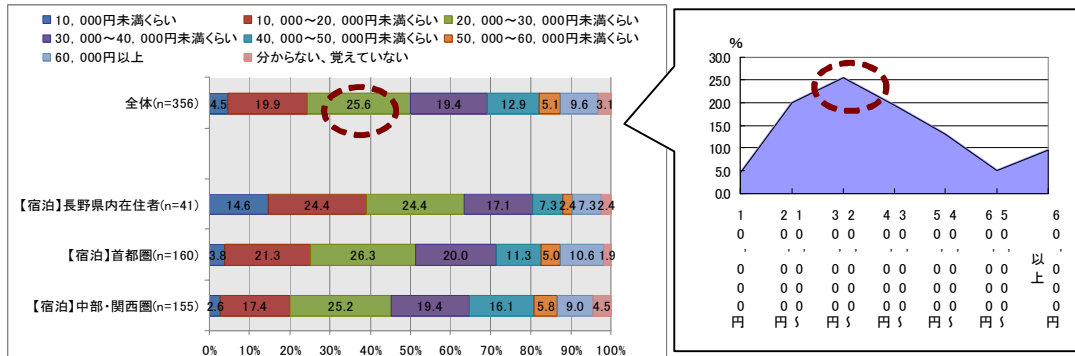
来県者の約7割が、入出県とも同じ道路を利用している。入出県が異なるパターンは、多いところでも14%に留まっている。

	長野県を出た時の道路							
	合計	上越自動車道(群馬県側)	上越自動車道(新潟県側)	中央自動車道(山梨県側)	中央自動車道(岐阜県側)	国道158号線(安房峠)	その他	わからない、覚えていない
長野県へ入った時の道路								
上越自動車道(群馬県側) (n=50)	100.0	70.0	10.0	14.0	0.0	2.0	0.0	4.0
上越自動車道(新潟県側) (n=22)	100.0	4.5	72.7	4.5	4.5	4.5	9.1	0.0
中央自動車道(山梨県側) (n=57)	100.0	3.5	1.8	71.9	14.0	1.8	5.3	1.8
中央自動車道(岐阜県側) (n=83)	100.0	2.4	4.8	8.4	69.9	8.4	3.6	2.4
国道158号線(安房峠) (n=4)	100.0	0.0	0.0	0.0	75.0	25.0	0.0	0.0

## ⑪ 宿泊旅行

### < 旅行費用総額 >

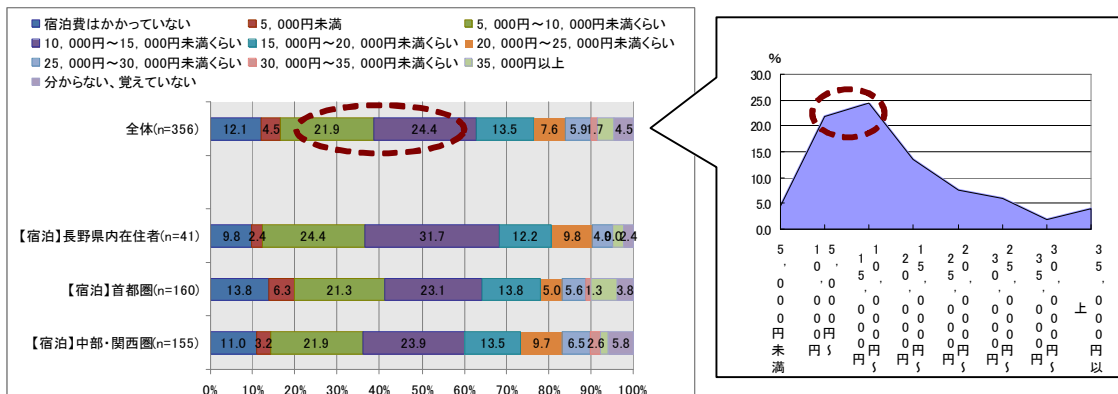
20,000円～30,000円 (25.6%) がボリュームゾーン となっており 10,000円～20,000円 (19.5%)、30,000円～40,000円 (19.4%) が続いている。



### < 宿泊費 >

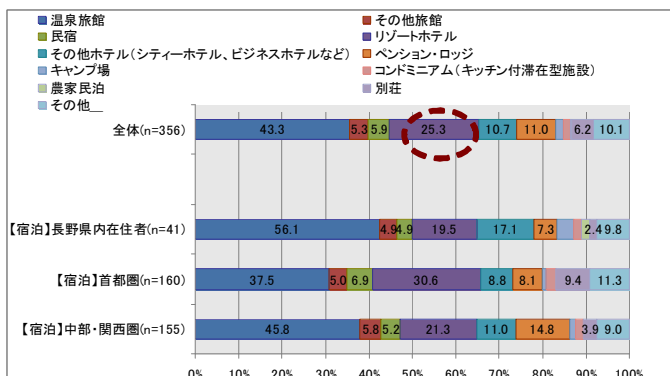
5,000円～10,000円 (21.9%) 及び 10,000円～15,000円 (24.4%) の割合が高く、15,000円を超えるとその割合は大きく減少する。

この傾向は、旅行費用とも類似しており、宿泊費の旅行費用に占める割合が高いことが分かる。



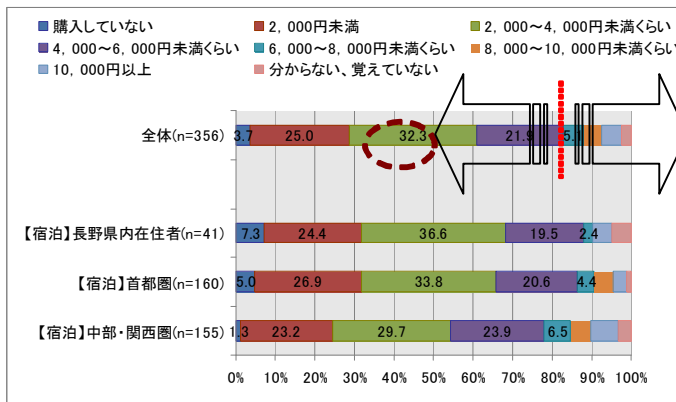
### < 宿泊施設 >

温泉旅館 (43.3%) とリゾートホテル (25.3%) を合わせて7割弱となる。これらの宿泊施設は、一般的には宿泊費が高めであり、「もう1泊してもらう」ためには宿泊条件等を旅行者のニーズに合わせるなどの対応が求められる。



<お土産代>

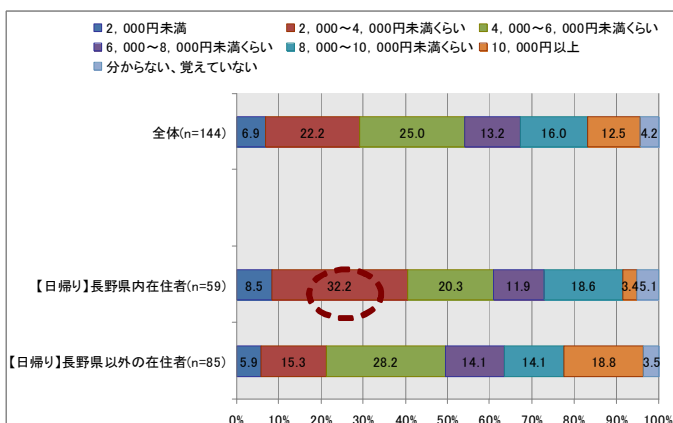
2,000円～4,000円（32.3%）がお土産代のボリュームゾーンであり、6,000円を超えると極端に減少する傾向がある。



⑫ 日帰り旅行

<旅行費用総額>

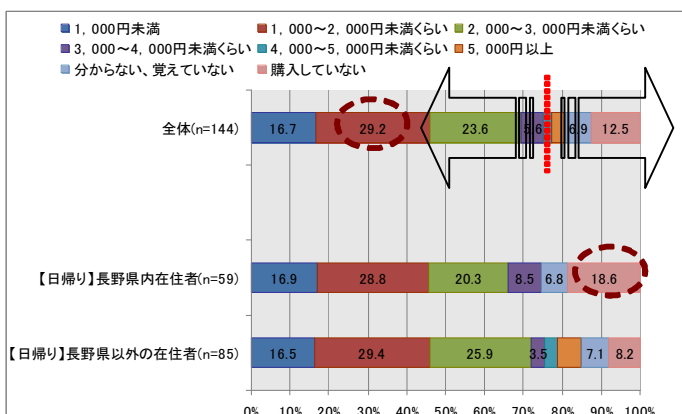
長野県在住は2,000円～4,000円（32.2%）、長野県以外の在住者は4,000円～6,000円（28.2%）がボリュームゾーンになっている。



<お土産代>

1,000円～2,000円（29.2%）がお土産代のボリュームゾーンであり、3,000円を超える割合は大きく減少する。

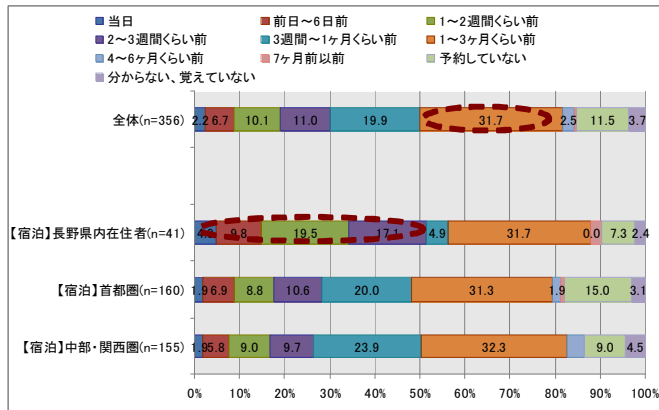
また、長野県内在住者は、お土産を購入しない（18.6%）の割合が高まっている。



⑬旅行計画（申し込みの時期、情報収集源）

<申し込み時期>

宿泊施設の予約は、1ヶ月～3ヶ月くらい前の割合が最も高く（31.7%）、4ヶ月～6ヶ月（19.9%）が続いている。一方、長野県内の在住者は、3週間前を過ぎてから、宿泊日前 日までで予約をする傾向があり、旅行申し込みの間際化傾向が高まる。



<情報収集源（関心を持つきっかけとなる）>

旅番組（59.4%）、旅行関連サイト（49.6%）、書籍（旅行雑誌、ガイドブック）（39.2%）などによって関心を持つ傾向が高い。

首都圏などでは、旅行会社のパンフレットの割合が高く旅行商品の有無が観光客数に影響があると考えられる。

	【テレビ】旅番組	【インターネット】旅行関連サイト	【書籍】旅行雑誌・旅行ガイドブック	【旅行会社】パンフレット	【口コミ】	【新聞】記事	【テレビ】ニュース	【インターネット】旅行関連以外のサイト・ブログ等	【新聞】広告	【インターネット】マガジン	【メール】	【ポスター】など	【駅・空港】	【フリーペーパー】	【CM】	【ラジオ】	【旅行会社の会員誌】	【書籍】小説やノンフィクションなど	【イベント】	【その他】
全体	59.4	49.6	39.2	33.8	29.0	25.0	24.4	23.0	19.6	16.4	16.2	15.6	15.2	15.0	14.0	14.0	13.2	13.2	9.8	8.6
【日帰り】長野県内在住者	59.3	49.8	35.6	22.0	28.8	25.4	33.9	32.2	11.9	13.6	6.8	8.5	15.3	13.6	10.2	10.2	13.6	16.9	8.5	11.9
【日帰り】長野県以外在住者	58.8	48.2	31.8	29.4	30.6	14.1	17.6	29.4	18.8	11.8	18.8	18.8	18.8	15.3	10.6	10.6	10.6	8.2	5.9	9.4
【宿泊】長野県内在住者	61.0	53.7	41.5	29.3	24.4	26.8	24.4	17.1	26.8	24.4	17.1	12.2	19.5	22.0	17.1	17.1	14.6	17.1	17.1	12.2
【宿泊】首都圏	58.1	52.5	45.0	35.6	24.4	27.5	23.8	22.5	20.6	16.3	15.0	13.1	13.8	12.5	11.9	15.6	10.6	15.0	9.4	8.1
【宿泊】中部・関西圏	60.6	47.7	38.1	40.0	34.2	27.7	25.2	18.1	20.0	18.1	19.4	20.0	13.5	16.1	18.7	14.8	16.8	11.6	11.0	6.5

<情報収集源（旅行計画を立てる際参考とする）>

旅行の計画を立てる際に参考とするのは、インターネット（旅行関連サイト）（67.6%）、旅行雑誌・ガイドブック（51.6%）、旅行会社パンフレット（32.2%）である。

また、ブログ（28.6%）や口コミ（22.4%）など一般の消費者の意見を参考にする割合も高い。

	【インターネット】旅行関連サイト	【書籍】旅行雑誌・旅行ガイドブック	【旅行会社】パンフレット	【テレビ】旅番組	【口コミ】	【新聞】記事	【新聞】広告	【インターネット】マガジン	【フリーペーパー】	【旅行会社】店員	【書籍】その他	【テレビ】ニュース	【テレビ】CM	【ポスター】など	【ラジオ】	【旅行会社の会員誌】	【書籍】小説やノンフィクションなど	【イベント】	【その他】	
全体	67.6	51.6	32.2	28.6	22.4	13.2	12.8	12.2	11.4	10.4	8.8	7.4	7.2	7.0	6.8	6.2	6.0	5.8	5.8	5.4
【日帰り】長野県内在住者	62.1	42.4	15.3	23.7	18.6	30.5	8.5	22.0	11.9	16.9	8.5	11.9	5.1	3.4	11.9	6.8	5.1	5.1	6.8	3.4
【日帰り】長野県以外在住者	55.3	51.8	29.4	28.2	21.2	17.6	10.6	10.6	11.8	4.7	10.6	5.9	8.2	7.1	5.9	4.7	7.1	3.5	5.9	4.7
【宿泊】長野県内在住者	73.2	46.3	34.1	46.3	22.0	19.5	17.1	9.8	12.2	12.2	14.6	22.0	7.3	17.1	12.2	9.8	7.3	9.8	9.8	7.3
【宿泊】首都圏	69.4	54.4	34.4	28.1	23.1	21.9	13.1	13.1	10.0	10.6	9.4	8.1	7.5	9.4	5.6	7.5	6.3	8.1	1.9	6.3
【宿泊】中部・関西圏	72.9	53.5	37.4	26.5	23.9	21.3	15.5	10.3	10.3	10.3	7.1	6.5	4.5	4.5	5.2	6.5	3.9	7.7	6.5	

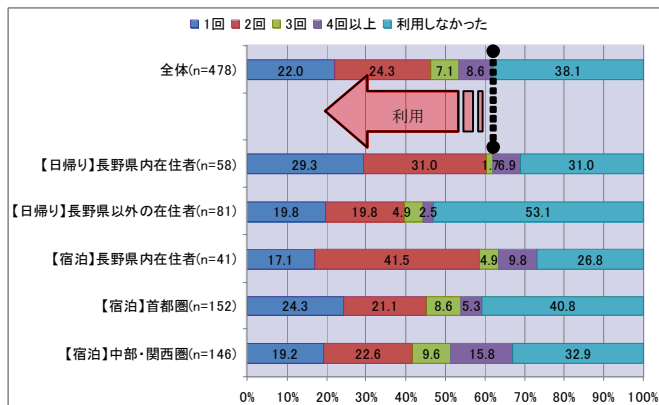
#### ⑭道の駅（利用回数・利用目的）

##### <利用回数>

全体の利用率は、6割程度である。そのなかで、長野県内在住の宿泊利用者の利用率は高め(73.2%)であり、長野県内以外在住の日帰り旅行者の利用率は低めである(46.9%)。

このことは、「道の駅の場所を知らなかった」、或いは、「立ち寄る時間が十分になかった」ことよるものと考えられる。

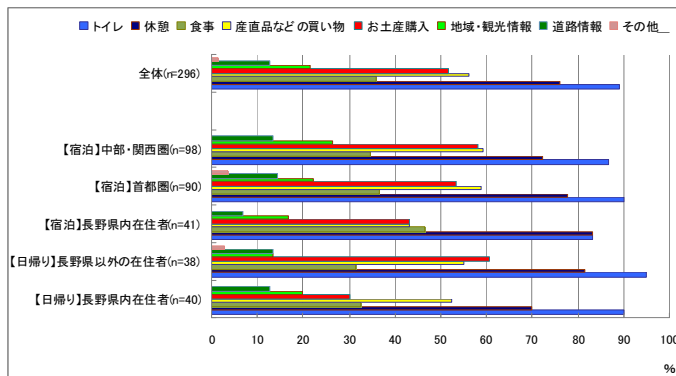
道の駅は、地域の魅力を旅行者へ地域の情報を伝えることができる『情報の発信基地』という役割もある。今後、利用率の増加策の検討が望まれる。



##### <利用目的>

トイレ・休憩、食事、買い物が多い。

これらの目的で利用した観光客にも、地域の魅力ある情報を発信していくことが重要である。

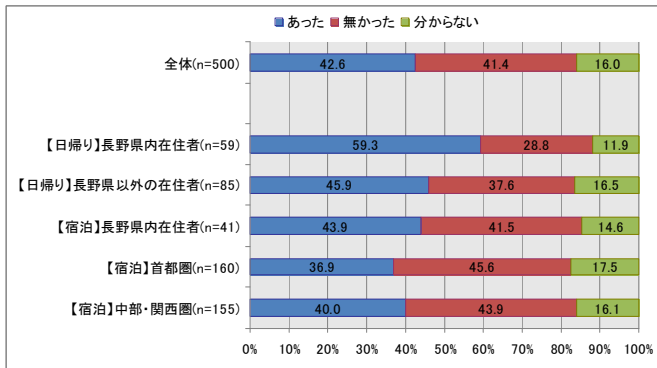




⑮原油高の影響

原油高の影響が最も高かったのは、長野県在住者の日帰り旅行（59.3%）、最も低かったのは首都圏在住の宿泊旅行（36.9%）である。旅行費総額に占める乗用車の費用（ガソリン代）の割合が影響しているものと考えられる。

<影響の有無>



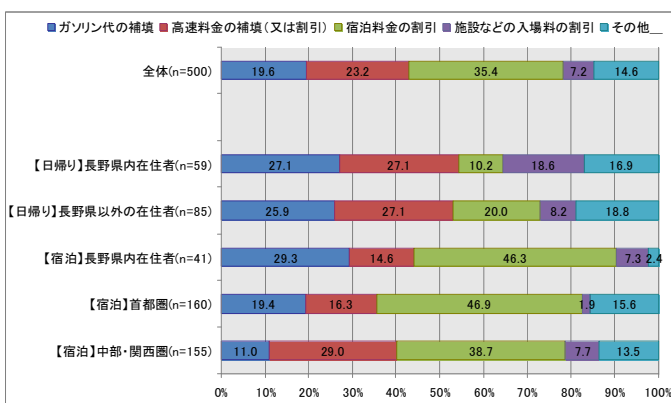
<対策>

「お土産などの購入額を減らす（32.9%）」、「宿泊費を安価な施設にする（31.0%）」、「弁当を持参するなどの工夫をする（26.8%）」、などの割合が高く、「近距離に変更した（15.0%）」、「海外旅行から国内旅行に変更した（11.3%）」が低い。

	をお土産などの購入額を減らした	宿泊費を安価な施設にした	約した工夫を持参するなどを節	弁当を持参するなどを節	旅行期間を短縮した	入場施設を削減した	近道先を沖繩や北から海	旅行外旅行をやめた国内	移動手段を変更した乗用車か	その他
全体(n=213)	32.9	31.0	26.8	22.1	16.4	15.0	11.3	5.6	14.1	
【日帰り】長野県内在住者(n=35)	51.4	14.3	45.7	20.0	22.9	14.3	8.6	5.7	5.7	
【日帰り】長野県以外の在住者(n=39)	25.6	10.3	28.2	28.2	17.9	17.9	5.1	2.6	23.1	
【宿泊】長野県内在住者(n=18)	50.0	33.3	11.1	11.1	22.2	27.8	11.1	11.1	16.7	
【宿泊】首都圏(n=59)	28.8	42.4	15.3	25.4	13.6	13.6	13.6	1.7	15.3	
【宿泊】中部・関西圏(n=62)	25.8	41.9	30.6	19.4	12.9	11.3	14.5	9.7	11.3	

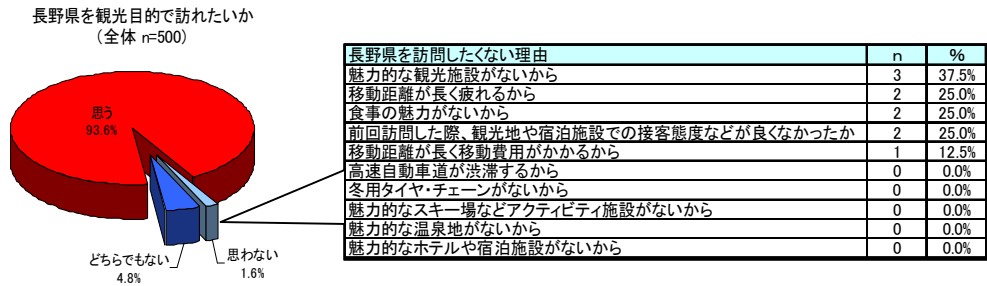
<長野県へ旅行するきっかけとなるもの>

宿泊料金の割引が最も高く、高速料金の補填（または割引）、ガソリン代の補填の割合が続いている。宿泊旅行に関して、宿泊料金の割引の効果が高いと思われる。



### ⑩長野県での再訪意向

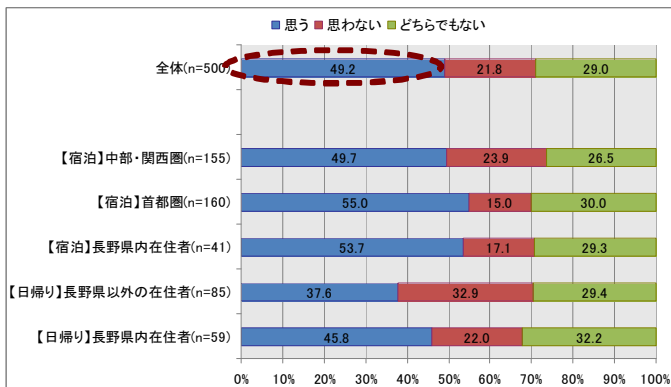
再訪意向は非常に高く、リピーター獲得に関してポテンシャルが高い県であるといえる。



### ⑪長期滞在

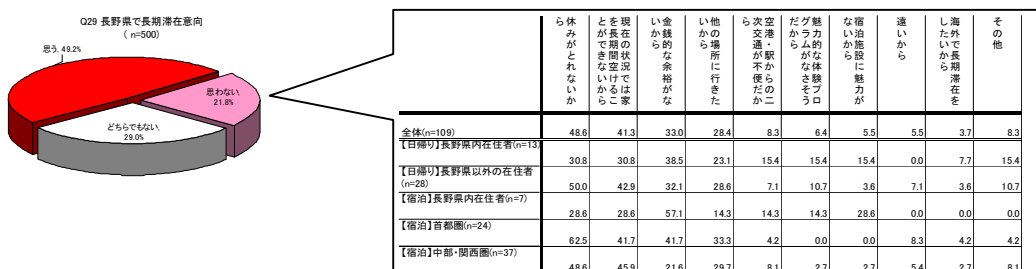
#### <長期滞在意向>

約 50%は長期滞在の意向がある。宿泊旅行で長野県を訪問した人のなかでこの傾向が高い。



#### <長野県での長期滞在の阻害要因>

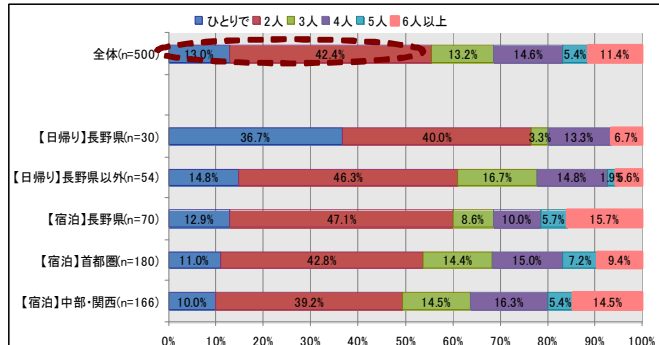
「休みがとれない (48.6%)」、「家を空けられない (41.3%)」、「金銭的な余裕が無い (33.0%)」などの旅行者自身に関する理由と「他の場所に行きたい (28.4%)」、「海外で長期滞在をしたい (3.7%)」など他地域と比較の結果長野県が選ばれないという理由に分かれる。



## (2) 冬季の観光客の特徴・ニーズに関するアンケートの調査結果

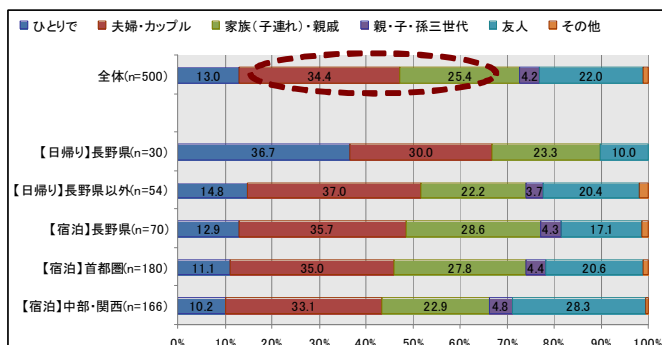
### ① 旅行者数

全体に1人～2人の割合が5割を超えるなど少人数化傾向となっている。



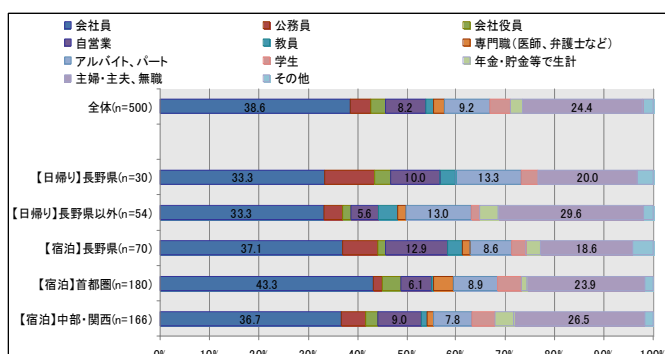
### ② 同行者数

夫婦・カップルの割合(34.4%)が高く、次に家族(子連れ)(25.4%)が続くなど年間の傾向とほぼ同様ある。



### ③ 対象者属性(職業)

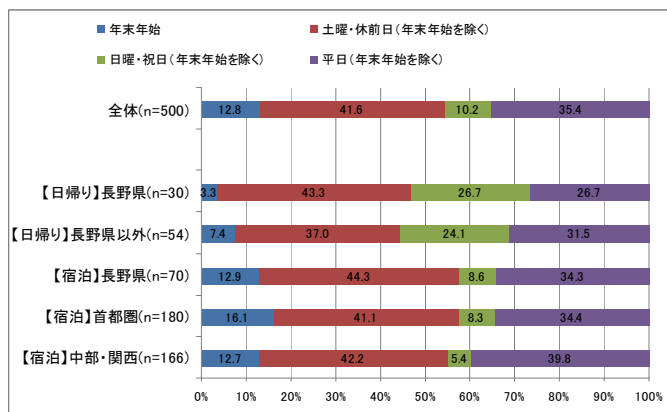
長野県を冬季に訪問する人の属性は、会社員(38.6%)、主婦・主夫・無職(24.4%)の割合が高く、年間と同様の傾向である。



#### ④出発日

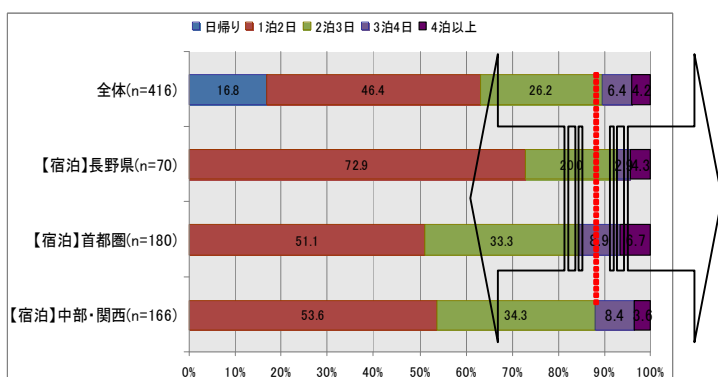
土曜・休前日（41.6%）、平日（35.4%）の割合が高い。

宿泊旅行においては、平日出発の割合が高まるのは、宿泊料金に割安感がでることが理由のひとつにあると考えられる。



#### ⑤旅行日数

宿泊数が2泊3日までの割合が長野県内在住者で9割、首都圏・中部・関西圏で8割となっている。年間の傾向と比較して1泊2日の割合が高まるなど旅行日数が短くなる傾向がある。



#### ⑥旅行目的

<全体の旅行目的>

宿泊旅行者では、「温泉を楽しむ（58.8%）」、「美味しいものを食べる（44.0%）」、「自然風景を楽しむ（41.4%）」の割合が高い点は年間の傾向と同様である。

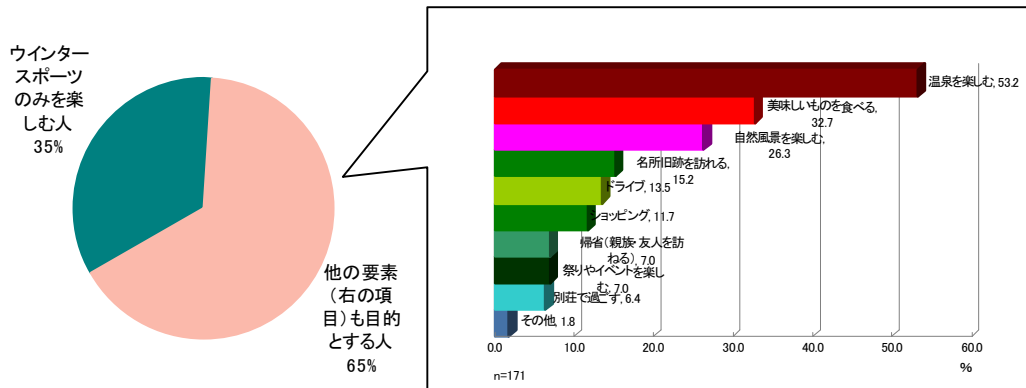
冬季の観光のため、「ウインタースポーツを楽しむ（34.2%）」の割合が高い。

	温泉を楽しむ	美味しいものを食べる	自然風景を楽しむ	ウインタースポーツ(スキー・ボードなど)を楽しむ	名所旧跡を訪れる	ドライブ	ショッピング	帰省(親族・友人を訪ねる)	祭りやイベントを楽しむ	別荘で過ごす	その他
全体(n=500)	58.8	44.0	41.4	34.2	28.4	23.4	15.2	12.4	7.0	5.4	4.4
【日帰り】長野県(n=30)	30.0	33.3	33.3	20.0	20.0	50.0	16.7	3.3	10.0	0.0	0.0
【日帰り】長野県以外(n=54)	24.1	33.3	46.3	38.9	29.6	35.2	18.5	7.4	5.6	0.0	9.3
【宿泊】長野県(n=70)	64.3	40.0	31.4	14.3	30.0	15.7	21.4	14.3	11.4	4.3	2.9
【宿泊】首都圏(n=180)	65.6	47.2	45.6	33.3	26.7	22.2	16.1	14.4	4.4	9.4	6.1
【宿泊】中部・関西(n=166)	65.7	47.6	41.0	44.6	30.7	19.3	10.2	12.7	7.8	4.2	2.4

＜ウインタースポーツを楽しむと回答したひとの旅行目的＞

ウインタースポーツを楽しむと回答した人(171名)のなかでウインタースポーツ(スキー・スノーボードなど)のみを旅行の目的としたのは59名(34.5%)であり、その他の112名(65%)は、温泉を楽しむ(53.2%)、自然風景を楽しむ(32.7%)などを合わせて選択している。

ウインタースポーツの観光客を誘致する際は、これらの事項についても十分楽しむことができるよう考慮したうえで、PRしていくことが重要であると考えられる。



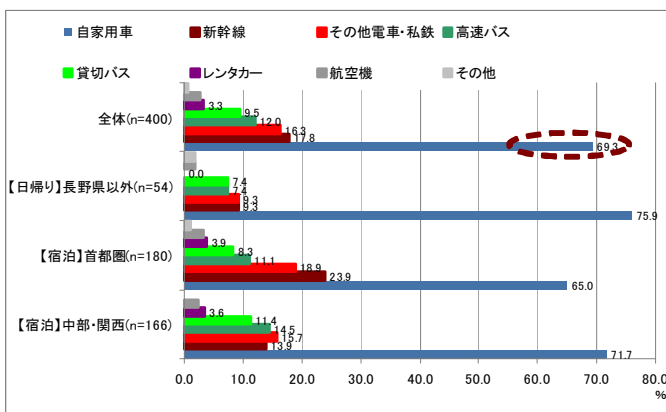
⑦訪問観光地

軽井沢(27.6%)、善光寺(25.8%)が高い点は年間の傾向と同様であるが、白馬(21.8%)、志賀高原(20.0%)などウインタースポーツを楽しむことができる観光地の割合が増加する。

	軽井沢	善光寺	松本	白馬	諏訪湖	志賀高原	安曇野	蓼科高原	小布施	野沢温泉	白樺湖	戸隠	栂池高原	穂高	妻籠宿	乗鞍高原温泉	白樺高原	車山高原	湯田中洪温泉郷	木曾福島	飯田	その他	昼神温泉	斑尾高原	菅平高原	黒姫高原	御岳	戸狩温泉
全体(n=500)	27.6	25.8	23.2	21.8	21.0	20.0	17.4	14.6	14.4	13.6	12.4	11.2	9.6	9.6	9.2	9.0	9.0	8.6	8.0	8.0	7.8	6.8	6.6	6.2	6.0	5.8	5.4	3.8
【日帰り】長野県(n=30)	16.7	23.3	30.0	13.3	33.3	16.7	20.0	10.0	23.3	6.7	20.0	16.7	10.0	16.7	6.7	10.0	6.7	10.0	3.3	3.3	3.3	13.3	6.7	3.3	6.7	6.7	0.0	0.0
【日帰り】長野県以外(n=54)	11.1	24.1	20.4	25.9	20.4	7.4	14.8	9.3	5.6	5.6	7.4	7.4	3.7	3.7	11.1	7.4	7.4	1.9	0.0	9.3	7.4	9.3	9.3	1.9	3.7	3.7	7.4	0.0
【宿泊】長野県(n=70)	32.9	40.0	34.3	24.3	34.3	22.9	30.0	17.1	31.4	18.6	14.3	17.1	12.9	21.4	15.7	14.3	15.7	10.0	18.6	10.0	11.4	4.3	14.3	10.0	11.4	11.4	7.1	4.3
【宿泊】首都圏(n=180)	39.4	23.9	18.9	21.1	16.7	20.0	13.3	13.9	13.3	12.2	13.3	8.9	5.0	8.3	4.4	3.9	7.8	8.9	7.8	5.6	7.2	8.3	2.2	5.0	6.1	3.3	2.8	2.2
【宿泊】中部・関西(n=166)	19.9	22.9	22.9	21.7	18.1	23.5	16.9	16.9	9.6	16.9	10.8	11.4	15.1	6.6	11.4	12.7	8.4	9.6	7.2	10.2	7.8	4.2	7.2	7.8	4.2	6.6	7.8	7.2

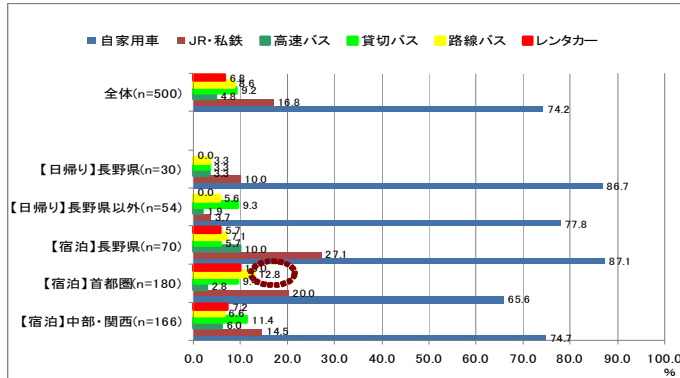
⑧移動手段(長野県まで)

自家用車を利用する割合は69.3%と高く、乗用車は、冬季においても長野県を訪問する観光客にとっての主要な交通手段となっている。



⑨移動手段（長野県内）

首都圏の宿泊旅行者者において路線バス（12.8%）の割合が年間と比較して低下しており、鉄道などで来県した観光客の移動範囲が狭まっている可能性があると考えられる。



⑩入出県のルート

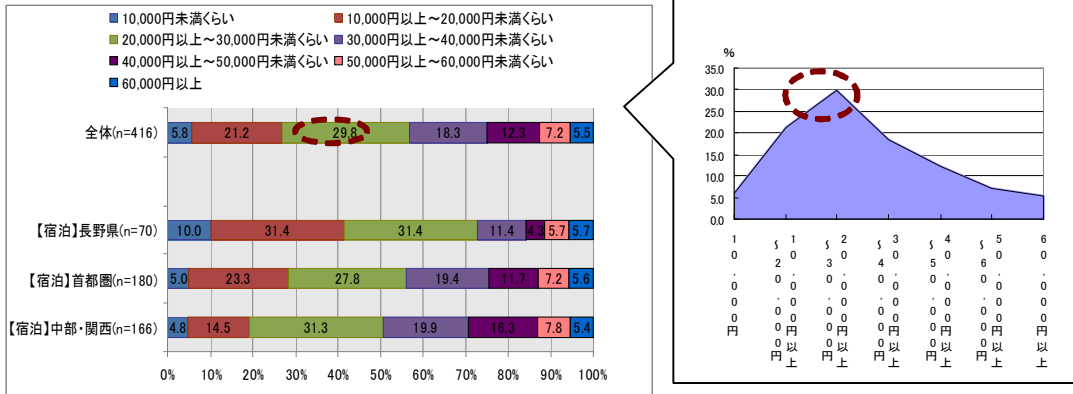
来県者の6～8割が、入出県とも同じ道路を利用している。観光客の乗用車での移動範囲が、限定されていると考えられる。

長野県に入ったときの道路	長野県を出たときの道路					
	合計	上信越自動車道 (群馬県側)	上信越自動車道 (新潟県側)	中央自動車道 (山梨県側)	中央自動車道 (岐阜県側)	国道158号線 (安房峠)
上信越自動車道（群馬県側）(n=74)	100.0	74.3	10.8	9.5	1.4	2.7
上信越自動車道（新潟県側）(n=19)	100.0	26.3	63.2	5.3	5.3	0.0
中央自動車道（山梨県側）(n=96)	100.0	10.4	6.3	70.8	9.4	1.0
中央自動車道（岐阜県側）(n=108)	100.0	1.9	2.8	5.6	83.3	4.6
国道158号線（安房峠）(n=3)	100.0	0.0	12.5	0.0	37.5	37.5

## ⑪宿泊旅行

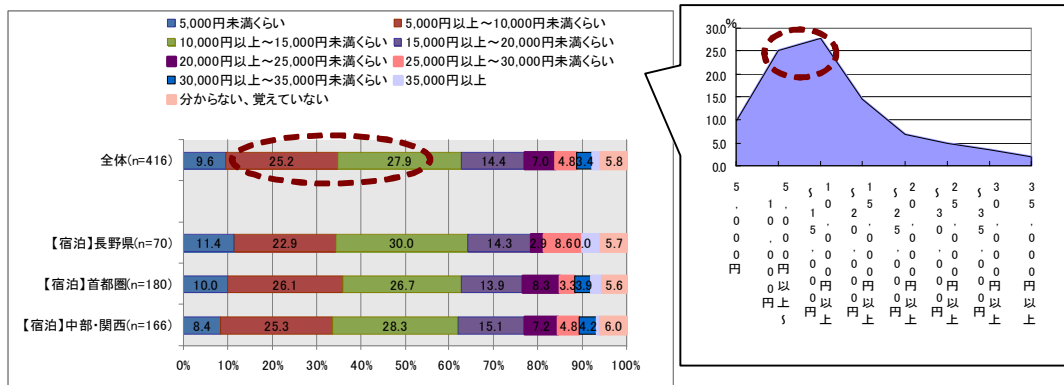
### <旅行費用の総額>

20,000円～30,000円(29.8%)がボリュームゾーンとなっており、10,000円～20,000円(21.2%)、30,000円～40,000円(18.3%)が続いている。年間の傾向と比較して若干であるが、旅行費用は減少傾向にある。



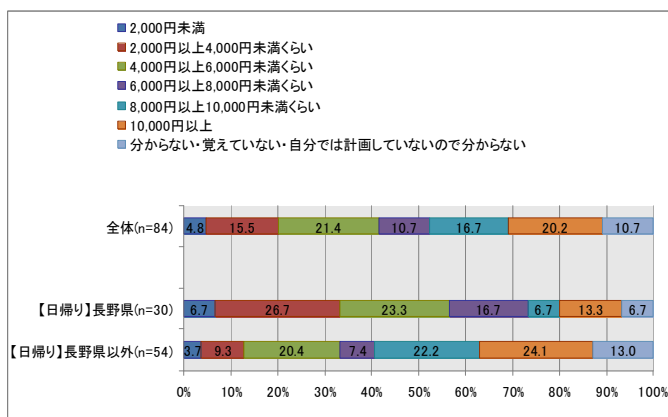
### <宿泊費>

10,000円～20,000円(27.9%)の割合が最も高く、5,000円～10,000円(25.2%)が続いている。年間の傾向と比較すると若干であるが低下傾向にあり、宿泊施設の冬季割引料金などの影響があると考えられる。



## ⑫日帰り旅行の旅行費用

年間と比較し、全体として旅行費用が上昇傾向にある。これは、ウィンタースポーツなど比較的費用のかかる旅行によるものであると考えられる。

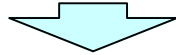


⑬1 シーズンにスキー場へ出かける回数と長野県のスキー場の利用回数

1 シーズンにスキーに出かける回数は2～3回程度で、長野県のスキー場に出かける回数は1～2回程度という割合が高い。

< 1シーズンのスキーに出かける回数 >

	0 回程度	1 回程度	2 回程度	3 回程度	4 回程度	5 回程度	6 回以上
【宿泊】中部・関西(n=74)	28.4	39.2	21.6	10.8			
【宿泊】首都圏(n=60)	28.3	40.0	16.7	15.0			
【宿泊】長野県(n=10)	10.0	30.0	20.0	40.0			
【日帰り】長野県以外(n=21)	38.1	38.1	14.3	4.8			
【日帰り】長野県(n=6)	33.3	50.0	16.7	0.0			
1シーズンあたりのスキー回数	28.7	39.2	18.7	12.9			



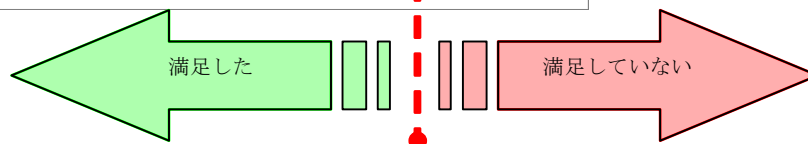
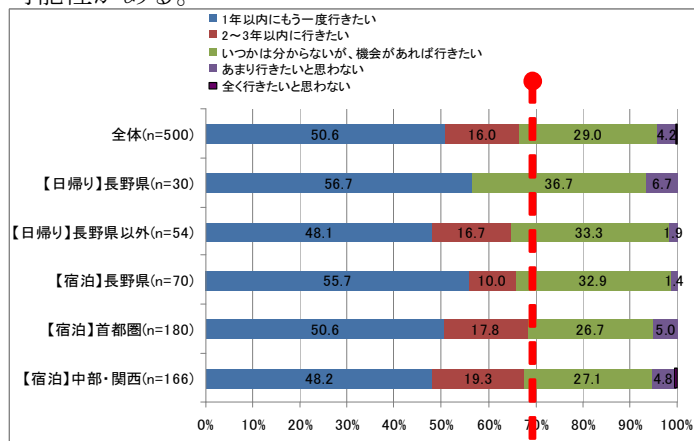
< 長野県のスキー場に出かける回数 >

	0 回程度	1 回程度	2 回程度	3 回程度	4 回程度	5 回程度	6 回以上
【宿泊】中部・関西(n=74)	52.7	33.8	6.8	6.8			
【宿泊】首都圏(n=60)	56.7	35.0	3.3	5.0			
【宿泊】長野県(n=10)	10.0	30.0	20.0	40.0			
【日帰り】長野県以外(n=21)	61.9	38.1	0.0	0.0			
【日帰り】長野県(n=6)	33.3	50.0	16.7	0.0			
長野県でのスキー回数	52.0	35.1	5.8	7.0			

⑭ 冬季の訪問意向

「1年以内にもう一度行きたい (50.6%)」、「2～3年以内に行きたい (16.0%)」と回答した割合は、合計で 66.6%である。長野県を訪問したうえで、再訪意向が高いということは前回までの長野県への旅行に関し満足している度が高いと考えられる。

一方、「いつかわからないが、機会があれば行きたい (29.0%)」、「あまり行きたいと思わない (4.2%)」は、合計で 33.2%であり、長野県への旅行に関し満足していない可能性がある。

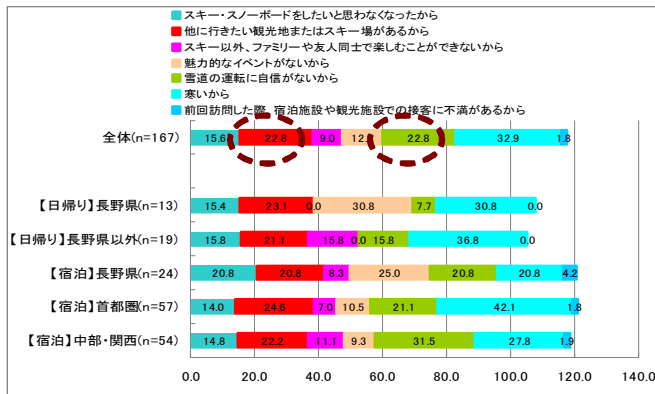




⑮冬季に訪問したくない理由と訪問したい季節・訪問した季節について

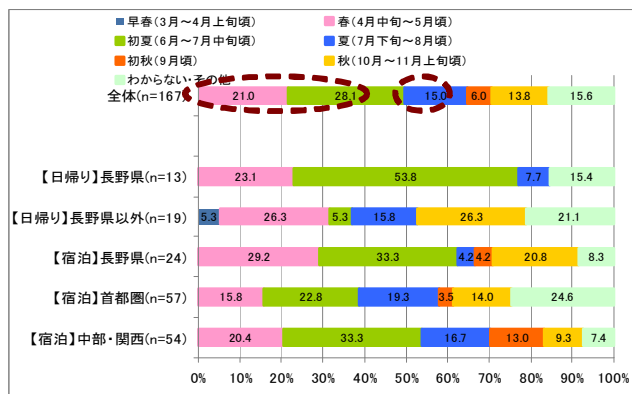
<訪問したくない理由>

長野県を冬季に訪問したくない理由として、「寒いから (32.9%)」の他、「雪道の運転に自信がないから (22.8%)」、「他に行きたい観光地またはスキー場があるから (22.8%)」の割合が高い。



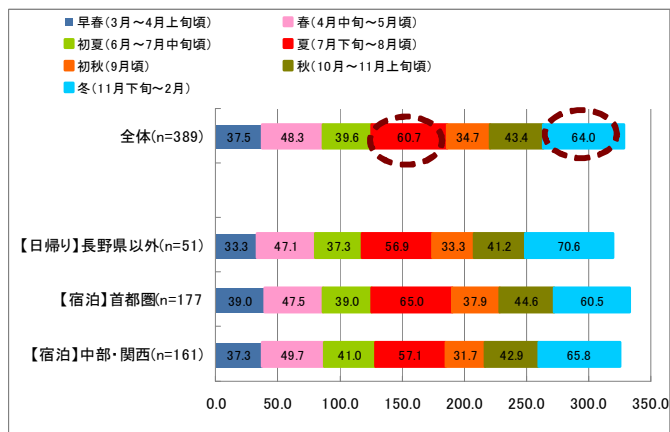
<訪問したい季節>

全体的な傾向として春 (21.0%) ~ 初夏 (28.1%) の割合が高く、夏 (15.0%) を上回っている。



<訪問した季節>

実際に訪問した季節で最も多いのは夏 (60.7%) 及び冬 (64.0%) となっている。春や初夏に訪問したいという意向も高いものの、休みがとれないなどの理由が影響していると考えられる。

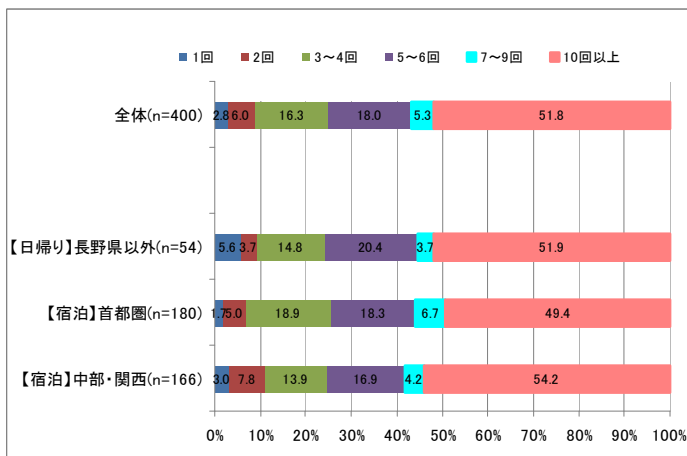


## ⑩長野県の訪問回数

訪問回数は10回以上の割合が5割を超えるなど、リピート率は非常に高い結果となっている。

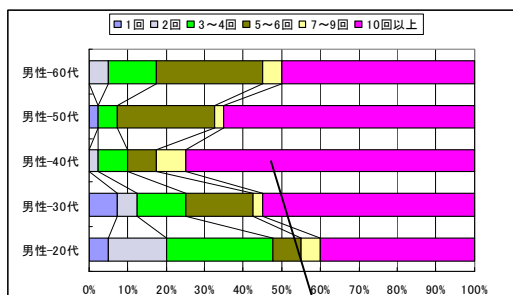
しかし、10回以上訪問している割合を年代別に見ると、男性・女性とも40代において最も高くなっており、この年代が20代の頃、最盛期を迎えていたスキーを目的として何度も長野県を訪問した可能性があると考えられる。(近年、スキーの人気は低下しており、長野県のスキー場利用者数においても、平成4年度の2,120万人をピークに減少している)

### <地域別訪問回数>

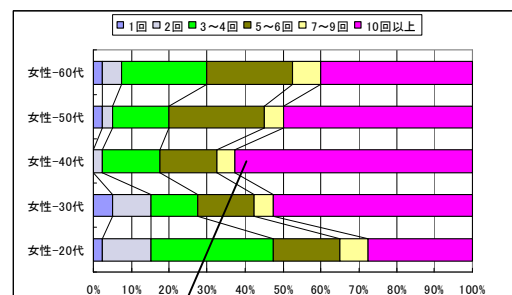


### <性別の訪問回数>

(男性)



(女性)



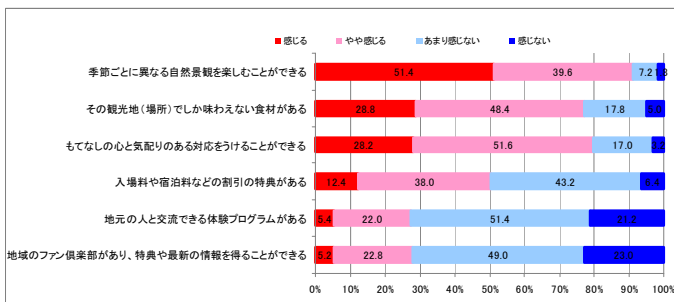
40代の割合が高い

⑩もう一度訪問したいと感じる度合いについて

「季節ごとに異なる自然景観を楽しむことができる」と回答した割合が最も高い（感じる 51.4%、やや感じる 39.6%）。長野県には季節ごとにそれぞれを楽しむことができる『魅力ある自然』があり、観光客にとっての再訪意向に最も大きく影響している。

次に高いのは、「その場所でしか味わえない食材がある」（感じる 28.8%）、「もてなしの心と気配りのある対応をうけることができる」（感じる 28.2%）となっている。『食事』と『もてなしの対応』が観光客にとっての再訪意向に影響し、入場料や宿泊料の割引特典など金銭的な特典に対する度合いは、低い傾向がある。

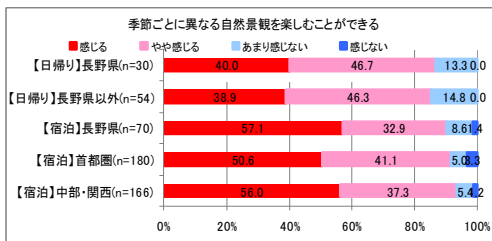
<もう一度訪問したいと感じる度合い（項目別）>



<もう一度訪問したいと感じる度合い（居住地・旅行形態別）>

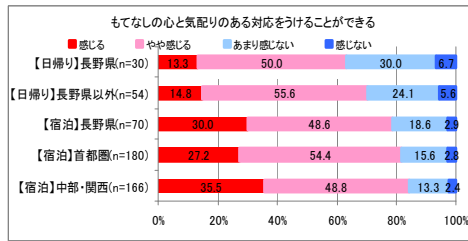
◆季節ごとに異なる自然景観を楽しむことができる

\* 宿泊旅行での割合が高い



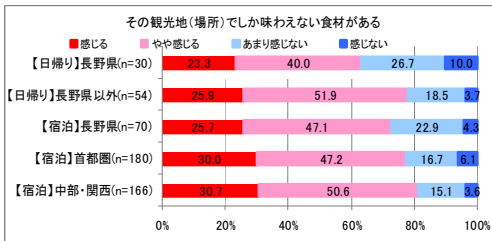
◆もてなしの心と気配りのある対応を受けることができる

\* 宿泊旅行での割合が高い



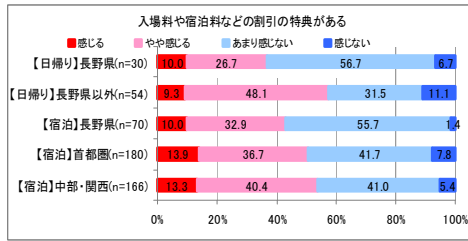
◆その観光地（場所）でしか味わえない食材がある

\* 長野県以外の地域の割合がやや高い



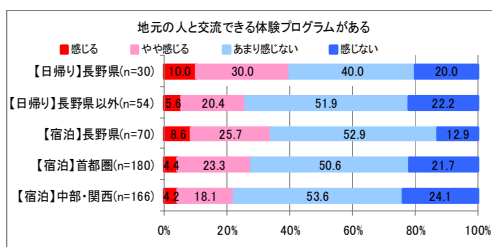
◆入場料や宿泊料などの割引特典がある

\* 長野県以外の地域の割合がやや高い



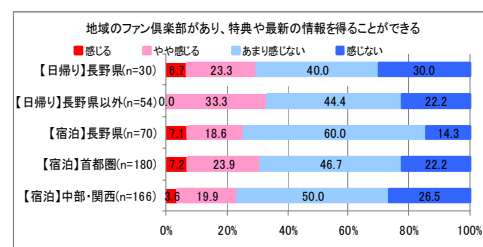
◆地元の人と交流できるプログラムがある

\* 長野県内在住者の割合がやや高い



◆地域のファンクラブがあり、特典や最新の情報を得ることができる

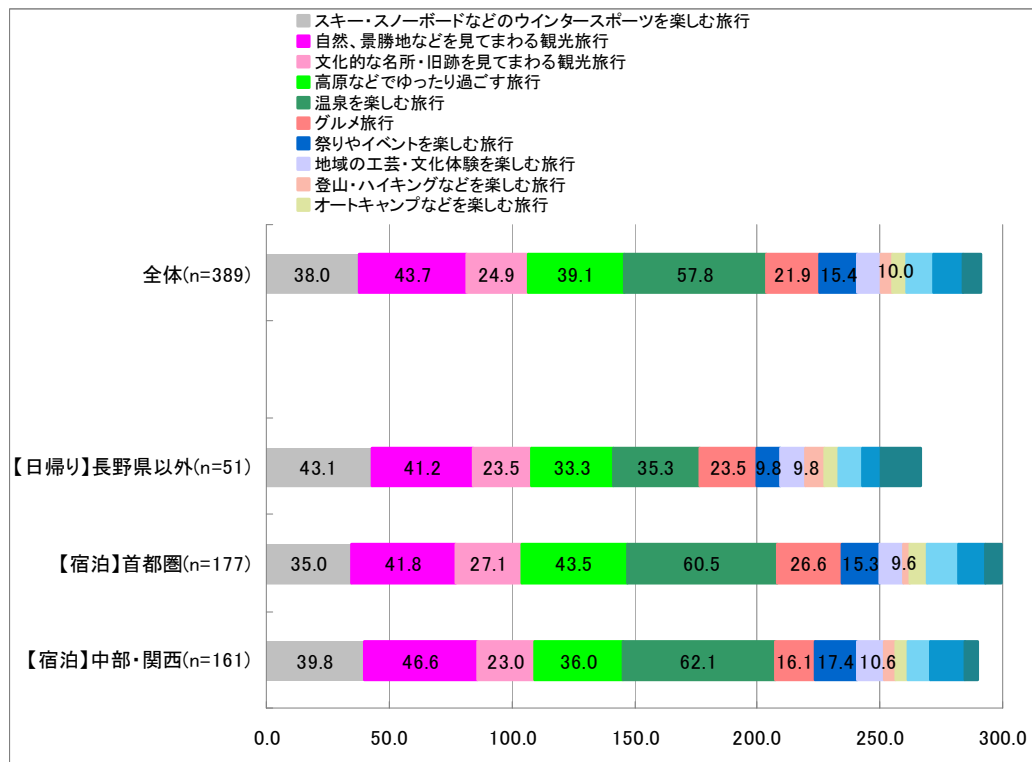
\* 長野県以外の日帰り旅行では低い



⑱直近の旅行タイプ

周遊タイプ（自然・景勝地などを見てまわる観光旅行 43.7%、文化的な名所・旧跡を見てまわる観光旅行 24.9%）の割合は 68.6%と比較的高い結果となった。

一方、近年、観光客の志向は多様化し、物見遊山的な観光から、文化的な体験や教養を高めるなどを目的とした旅行にシフトしてきており、今後は、このようなニーズにも対応できるようにしていく必要がある。



## 2-3 首都圏・中部圏・関西圏・長野県における マーケットの傾向について

首都圏・中部圏・関西圏・長野県における特徴・ニーズに関し（1）年間、及び、（2）冬季について以下のような傾向が見られた。

### （1）年間の傾向について

項目	内容
旅行者数	首都圏居住者で2名の割合が高く、長野県居住者では3名以上の割合が高まる傾向がある。
同行者	全体として夫婦・カップルや子連れなどのファミリーの割合が高く、首都圏では夫婦・カップルの割合が高まる。
出発日	全体では、平日（27.4%）と夏休み（26.8%）の割合は同程度となっているが、首都圏では、夏休みの割合が高まる。
旅行日数	1泊2日～2泊3日までが多く、長野県内在住者で9割、首都圏・中部・関西圏で7～8割である。
旅行目的	「自然風景を楽しむ」、「温泉を楽しむ」、「美味しいものを食べる」の割合が高い。
訪問観光地	<p>【訪問割合（20%以上）の観光地群】 軽井沢、善光寺、諏訪湖、安曇野等</p> <p>【訪問割合（14%程度）の観光地群】 白馬、蓼科、志賀高原、松本、上高地</p> <p>*これらの観光地が長野県に観光客を呼び込む中心的な役割を果たしていると考えられる。</p>
入出県のルート	来県者の約7割が、入出県とも同じ道路を利用しており、入出県が異なるパターンは、高くても14%に留まっている。
宿泊旅行の 旅行費用関連	20,000円～30,000円がボリュームゾーンとなっている。そのなかで宿泊費が10,000円～15,000円を占めている。お土産代は2,000円～4,000円が多く、6,000円を超えて購入する割合は低い。

項目	内容
日帰り旅行の旅行費用関連	長野県在住者は2,000円～4,000円(32.2%)、長野県以外の在住者は、4,000円～6,000円(28.2%)の割合が高い。そのなかで、お土産代にかける費用は、1,000円～2,000円(29.2%)が多く、 <u>3,000円を超えて購入する割合は低い。</u>
情報収集源 *関心を持つきっかけとなる	旅番組(59.4%)、旅行関連サイト(49.6%)、書籍(旅行雑誌、ガイドブック)(39.2%)が高い。 首都圏、中部・関西圏においては、旅行会社のパンフレットの割合が高く旅行商品の有無が影響している。
情報収集源 *旅行計画を立てる際参考とする	インターネット(旅行関連サイト)(67.6%)、旅行雑誌・ガイドブック(51.6%)、旅行会社パンフレット(32.2%)などのほか、 <u>ブログ(28.6%)や口コミ(22.4%)など一般の消費者の意見を参考にする割合も高まっている。</u>
宿泊施設の予約	半年をきってから始めることが多い。得に、長野県内の在住者においては、3週間前を過ぎてから、宿泊日前日まで予約をする傾向が高まるなど、 <u>旅行申し込みの間際化傾向が見られる。</u>
道の駅を利用する割合	全体で6割程度である。長野県内在住の宿泊利用者の利用率は高め(73.2%)であり、長野県内以外在住の日帰り旅行者の利用率は低めである(46.9%)。 *立ち寄りに要する時間の有無の他、道の駅の所在地を知っているかということにも起因していると考えられる。 今後、観光情報などを充実させ、 <u>地域の魅力を観光客に発信していく情報基地としての役割が期待される。</u>
長野県への再訪意向	再訪意向は非常に高く、リピーター獲得に関してポテンシャルの高い県であるといえる。
長期滞在の意向	宿泊旅行者経験者の50%以上は、長期滞在の意向がある、としている。また長期訪問の阻害要因としても、「休みがとれない(48.6%)」、「家を空けられない(41.3%)」、などの割合が「他の場所に行きたい(28.4%)」、「海外で長期滞在をしたい(3.7%)」などと比較し高い。 *長野県の魅力を伝えていくことで長期滞在客へ結びつけていくことができると思われる。

(2) 冬季の傾向について

項目	内容
出発日	土曜・休前日 (41.6%)、平日 (35.4%) となっている。 *日帰り旅行と比較し、平日出発の割合が高まるのは、宿泊料金の割安感が関係していると考えられる
旅行日数	年間の傾向と比較して1泊2日の割合が高まるなど旅行日数が短くなる傾向がある。
旅行目的	「ウインタースポーツを楽しむ (34.2%)」割合が高まるものの、ウインタースポーツ (スキー・スノーボードなど) のみを旅行の目的としたのは34.5%に留る。 一方、65%は、「温泉を楽しむ (53.2%)」、「自然風景を楽しむ (32.7%)」などと合わせて選択している。 *ウインタースポーツの観光客を誘致する際においても、これらの事項についても十分楽しめることができるよう考慮したうえで、PRしていくことが重要であると考えられる。
訪問観光地	年間の傾向と比較して白馬 (21.8%)、志賀高原 (20.0%) などウインタースポーツを楽しむことができる観光地の割合が増加する。
長野県までの移動手段	自家用車を利用する割合は69.2%と高く、冬季間においても長野県を訪問する観光客にとっての主要な交通手段となっている。 なお、首都圏からの宿泊旅行者において路線バスの利用割合は低下している。 *乗用車以外で来県した観光客の移動範囲が狭まっている可能性があると考えられる。
入出県のルート	自家用車で来県者の6~8割程度が、入出県とも同じ道路を利用している。
宿泊旅行の旅行費用関連	ボリュームゾーンが、20,000円~30,000円であるのは年間の傾向と変わらないが、年間の傾向と比較し若干の低下傾向が見られる。
日帰り旅行の旅行費用関連	年間と比較し、全般に旅行費用が上昇している。これは、ウインタースポーツなど比較的費用のかかる旅行によるものであると考えられる。
長野県を訪問するスキーヤーの傾向	1シーズン2~3回程度スキー場にでかけ、そのうちで長野県のスキー場を利用するのは、1~2回程度となっている、とする人が多い。

項目	内容
冬季の訪問意向	“「1年以内にもう一度行きたい (50.6%)」、「2～3年以内に行きたい (16.0%)」と回答した人＝「満足している割合が高い」割合”が66.6%となっている。
冬季に訪問したくない理由	「寒いから (32.9%)」の他、「雪道の運転に自信がないから (22.8%)」「他に行きたい観光地またはスキー場があるから (22.8%)」の割合が高い。なお、「前回訪問した際、宿泊施設や観光施設での接客に不満があるから (1.8%)」という理由は低く、冬季に関しては、再訪の阻害要因にはなっていない。
訪問 <u>したい</u> 季節	春 (21.0%)～初夏 (28.1%)の割合が高く、夏 (15.0%)を上回る結果となった。
実際に訪問 <u>した</u> 季節	夏 (60.7%)及び冬 (64.0%)が高い。 *春や初夏に訪問したいという意向も高いものの、休みがとれないなどの理由が影響していると考えられる。
長野県の訪問回数	10回以上の割合が5割を超えるなど、リピート率は非常に高い結果となっているものの、男性・女性とも40代において最も高くなっている。 同年代が20代の頃最盛期を迎えたスキーを目的とした来県が含まれていると考えられる。
もう一度訪問したいと感じる度合い	「季節ごとに異なる自然景観を楽しむことができる」と回答した割合が最も高い（感じる51.4%、やや感じる39.6%）。「その場所でしか味わえない食材がある」（感じる28.8%）、「もてなしの心と気配りのある対応をうけることができる」（感じる28.2%）となっている。 *季節ごとに異なる『魅力ある自然』や『食事』の情報をPRし観光客を呼び寄せ、『もてなしの対応』によってリピート客に繋げることが重要であるといえる。
旅行タイプ	観光地を周遊するタイプが68.6%と高い結果となった。 *観光客の旅行に対するニーズは多様化しており滞在型の旅行にも対応が必要である。



## 第3章 観光地における観光客の

### 周遊の実態と消費額等について

#### 3-1 実施概要

観光客の周遊の実態と消費額に関するアンケート（夏季・冬季）

**【調査目的】**

夏季（8月）、及び、冬季（2月）における長野県の主な観光地を訪れている観光客の周遊の実態と消費額等の傾向を把握する

①調査対象者 長野県を訪問している観光客

②調査地域

夏季（8月）4地域（善光寺、軽井沢、松本、妻籠宿）

冬季（2月）4地域（善光寺、軽井沢、白馬、昼神温泉）

③調査時期

夏季（8月）

平成20年8月23日（土） 松本、妻籠宿

平成20年8月25日（月） 善光寺、軽井沢

冬季（2月）

平成20年1月24日（土） 白馬

平成20年1月25日（日） 昼神温泉

平成20年1月30日（金） 善光寺、軽井沢

④サンプル数

夏季（8月）537 \*サンプル構成は以下のとおり

調査地域	対象者数
善光寺	149
軽井沢	131
松本	141
妻籠宿	116
合計	537

	都道府県名	n	%
首都圏	東京都	130	24.2
	神奈川県	64	11.9
	埼玉県	48	8.9
	千葉県	36	6.7
	群馬県	13	2.4
	<b>小計①</b>	<b>291</b>	<b>54.2</b>
	中部圏	新潟県	10
富山県		4	0.7
石川県		5	0.9
山梨県		7	1.3
岐阜県		9	1.7
福井県		2	0.4
愛知県		57	10.6
静岡県		20	3.7
<b>小計②</b>	<b>114</b>	<b>21.2</b>	
関西圏	京都府	13	2.4
	大阪府	14	2.6
	兵庫県	12	2.2
	三重県	8	1.5
	滋賀県	7	1.3
	奈良県	4	0.7
	<b>小計③</b>	<b>58</b>	<b>10.8</b>
長野県	長野県④	18	3.4
その他の道県	⑤	56	10.4
<b>総計</b>		<b>537</b>	<b>100.0</b>

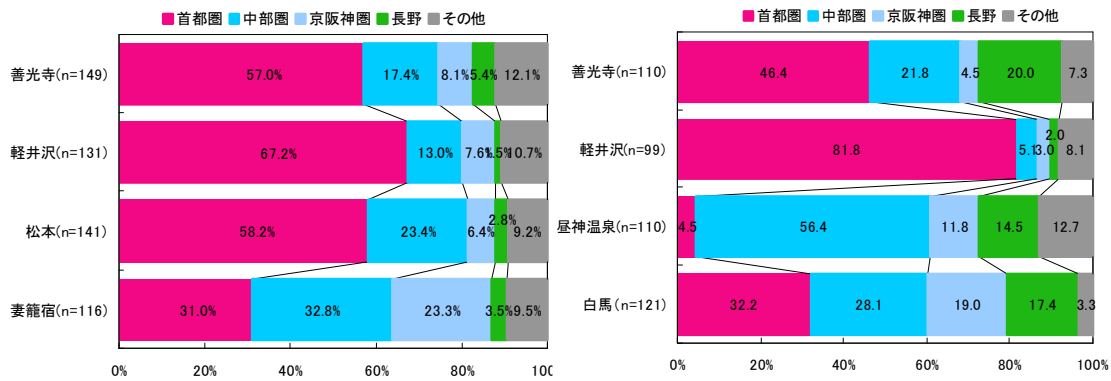
冬季（2月）440 \*サンプル構成は以下のとおり

調査地域	対象者数
善光寺	110
軽井沢	99
白馬	121
昼神温泉	110
<b>合計</b>	<b>440</b>

	都道府県名	n	%
首都圏	東京都	78	17.7
	神奈川県	47	10.7
	埼玉県	23	5.2
	千葉県	14	3.2
	群馬県	14	3.2
	<b>小計①</b>	<b>176</b>	<b>40.0</b>
中部圏	新潟県	8	1.8
	富山県	4	0.9
	石川県	0	0.0
	山梨県	4	0.9
	岐阜県	26	5.9
	福井県	1	0.2
	愛知県	65	14.8
	静岡県	17	3.9
	<b>小計②</b>	<b>125</b>	<b>28.4</b>
関西圏	京都府	14	3.2
	大阪府	11	2.5
	兵庫県	5	1.1
	三重県	8	1.8
	滋賀県	4	0.9
	奈良県	2	0.5
<b>小計③</b>	<b>44</b>	<b>10.0</b>	
長野県④		61	13.9
その他⑤		34	7.7
<b>総計</b>		<b>440</b>	<b>100.0</b>

### 3-2 善光寺・軽井沢・松本・妻籠宿・昼神温泉・白馬におけるアンケート実施結果・傾向について

#### ①出発地（夏季／冬季）

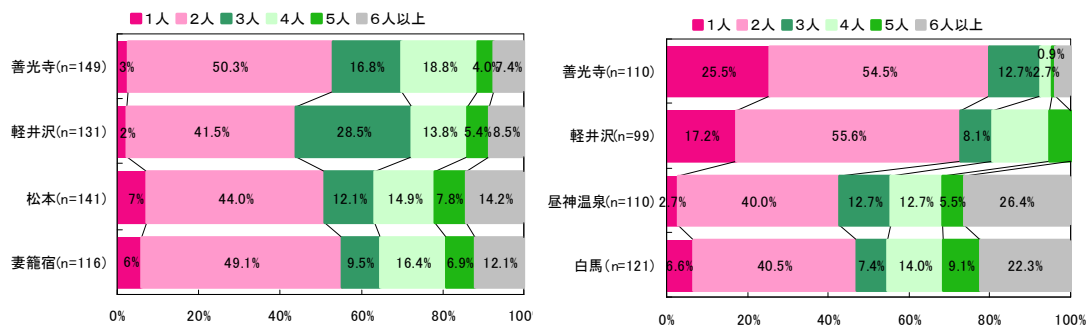


夏季は、善光寺、松本においては、およそ5割程度が首都圏からの観光客である。また、軽井沢は首都圏の観光客の割合が高く、妻籠宿では中部圏からの観光客の割合が高まる。

冬季は、善光寺など観光客の割合が夏季と変わらない観光地がある一方で、軽井沢においては、首都圏が81.8%になるなど、夏季と比較して、大きく高まる観光地がある。

これは、マーケットからの距離、JRを利用したパック商品の有無などの影響によるものと考えられる。

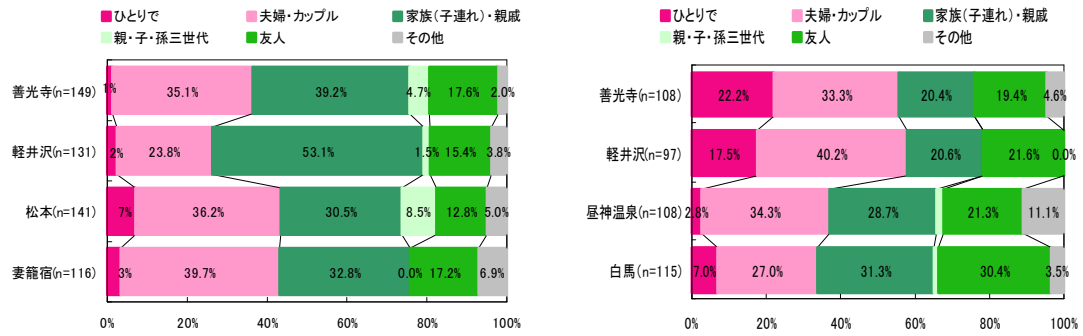
#### ②旅行者数（夏季／冬季）



夏季は、多くの地域において1～2人の割合が約5割程度で、6名以上の割合はおおよそ10%程度と低く、旅行者数の少人数化傾向が見られる。

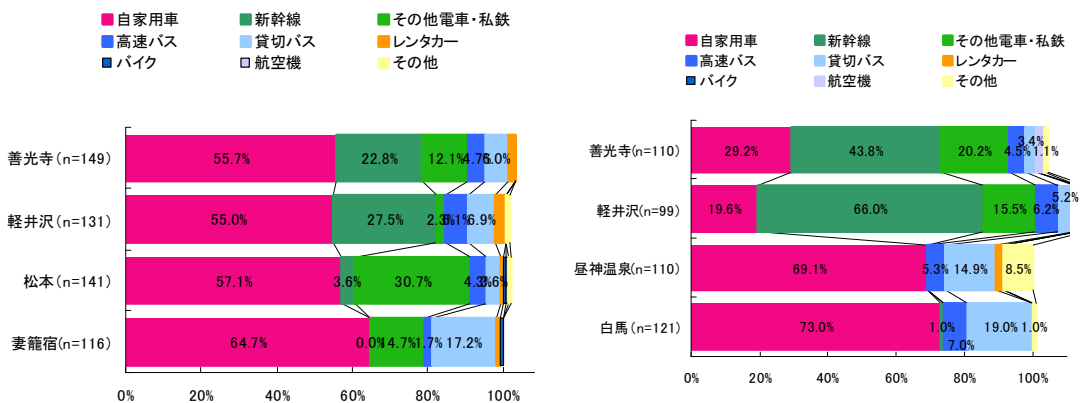
一方、冬季は、善光寺や軽井沢など1名～2名の割合が7～8割程度と高まるが、昼神温泉や白馬などは6名以上の割合が増加する傾向が見られる。これは、宴会やスキーなど小グループなどで参加することが比較的多いためであると考えられる。

### ③同行者（夏季／冬季）



夏季は、すべての地域において、夫婦・カップル、家族（子連れ）などファミリーの割合が7割程度と高い。一方、冬季は、友人での参加の割合が増加する傾向がある。

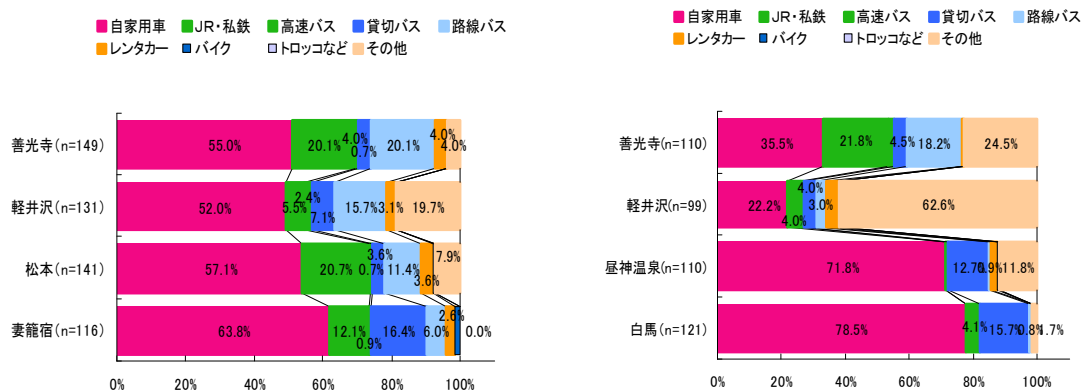
### ④長野までの移動手段（夏季／冬季）



夏季は、自家用車の割合が5～6割程度であり、善光寺、軽井沢、松本では鉄道（新幹線含む）の割合も2～3割程度ある。

一方、冬季は、軽井沢、善光寺で新幹線の利用率が高まる。これは「雪道を運転するのを避けたい」ということやJRを利用した割安感のある旅行パック商品がでていたためであると考えられる。

### ⑤長野での移動手段



夏季は、乗用車で来県した観光客の割合が高いものの、新幹線などの鉄道や路線バスを利用する割合もあり、観光地における二次交通の整備が期待される結果となった。

一方、冬季は、軽井沢において見られるように目的地へ到着後は、宿泊施設のバス等のほかは、全く交通機関を利用せずに宿泊施設などに滞在するケースが見られる。

⑥旅行者の観光ルート

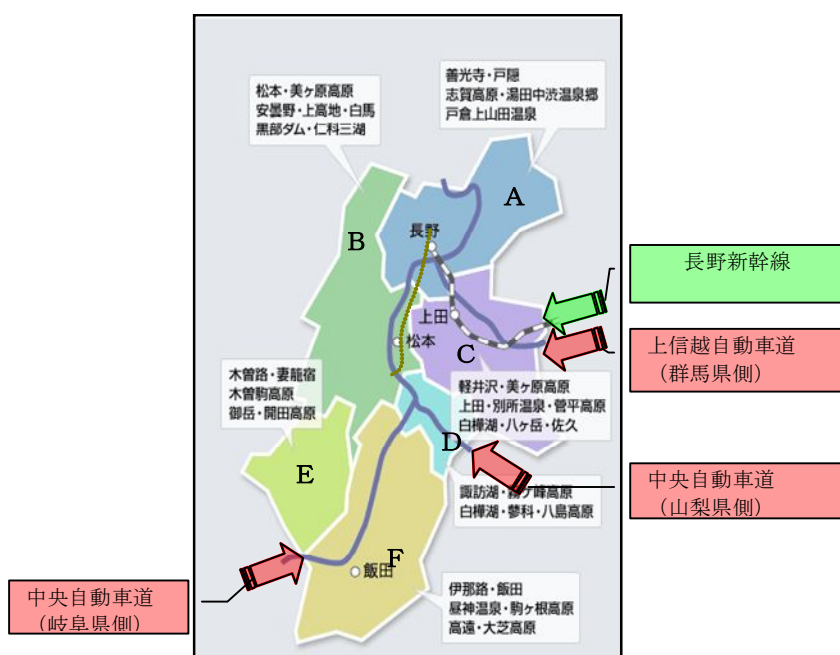
長野県内を A～F 地区に分け、長野県へ入って来た時の経路（観光客数が一定以上\* N=50 あった経路）ごと、訪問地区、訪問地区数の割合、出たときのルート、周遊ルートを検証する。

<地区名と主な観光地>

地区名	主な観光地
A 地区	善光寺、戸隠、志賀高原、湯田中渋温泉郷、戸倉上山田温泉
B 地区	松本、安曇野、上高地、白馬、黒部ダム
C 地区	軽井沢、美ヶ原高原、白樺湖、八ヶ岳
D 地区	諏訪湖、白樺湖、霧が峰高原
E 地区	木曽路、妻籠宿、御岳
F 地区	飯田、昼神温泉、高遠

<おもな経路>

時期	おもな経路	N 数
夏季	中央自動車道（山梨県側）	8 3
	中央自動車道（岐阜県側）	1 0 8
	上信越自動車道（群馬県側）	1 2 4
	長野新幹線	6 6
冬季	中央自動車道（山梨県側）	5 1
	中央自動車道（岐阜県側）	1 2 4
	上信越自動車道（群馬県側）	5 5
	長野新幹線	9 7



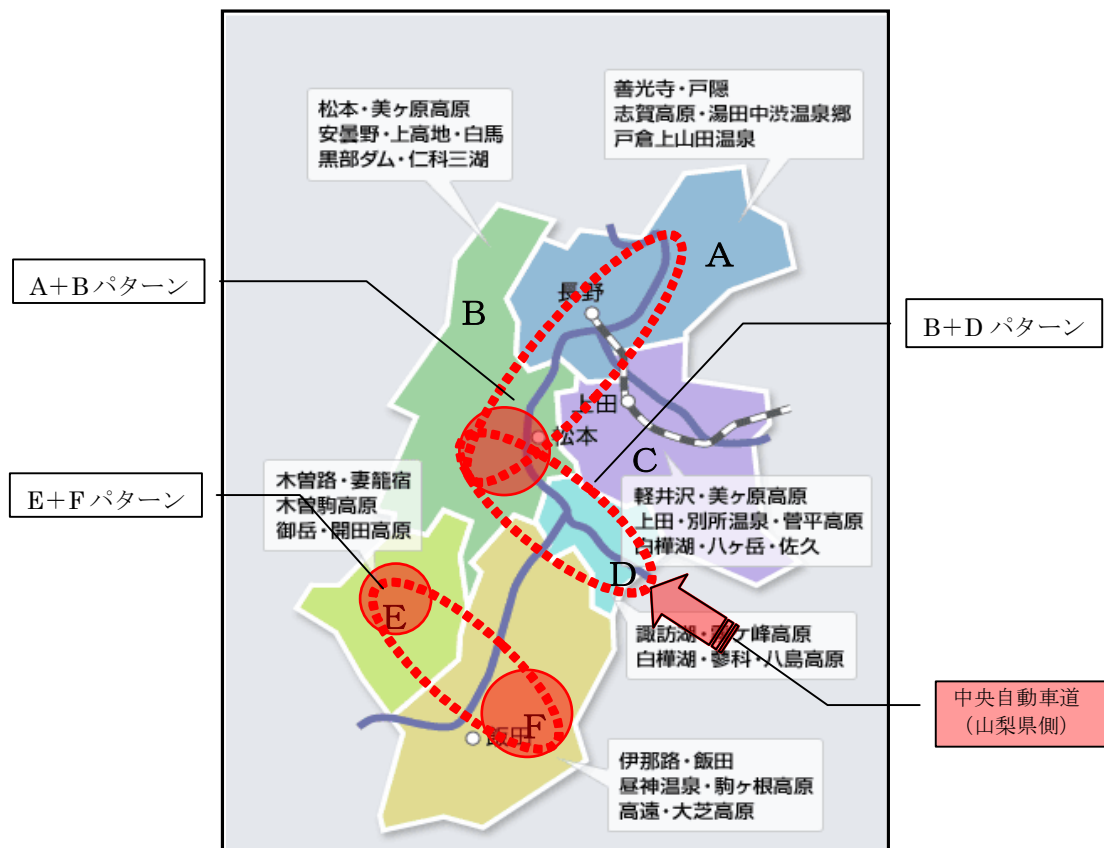
●夏季

## 中央自動車道（山梨県側）

<傾向>

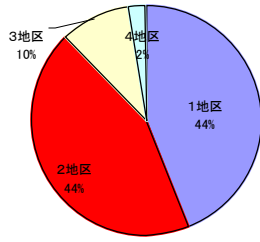
- ・日帰り旅行の場合、松本市内、宿泊旅行の場合、上高地など、B 地区を訪問する割合が高い。
- ・次に、諏訪湖や霧が峰などの D 地区と松本市（B 地区）を組み合わせた「B+D 地区」の割合が高い。この場合、観光地域が広範囲に及ぶため日帰りではなく宿泊旅行となる傾向が高い。
- ・その他、A 地区や E 地区、「A+B」地区、「E+F」地区への訪問する割合が続いている。

\*松本（B 地区）は、立地的な条件と知名度が高いため「もう一箇所」立ち寄る地域としてのポテンシャルがあると考えられる。

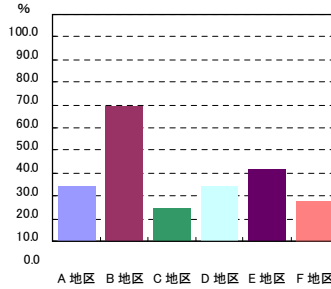


<訪問地区数の割合・訪問地区数・出たときのルート>

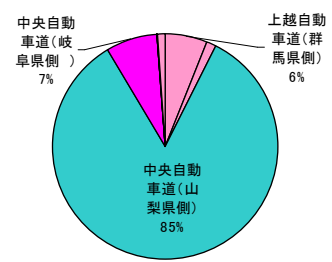
訪問地区数の割合(中央:山梨)



訪問地区の割合(中央:山梨)



出たときのルート(中央:山梨)



<訪問地区数ごとの割合>

訪問地区数	訪問地区	集計	割合
1地区	B	20	56%
	A	7	19%
	E	6	17%
	C	3	8%
1地区 集計		36	100%
2地区	B, D	11	31%
	A, B	7	19%
	E, F	7	19%
	B, C	4	11%
	D, E	3	8%
	A, C	2	6%
	A, D	1	3%
	B, E	1	3%
2地区 集計		36	100%

訪問地区数	訪問地区	集計	割合
3地区	D, E, F	3	38%
	A, B, C	1	13%
	A, C, D	1	13%
	B, E, F	1	13%
	B, E, 他	1	13%
	E, F, 他	1	13%
3地区 集計		8	100%
4地区	B, D, E, F	1	
	B, E, F, 他	1	
4地区 集計		2	
5地区	A, B, C, E, F	1	
5地区 集計		1	

<コースの実例>

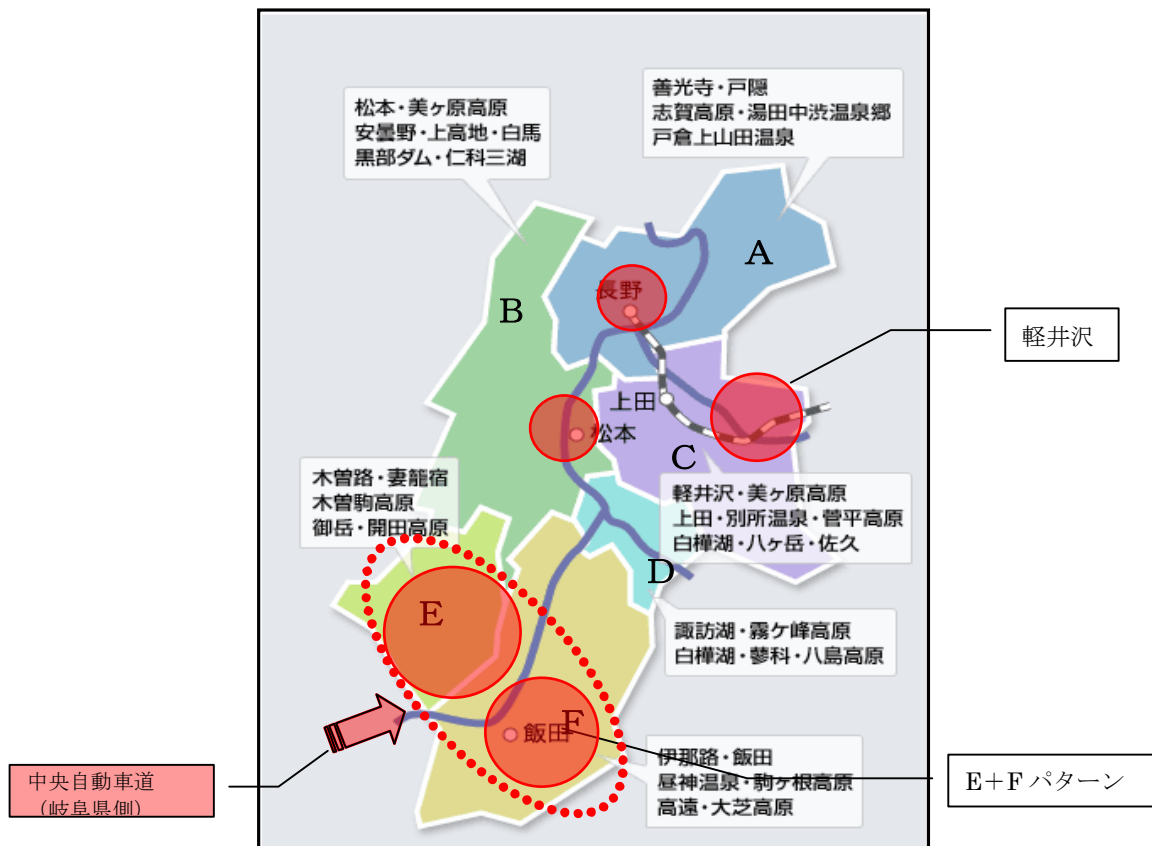
訪問地区数	訪問地区	旅行形態	主な観光地	コース実例
1地区	B地区	日帰り旅行	松本	松本
		宿泊旅行	松本、安曇野、美ヶ原温泉、乗鞍、穂高、上高地、浅間温泉	①上高地⇒浅間温泉(泊)⇒松本 ②上高地⇒乗鞍⇒美ヶ原温泉(泊)⇒安曇野
	A地区	日帰り旅行	善光寺	善光寺
		宿泊旅行	善光寺、小布施、湯田中洪温泉郷、北志賀高原、松代、戸隠高原、飯綱高原	善光寺⇒小布施⇒湯田中洪温泉郷(泊)⇒北志賀高原
	E地区	日帰り旅行	妻籠宿、寝覚の床、御岳	妻籠宿⇒寝覚の床
		宿泊旅行	妻籠宿、御岳	妻籠宿⇒馬籠(泊)⇒御岳
2地区	B地区 D地区	宿泊旅行	松本、諏訪湖、乗鞍、上高地、白樺湖、穂高、霧ヶ峰	①諏訪湖⇒下諏訪温泉(泊)⇒松本浅間温泉⇒松本 ②諏訪湖⇒霧ヶ峰⇒松本⇒白骨温泉(泊)⇒乗鞍

●夏季

中央自動車道（岐阜県側）

<傾向>

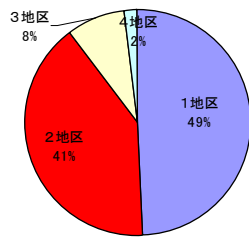
- ・妻籠宿、木曾、御岳などの E 地区を訪問する割合が高い。日帰り・宿泊旅行の両方のケースがあるが、コースに御岳が入ると宿泊旅行になる傾向がある。
- ・次に、妻籠宿などの E 地区に昼神温泉などの F 地区との組み合わせる「E+F パターン」の割合も高い。この場合も、日帰り・宿泊旅行の両方のケースがあるが、コースに中央アルプスなどの『山』が入ると宿泊旅行となっている。
- ・3 番目に高いのが、軽井沢 (C 地区) である。軽井沢を訪問する観光客の傾向として、軽井沢だけを訪問するケースのほか、善光寺などの A 地区や松本などの C 地区との組み合わせることがある。



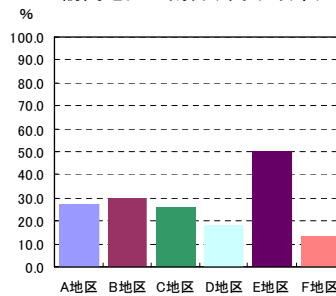


<訪問地区数の割合・訪問地区数・出たときのルート>

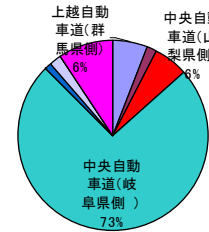
訪問地区数の割合(中央:岐阜)



訪問地区の割合(中央:岐阜)



出たときのルート(中央:岐阜)



<訪問地区数ごとの割合>

訪問地区数	訪問地区	集計	割合
1地区	E	30	57%
	C	10	19%
	A	8	15%
	B	5	9%
1地区 集計		53	100%
2地区	E, F	8	18%
	A, C	6	14%
	B, C	6	14%
	B, E	6	14%
	A, B	5	11%
	A, D	4	9%
	B, D	3	7%
	C, D	2	5%
	D, E	2	5%
	B, F	1	2%
	C, E	1	2%
2地区 集計		44	100%

訪問地区数	訪問地区	集計	割合
3地区	B, D, E	2	
	A, B, C	1	
	A, B, D	1	
	A, D, E	1	
	A, E, F	1	
	B, E, F	1	
4地区	C, D, F	1	
	D, E, F	1	
	D, E, F	1	
3地区 集計		9	
4地区	A, B, C, D	1	
	A, D, E, F	1	
4地区 集計		2	

<コースの実例>

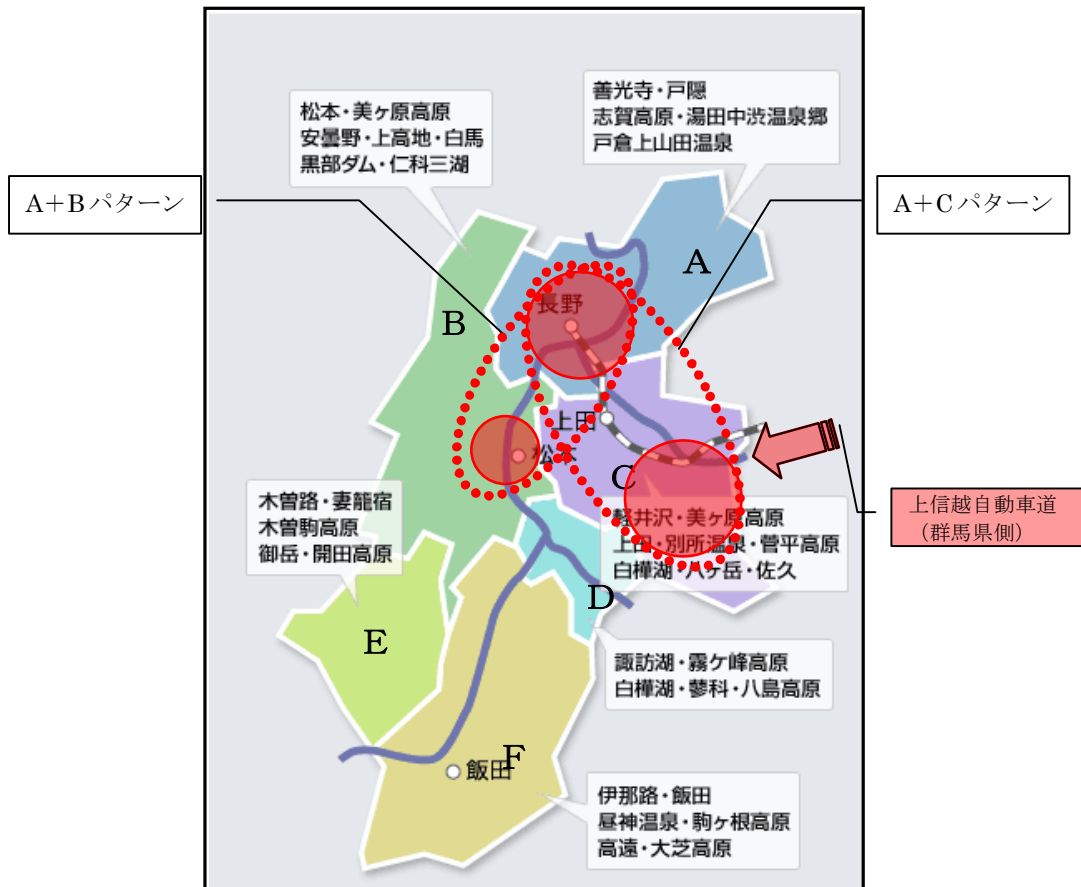
訪問地区数	訪問地区	旅行形態	主な観光地	コース実例
1地区	E地区	日帰り旅行	妻籠宿、寝覚の床、木曾福島、高山、(馬籠)	馬籠⇒妻籠宿⇒寝覚の床⇒木曾福島
		宿泊旅行	妻籠宿、木曾福島、御岳、(馬籠)	馬籠⇒妻籠宿⇒木曾福島(泊)⇒御岳
	C地区	宿泊旅行	軽井沢	軽井沢
2地区	E地区 F地区	日帰り旅行	妻籠宿、昼神温泉、寝覚の床	①妻籠宿⇒飯田⇒天竜峡 ②妻籠宿⇒寝覚の床⇒大鹿
		宿泊旅行	昼神温泉、妻籠宿、中央アルプス駒ヶ岳、駒ヶ根高原、南アルプス、御岳	①南アルプス(泊)⇒御岳 ②馬籠⇒妻籠宿⇒天竜峡⇒昼神温泉(泊)⇒中央アルプス駒ヶ岳⇒駒ヶ根高原

●夏季

## 上信越自動車道（群馬県側）

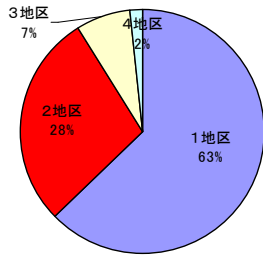
<傾向>

- ・軽井沢（C地区）を観光する割合が高い。
- ・次に、A地区を訪問する割合が高く、日帰り旅行の場合、善光寺など長野市内のみを観光するが、近郊の温泉地が加え宿泊旅行のケースもある。
- ・軽井沢（C地区）に善光寺や長野市近郊の温泉を組み合わせた『A+C』パターンや松本や上高地を組み合わせた『A+B』パターンもある。
- ・D、E、F地区を訪問する割合は非常に低い傾向がある。

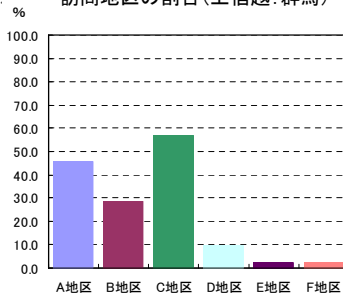


<訪問地区数の割合・訪問地区数・出たときのルート>

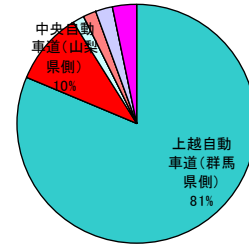
訪問地区数の割合(上信越:群馬)



訪問地区の割合(上信越:群馬)



出たときのルート(上信越:群馬)



<訪問地区数ごとの割合>

訪問地区数	訪問地区	集計	割合
1地区	C	46	59%
	A	23	29%
	B	8	10%
	E	1	1%
	1地区 集計		78
2地区	A, C	13	37%
	A, B	10	29%
	B, D	5	14%
	B, C	3	9%
	A, D	1	3%
	A, F	1	3%
	C, 他	1	3%
	E, F	1	3%
2地区 集計		35	100%

訪問地区数	訪問地区	集計	割合
3地区	A, B, C	3	33%
	A, B, D	2	22%
	A, C, D	1	11%
	A, C, 他	1	11%
	B, C, D	1	11%
	B, E, F	1	11%
3地区 集計		9	100%
4地区	A, B, C, D	2	
4地区 集計		2	

<コースの実例>

訪問地区数	訪問地区	旅行形態	主な観光地	コース実例
1地区	C地区	日帰り旅行	軽井沢	軽井沢
		宿泊旅行	軽井沢	軽井沢
	A地区	日帰り旅行	善光寺	善光寺
		宿泊旅行	善光寺、飯綱高原、北志賀高原、戸倉上山田温泉、須坂	① 軽井沢 ⇒ 戸倉上山田温泉(泊) ⇒ 善光寺 ② 北志賀高原(泊) ⇒ 須坂 ⇒ 善光寺
2地区	A地区 C地区	宿泊旅行	善光寺、飯綱高原、北志賀高原、戸倉上山田温泉、野沢温泉、軽井沢	① 野沢温泉 ⇒ 善光寺 ⇒ 戸倉上山田温泉(泊) ⇒ 軽井沢 ② 小諸 ⇒ 善光寺 ⇒ 別所温泉(泊) ⇒ 軽井沢
	A地区 B地区	宿泊旅行	善光寺、松本、白馬、安曇野、上高地	① 松本 ⇒ 安曇野 ⇒ 白馬(泊) ⇒ 善光寺 ② 上高地 ⇒ 乗鞍(泊) ⇒ 松本 ⇒ 善光寺

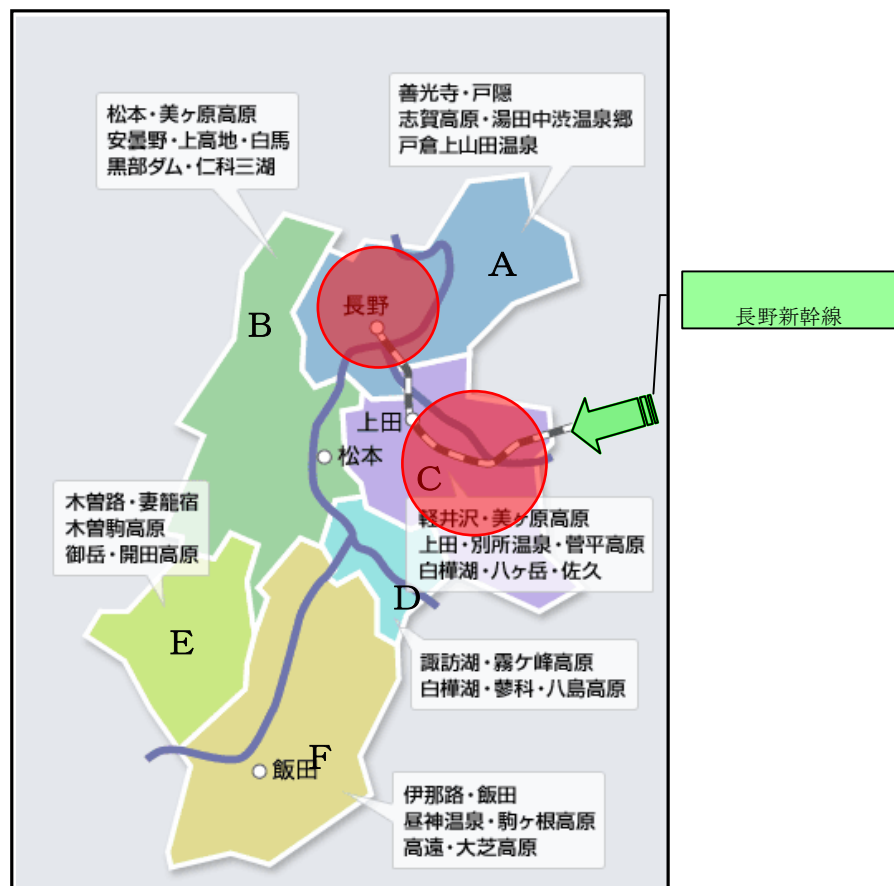
●夏季

## 長野新幹線

<傾向>

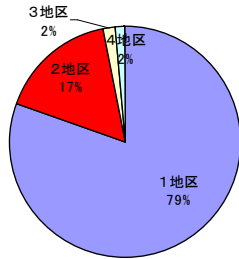
- ・軽井沢（C地区）を訪問する割合が最も高い
- ・次に、善光寺と近郊の温泉地などの組み合わせであるA地区の割合が高い。
- ・A地区を越えてB、D、E、F地区を訪問する割合は大きく減少する

\*観光客の傾向は、長野新幹線を利用した旅行会社のパック商品の内容による影響が大きいと考えられる。

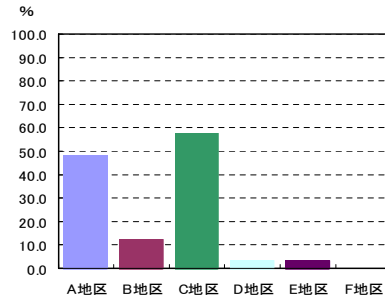


<訪問地区数の割合・訪問地区数・出たときのルート>

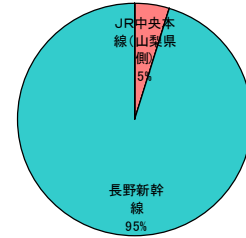
訪問地区数の割合(長野新幹線)



訪問地区の割合(長野新幹線)



出たときのルート(長野新幹線)



<訪問地区数ごとの割合>

訪問地区数	訪問地区	集計	割合
1地区	C	32	60%
	A	20	38%
	B	1	2%
1地区 集計		53	100%
訪問地区数	訪問地区	集計	割合
2地区	A, C	5	45%
	A, B	4	36%
	A, D	1	9%
	B, E	1	9%
2地区 集計		11	100%

訪問地区数	訪問地区	集計	割合
3地区	A, B, E	1	
3地区 集計		1	
4地区	A, B, C, D	1	
4地区 集計		1	

<コースの実例>

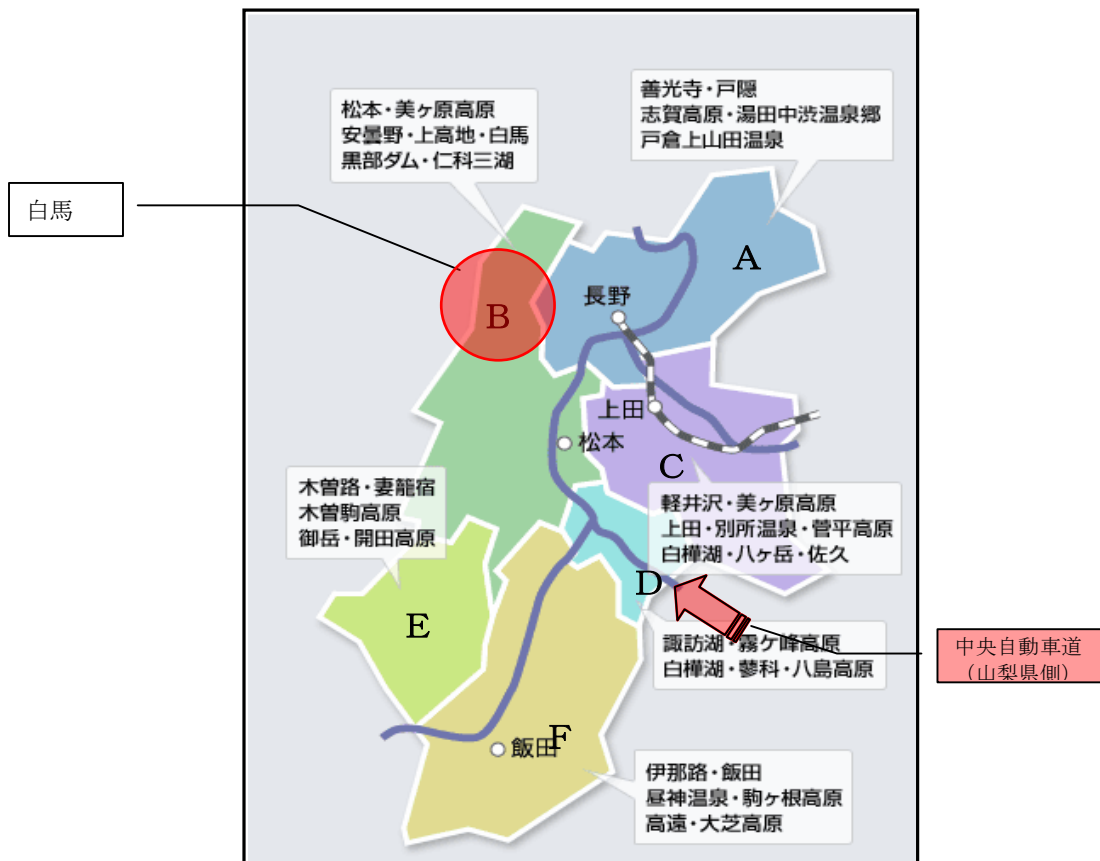
訪問地区数	訪問地区	旅行形態	主な観光地	コース実例
1地区	C地区	日帰り旅行	軽井沢	軽井沢
		宿泊旅行	軽井沢	軽井沢
	A地区	宿泊旅行	善光寺、湯田中洪温泉郷、赤倉、小布施、志賀高原	①善光寺⇒湯田中洪温泉郷(泊)⇒長野市内 ②戸倉上山田温泉(泊)⇒小布施⇒善光寺 ③赤倉(泊)⇒善光寺

●冬季

## 中央自動車道（山梨県側）

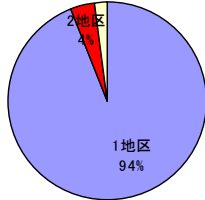
<傾向>

- ・白馬などの B 地区を訪問する割合が高い。この場合、1泊～3泊程度の宿泊旅行となることが多い。
- ・長野市内（A 地区）や松本などに立ち寄ることもなく、中央自動車道（山梨県側）より長野県を出ることから、白馬の単純往復するパターンが多い。

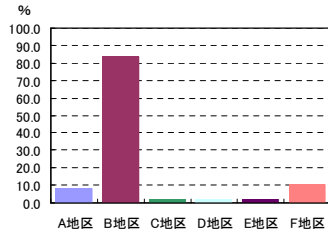


<訪問地区数の割合・訪問地区数・出たときのルート>

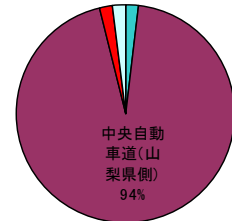
訪問地区数の割合(中央:山梨)



訪問地区の割合(中央:山梨)



出たときのルート(中央:山梨)



<訪問地区数ごとの割合>

訪問地区数	訪問地区	集計	割合
1地区	B	39	85%
	F	5	15%
	A	1	2%
	E	1	2%
1地区集計		46	100%

訪問地区数	訪問地区	集計	割合
2地区	A, B	2	
3地区	A, C, D	1	
その他(不明)	—	2	

<コースの実例>

訪問地区数	訪問地区	旅行形態	主な観光地	コース実例
1地区	B	宿泊旅行 日帰り旅行	白馬	白馬
	F	宿泊旅行	昼神温泉	昼神温泉

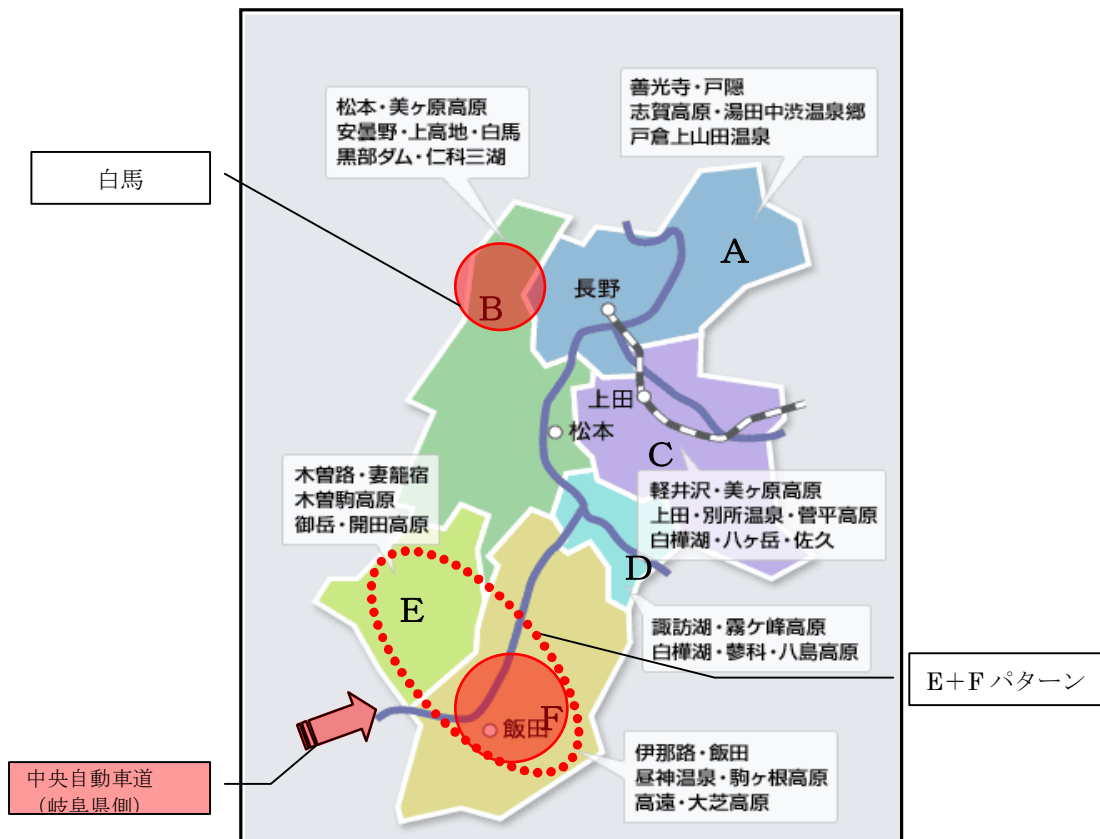
●冬季

## 中央自動車道（岐阜県側）

<傾向>

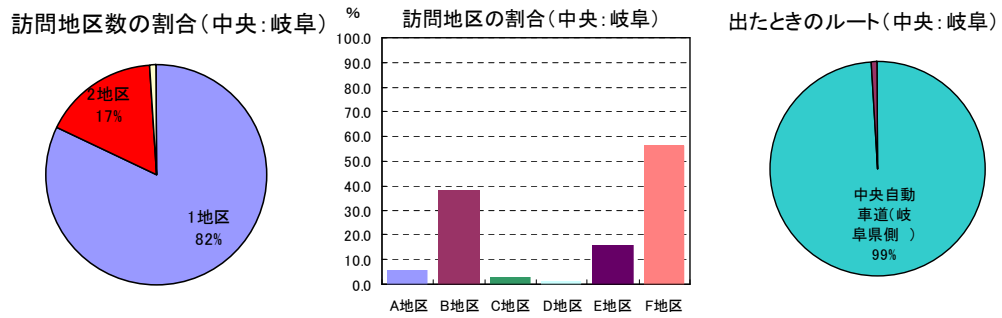
- ・昼神温泉、飯田などのF地区の割合が高い。
- ・日帰り旅行の場合、他の地域を観光することなく単純往復であることが多い。
- ・宿泊旅行の場合は、単純往復のほか、飯田を観光するケースや妻籠宿など（E地区）を観光するケースも見られた。
- ・次に割合が高いのは、白馬などのB地区である。日帰り・宿泊旅行のいずれの場合も他の地区を観光しない単純往復であることが多い。

\*夏季と異なり、軽井沢を観光するケースはほとんど見られない





<訪問地区数の割合・訪問地区数・出たときのルート>



<訪問地区数ごとの割合>

訪問地区数	訪問地区	集計	割合
1地区	F	46	51%
	B	37	41%
	C	3	3%
	A	2	2%
	E	2	2%
1地区集計		90	100%

訪問地区数	訪問地区	集計	割合
2地区	E, F	15	79%
	A, B	3	16%
	B, F	1	5%
2地区集計		19	100%
訪問地区数	訪問地区	集計	割合
3地区	A, B, D	1	
その他(不明)		14	

<コースの実例>

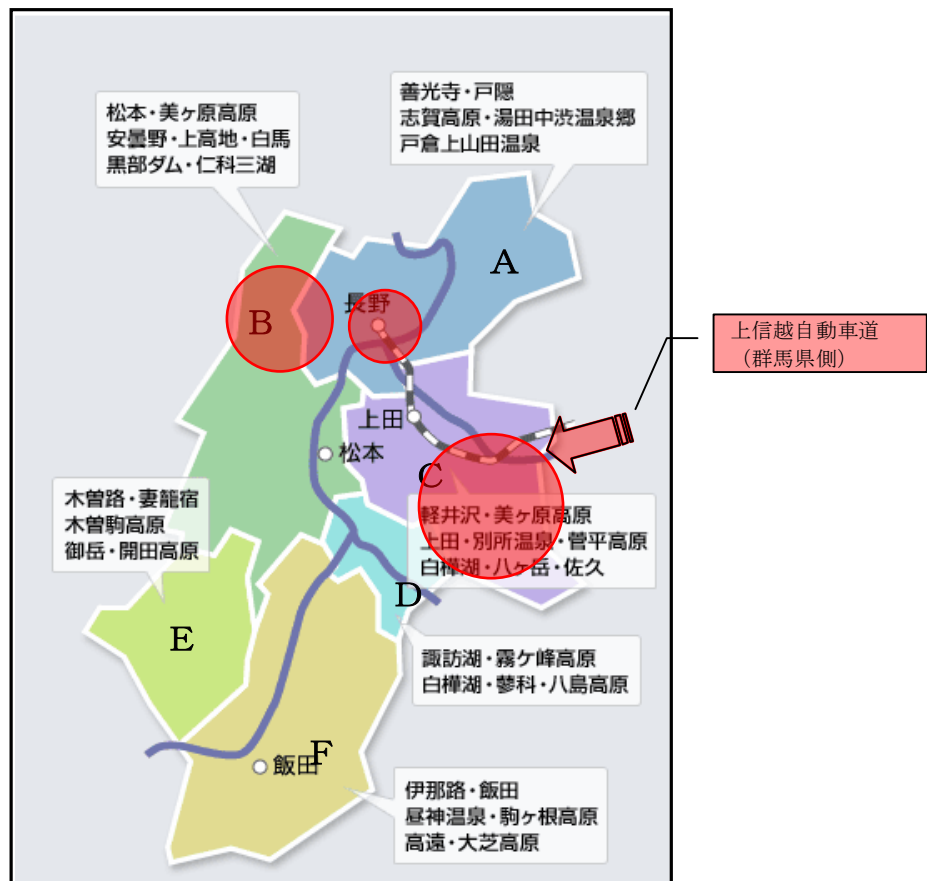
訪問地区数	訪問地区	旅行形態	主な観光地	コース実例
1地区	F	宿泊旅行	昼神温泉、飯田	昼神温泉→飯田
		日帰り旅行		昼神温泉
	B	宿泊旅行	白馬	白馬
		日帰り旅行		
2地区	E, B	宿泊旅行	飯田, 昼神温泉, 妻籠宿	飯田→昼神温泉→妻籠宿

●冬季

## 上信越自動車道（群馬県側）

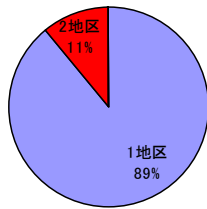
<傾向>

- ・軽井沢（C 地区）の割合が高い。
- ・日帰り・宿泊旅行のいずれの場合も他の地区によるケースはほとんどない
- ・次に白馬などの B 地区の割合が高い。軽井沢と同様に、日帰り・宿泊旅行のいずれの場合も他の地区によるケースはほとんどない
- ・3 番目に高いのは A 地区である。善光寺などの長野市内を日帰りで観光するケースや善光寺と周辺の温泉地との組み合わせたケース、あるいは、志賀高原などを訪れるケースがある。

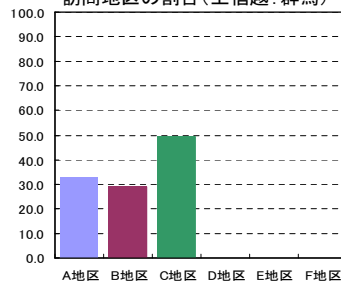


<訪問地区数の割合・訪問地区数・出たときのルート>

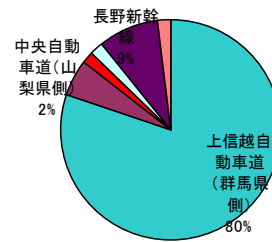
訪問地区数の割合(上信越:群馬)



訪問地区の割合(上信越:群馬)



出たときのルート(上信越:群馬)



<訪問地区数ごとの割>

訪問地区数	訪問地区	集計	割合
1地区	C	23	47%
	B	14	29%
	A	12	24%
1地区 集計		49	100%

訪問地区数	訪問地区	集計	割合
2地区	A, C	4	67%
	A, B	2	33%
2地区集計		6	100%

<コースの実例>

訪問地区数	訪問地区	旅行形態	主な観光地	コース実例
1地区	C	宿泊旅行	軽井沢	軽井沢
		日帰り旅行		
	B	宿泊旅行	白馬	白馬
		日帰り旅行		
	A	宿泊旅行	善光寺(長野市内) 志賀高原	善光寺(長野市内)→近郊温泉(湯田中・洪温泉郷・別所温泉) 志賀高原
		日帰り旅行		善光寺(長野市内)

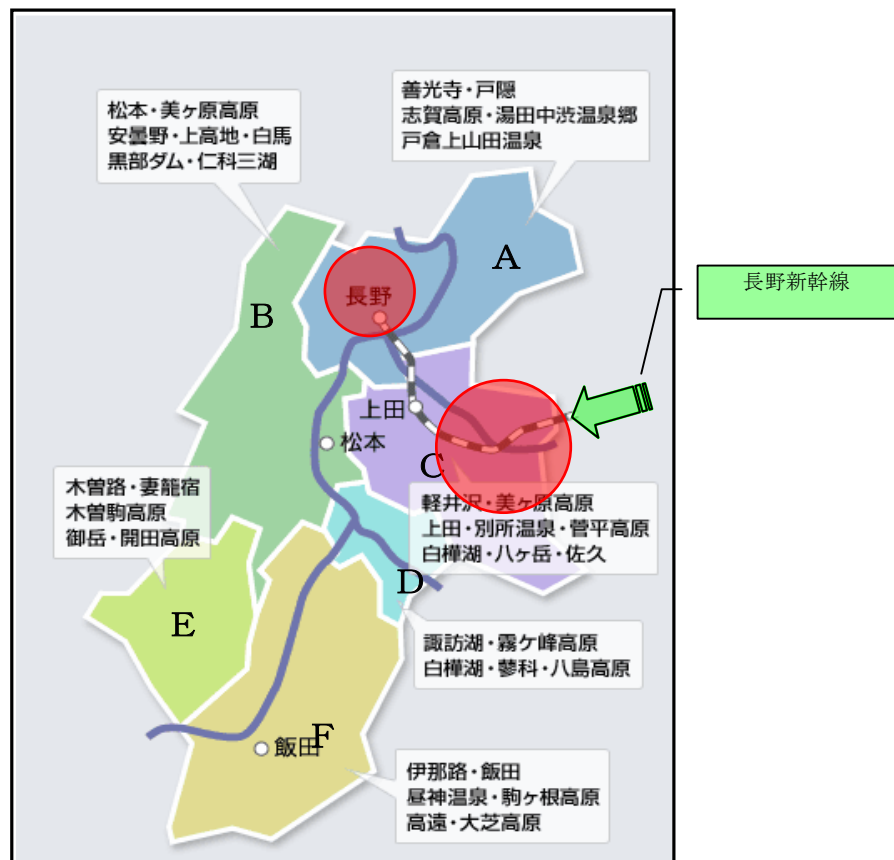
●冬季

## 長野新幹線

<傾向>

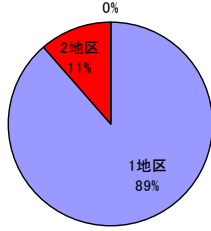
- ・ 軽井沢（C 地区）を訪問する割合が最も高い。
- ・ 日帰り・宿泊旅行のいずれの場合も他の地区を訪問することなく単純往復することが多い。
- ・ 次に、A 地区の割合が高い。
- ・ 日帰り旅行の場合、善光寺などの長野市内のみで、宿泊旅行の場合、善光寺と近郊の温泉地などの組み合わせとなるケースが多い。

- \* 夏季と同様に、A 地区を越えて B、D、E、F 地区を訪問する割合は大きく減少する。
- \* 長野新幹線を利用して白馬を訪問するケースは、旅行商品（パック商品）はあるが、今回の調査ではほとんど見られない結果となった。

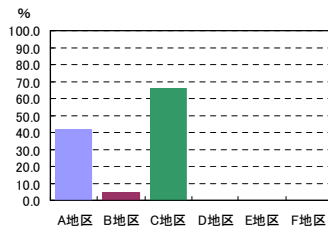


<訪問地区数の割合・訪問地区数・出たときのルート>

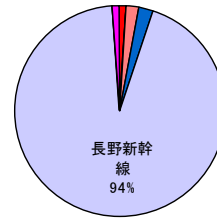
訪問地区数の割合(長野新幹線)



訪問地区の割合(長野新幹線)



出たときのルート(長野新幹線)



<訪問地区数ごとの割合>

訪問地区数	訪問地区	集計	割合
1地区	C	57	66%
	A	29	34%
1地区 集計		86	100%

訪問地区数	訪問地区	集計	割合
2地区	A, B	4	36%
	A, C	7	64%
2地区集計		11	100%

<コースの実例>

訪問地区数	訪問地区	旅行形態	主な観光地	コース実例
1 地区	C	宿泊旅行	軽井沢	軽井沢
		日帰り旅行		
	A	宿泊旅行	善光寺(長野市内)	善光寺(長野市内)→近郊温泉(湯田中・渋温泉郷・別所温泉)
		日帰り旅行		善光寺(長野市内)

⑦旅行費用について

<夏季>

・旅行費用（平均）

日数	首都圏				中部圏				関西圏				長野県				その他				合計
	自家用車	鉄道	その他	集計	自家用車	鉄道	その他	集計	自家用車	鉄道	その他	集計	自家用車	鉄道	その他	集計	自家用車	鉄道	その他	集計	
1日	14,867	10,545	20,833	14,500	9,810	17,571	9,571	11,314		6,500		6,500	5,875	6,800	15,500	7,467	15,000	10,000	13,750	13,750	11,921
2日	32,631	35,776	26,750	33,377	30,688	28,500	29,667	30,209	34,375	35,417	57,357	43,486	10,000			10,000	40,571	79,167	27,500	47,220	35,535
3日	40,441	38,111	33,400	39,088	37,167		37,500	37,250	36,667		60,000	42,500					49,333	60,000	61,667	55,786	41,920
4日	36,667	90,000	35,000	54,167	75,000			75,000	30,000			30,000					65,000			65,000	58,636
合計	34,886	34,589	27,231	34,032	27,443	23,750	19,250	25,795	35,600	44,333	57,105	44,792	6,333	14,833	15,500	10,412	45,143	68,077	40,909	49,981	34,389

・回答数 \* 4日以内回答分

1日	15	11	6	32	21	7	7	35		1		1	8	5	2	15	3	1	2	6	89
2日	80	58	12	150	32	8	3	43	16	6	14	36	1			1	14	6	5	25	255
3日	34	18	5	57	6		2	8	6		2	8					6	5	3	14	87
4日	3	2	1	6	3			3	1			1					1			1	11
合計	132	89	24	245	62	15	12	89	23	7	16	46	9	5	2	16	24	12	10	46	442

<冬季>

・冬季の旅行費用（平均）

日数	首都圏				中部圏				関西圏				長野県				その他				合計
	自家用車	鉄道	その他	集計	自家用車	鉄道	その他	集計	自家用車	鉄道	その他	集計	自家用車	鉄道	その他	集計	自家用車	鉄道	その他	集計	
1日	16,118	23,677	9,889	19,246	10,841	8,143	36,450	13,373	23,500		19,667	21,857	4,966	4,500	9,333	5,237	26,667		21,833	25,056	14,693
2日	27,033	31,346	24,000	29,032	19,981	29,667	19,700	20,771	25,577	47,500	27,500	28,100	15,706		10,000	15,389	24,167	36,286	27,222	29,273	25,356
3日	25,000	43,455	25,000	37,688	27,227	50,000	22,000	27,700	40,000	46,667		42,222					50,000			50,000	35,329
4日	36,667			36,667	41,667			41,667	30,000			30,000					200,000			200,000	58,125
合計	23,962	30,234	21,542	27,070	19,356	20,357	24,047	20,131	29,021	47,000	25,692	30,131	8,935	4,500	9,500	8,500	38,846	38,000	27,731	34,397	23,528

・回答数

1日	17	31	9	57	22	7	4	33	4		3	7	29	6	3	38	6		3	9	144
2日	30	52	12	94	54	6	10	70	13	2	10	25	17		1	18	6	7	9	22	229
3日	3	11	2	16	11	1	3	15	6	3		9						1		1	41
4日	3			3	3			3	1			1					1			1	8
合計	53	94	23	170	90	14	17	121	24	5	13	42	46	6	4	56	13	8	12	33	422

<傾向>

全体的に、夏季と冬季の旅行費用を比較した場合、宿泊旅行では夏季が高く、日帰り旅行では、長野県を除き、冬季が高い傾向がある。

これは、宿泊旅行の場合、冬季は夏季と比較して、旅行日数が減少傾向にあることや宿泊料金が冬季は低下する傾向にあることなどによるものと考えられる。

一方、日帰り旅行の場合、冬季が高い傾向にあるのは、鉄道を利用する旅行客数が増加していることやウインタースポーツなどの費用が旅行費用に含まれるためであると考えられる。

### 3-3 観光地における観光客の周遊の実態と消費額などの傾向について

出発地については、善光寺、松本などにおいて、およそ5割程度が首都圏からの観光客となっている。

同行者は、夏季は、夫婦・カップル、家族（子連れ）など『ファミリー』での参加が多いが、冬季は、友人同士でのウインタースポーツや温泉地へのグループ旅行などの割合が高まる傾向がある。

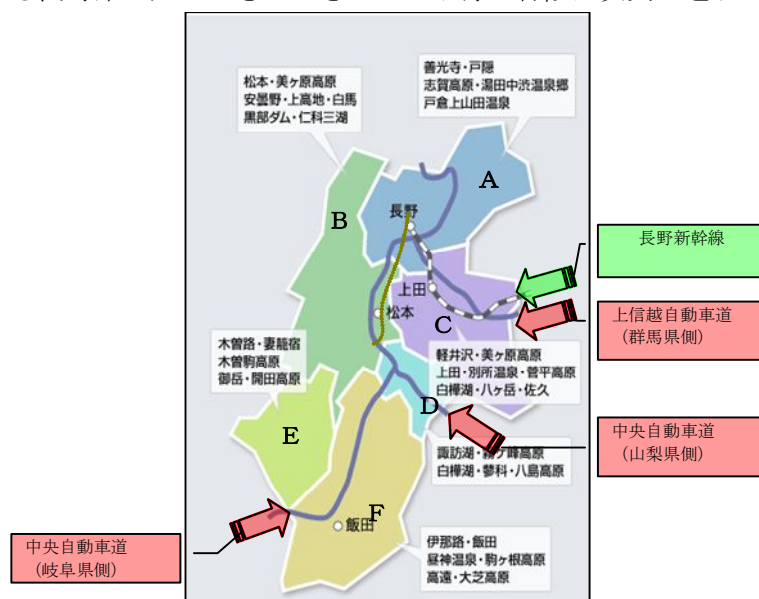
移動手段は、乗用車で来県した観光客の割合が高いものの、新幹線などの鉄道や路線バスを利用する割合一定程度（2～3割程度）ある。

ただし、冬季の善光寺や軽井沢など新幹線沿線上の観光地においては、新幹線の利用が主流となる。これは、「雪道を運転するのを避けたい」といことに加え JR を利用した割安感のある旅行パック商品がでているためであると考えられる。

消費額については、全てのマーケットにおいて夏季の旅行費用の方が、冬季の旅行費用と比べて高い結果となった。これは、冬季は夏季と比較して、旅行日数が減少しているという点のほか、宿泊旅行の場合、冬季の宿泊料金が夏季と比較し低下するという点にも関連があると考えられる。

また、宿泊料金が含まれない首都圏発の日帰り旅行においては、乗用車や鉄道利用の方が、冬季の旅行費用の方が夏季より高い結果となっている。これは、宿泊料金の影響を受けないということと、ウインタースポーツなどの費用が旅行費用に含まれるためであると考えられる。

なお、今回は長野県を6地区（A～F）に分け、長野県に入ってきた経路ごとに訪問地区、訪問地区数の割合、出たときのルート、周遊ルートを検証した。夏季及び冬季における長野県に入ってきたときのルート毎の特徴は次頁の通りである。



### ①夏季の傾向

入県経路	内容
中央自動車道 (山梨県側)	上高地や松本などの B 地区を訪問する割合が高い。 また、善光寺などの A 地区、諏訪などの D 地区、妻籠宿などの E 地区など、観光の対象となる地域は広範囲に及ぶ傾向がある。
中央自動車道 (岐阜県側)	木曾、御岳などの E 地区と昼神温泉などの F 地区の割合が高い。 また、軽井沢まで訪問するケースもあり、その場合、途中、善光寺や松本などを観光することがある。
上信越自動車道 (群馬県側)	軽井沢 (C 地区) または善光寺 (A 地区) を観光する割合が高い。 また、軽井沢に立ち寄らず、上高地などの (B 地区) を観光することもある。
長野新幹線	軽井沢 (C 地区)、または、善光寺と近郊の温泉地などの A 地区の割合が圧倒的に高い。 A 地区を越えて B 或いは D 地区まで訪問する観光客の割合は大きく減少する

### ②冬季の傾向

入県経路	内容
中央自動車道 (山梨県側)	白馬など B 地区を訪問するケースが高い。その場合、他の地域への訪問する割合は低く単純往復となる傾向が高い。
中央自動車道 (岐阜県側)	昼神温泉、飯田などの F 地区を訪問する割合が高い。 次に、白馬などの B 地区の割合が高く、その場合、中央自動車道 (山梨県側) と同様に他の地域を観光する割合が低い。
上信越自動車道 (群馬県側)	軽井沢などの C 地区、白馬などの B 地区、善光寺などの A 地区を訪問する割合が高い。軽井沢や白馬では 1 地区に滞在し、善光寺を観光する際の宿泊旅行の場合は、近郊の温泉と組み合わせる傾向が高い。
長野新幹線	軽井沢などの C 地区、善光寺などの A 地区など 1 地区のみ訪問する割合が高い。 上信越自動車道などと同様に A 地区の場合は、善光寺などと近郊の温泉地との組み合わせのケースが多い。



## 第4章 観光旅行者の特徴やニーズに対する

### 観光産業事業者側の対策について

---

#### 4-1 実施概要

観光産業事業者（JTB中部誘致協議会加盟団体）に対するアンケート

**【調査目的】**

長野県を訪問する観光旅行者の傾向を踏まえ、観光産業事業者（JTB中部誘致協議会加盟団体）の観光旅行者の増加意対策に関する傾向を把握する。

①調査対象者

JTB 中部誘致協議会加盟団体（宿泊事業者、輸送事業者、など）

②調査時期

2008年11月

③調査サンプル数

133

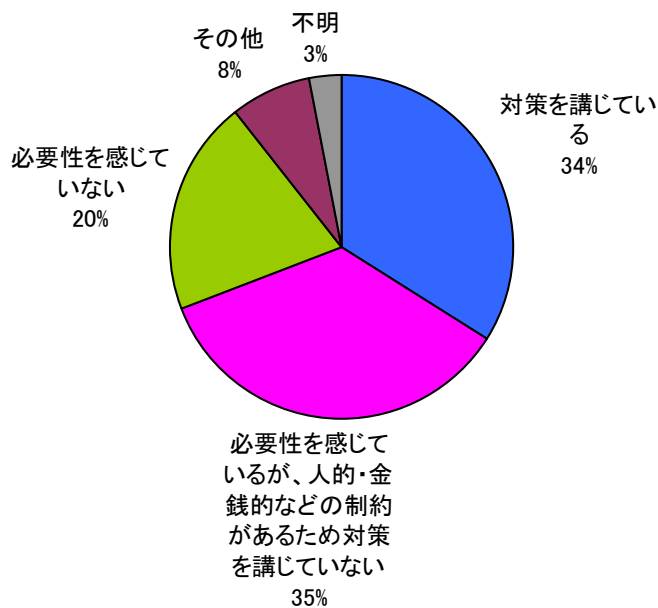
④調査方法

アンケート配布・郵送・FAX

## 4-2 観光産業事業者側（JTB 中部誘致協議会加盟団体） の調査結果・傾向について

### ①少人数化の対策

7割の事業者で対策が必要と感じているものの、対策を講じることができているのは約5割に留まっている。必要と感じているものの人的、金銭的な制約により、十分な対策を講じきれていないというのが観光事業者側の実情である。

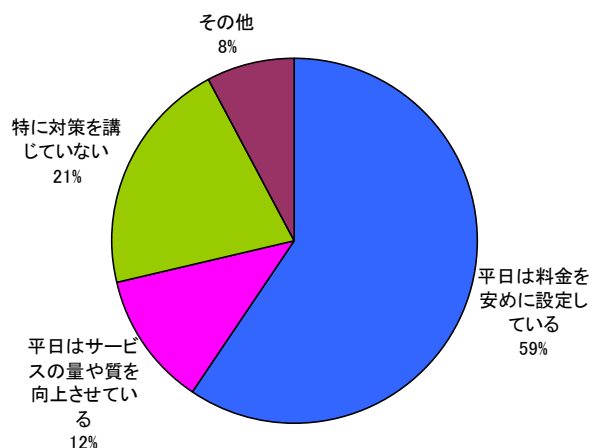


#### < 対策の具体例 >

- ・料金やプランでの工夫
  - 一人用の宿泊プランを設定する
  - 大きな部屋も2名1室での使用できるようにする
- ・インターネットの活用
  - ネット予約に重点をおいている
  - 個人客を中心にしたインターネット対策を実施している
- ・ハード対策
  - 個人向けの宿にリニューアルし、単価アップを図る
  - 宴会場を食事処に変更した
- ・ソフト対策
  - 顧(個)別対応による細かなサービスを心がける
  - 1~2人でも採算がとれるオペレーション体制に組みなおす

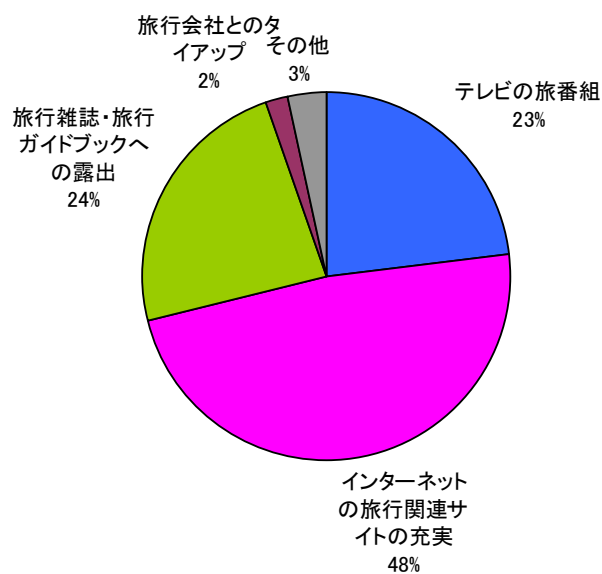
## ②平日客増加のための対策

約7割の事業者で平日対策を講じているが、料金を安めに設定するなどが多く、対策の効果は限定的であると考えられる。



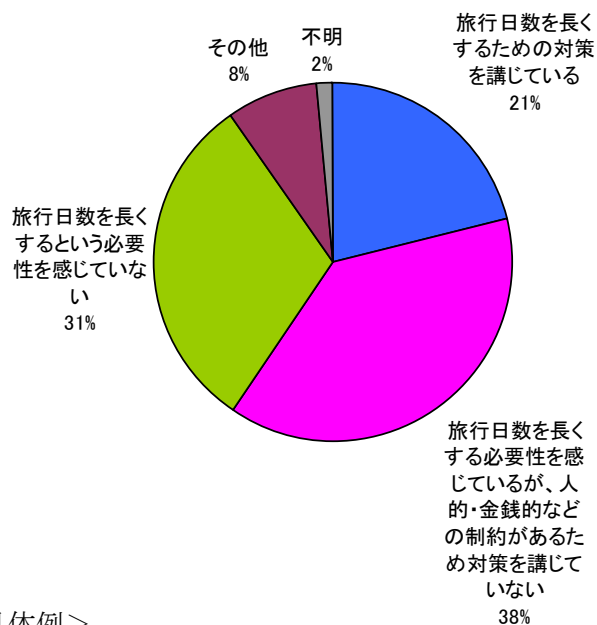
## ③情報発信手段

インターネット関連サイトの充実が約5割近くあり、旅行者が求める傾向と一致している。今後は、個々の事業のホームページの充実を図るばかりでなく、地域ごとのポータルサイトを作成するなど、利用者(観光旅行者)側の利便性を向上させる必要があると思われる。



#### ④旅行日数長期化のための対策

約6割の施設で長期化対策が必要と感じているが、対策を講じることができているのは、対策が必要と感じている施設の約3割程度である。多くは人的、金銭的な制約により対策を講じられていないというのが観光事業者側の実態である。



#### <対策の具体例>

##### ・連泊者への対応

宿泊料金の連泊割引プランを設定する

連泊での滞在客に対して、滞在中同じ料理をださないよう工夫をする

泊食分離の料金体系を設定する。

##### ・地域の魅力を伝える

地域と食の魅力

3湯めぐりや体験プログラムなど宿泊施設周辺で楽しめる企画を考える

##### ・インバウンド対策

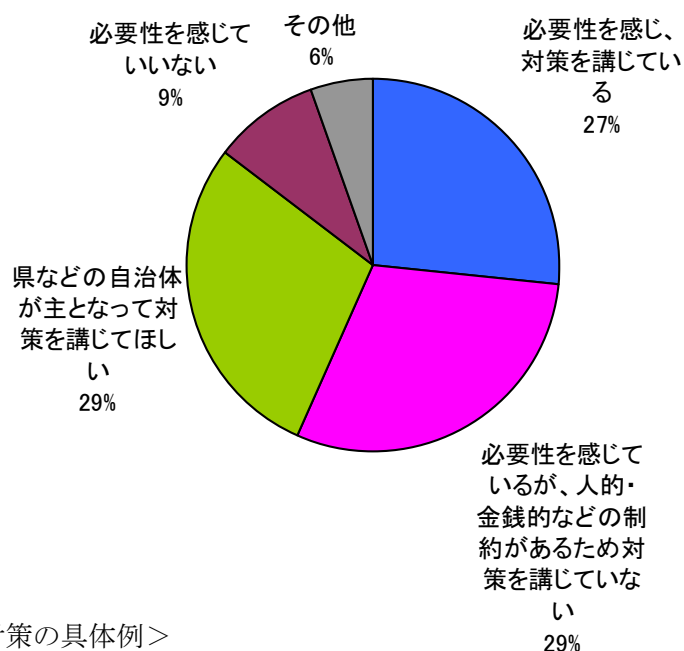
インバウンドの長期宿泊に対して1泊朝食つきを基本にして夕食の品そろえを充実させる

近郊のレストラン、回転すし等にマイクロバスで送迎している

### ⑤長期滞在型観光客増加ための対策

8割以上の施設で長期滞在観光の対策が必要であると考えているものの、対策を講じているのは約3割程度に留まっている。

また、「長期滞在＝同一施設ではない。地域全体での魅力をあげていくべきだと思う。」、「地域資源を生かした体験プログラムやヘルス・ツーリズムなど多彩なアイデアが必要である」など、地域が協力しあうことが重要であるという認識を持つ事業者も見られた。

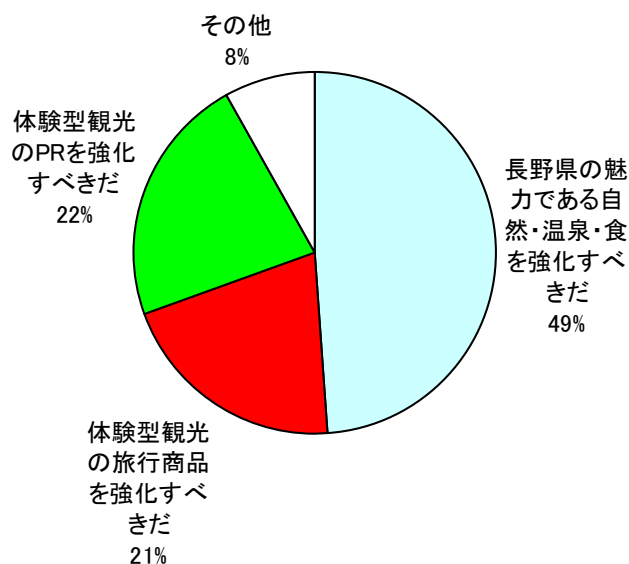


#### <対策の具体例>

- ・「ふぉーゆー白馬」(白馬村)など長期滞在者向けの企画を設定する
- ・1泊朝食付へのスタイルへの移行が長期滞在には必要で、レストラン、ダイニング、居酒屋、バー等の内容の充実を図る
- ・館内にコンビニを取り入れる

⑥体験型の旅行を目的した観光客数を増加させるための対策

「体験型観光を強化すべきである」と「長野県の魅力である自然・温泉・食を強化すべきである」がほぼ2分する結果となった。

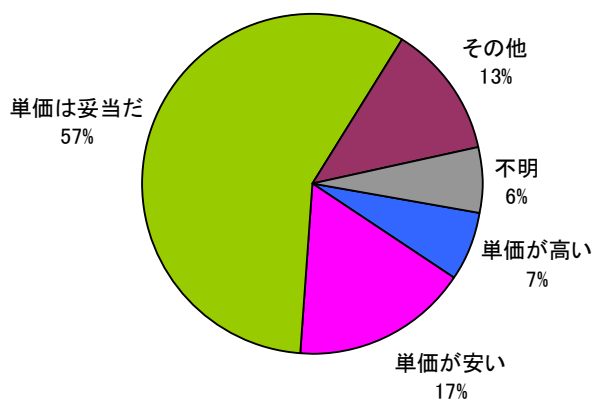


<対策の具体例>

- ・信州らしくまた一過性ではないイベント的なアトラクションをオフ期に設定していく必要がある
- ・体験型の案内だけで終わってしまっていて方法や楽しみ方までエスコートが必要である
- ・県と市町村も含め信州キャンペーンをやるべし！「地産地消」が求められる時代である

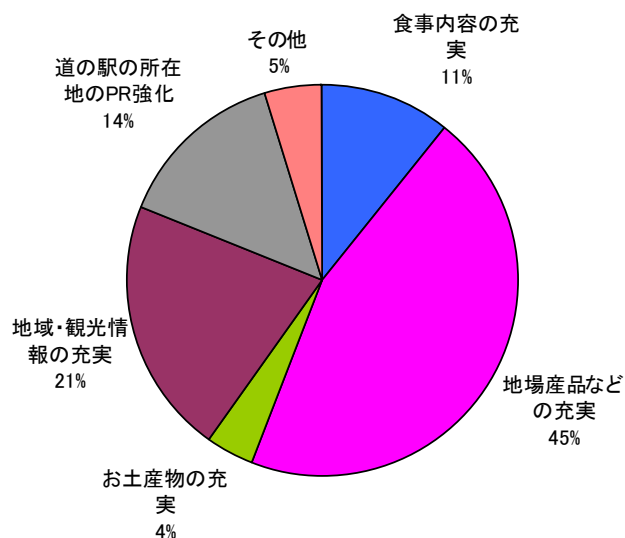
⑦現地での消費額(お土産代)について

観光旅行事業者側から見たお土産代について、単価は妥当(適当)であると考えている。しかし、商品の魅力(独自性・特色)を上昇させる必要がある、と考えている事業者の声があった。



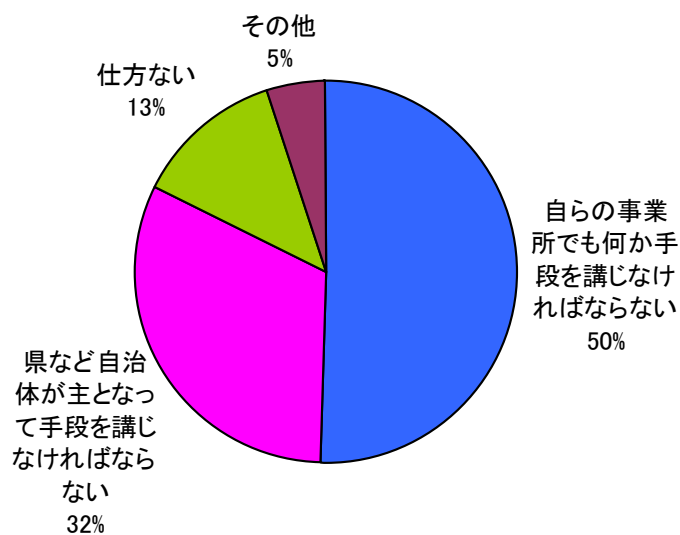
### ⑧道の駅利用者数増加対策

「地場産品の充実(45%)」や「地域・観光情報の充実(21%)」など地域の魅力を観光客へ提供(あるいは発信)することが道の駅利用者数の増加につながる、と考えている。



### ⑨ 原油高対策

県などの行政に依存するばかりでなく、自らの事業所でも何か手段を講じる必要があるとしている事業者が多い。



### 4-3 観光事業者側における対策の傾向について

観光旅行者のニーズや傾向に対する観光事業者側の対策は以下のとおりである。

項目	対策の現状
少人数化の対策、旅行日数長期化のための対策について	多くの事業者必要と感じているものの、具体的な講じることができているのは、約5割に留まっている。
平日客増加の対策について	宿泊料金を平日に安くするなど従来までの対策の割合が高い。
長期滞在型観光客増加のための対策について	8割以上の施設で長期滞在観光の対策が必要であると考えているものの、対策を講じることができているのは約3割程度に留まっている。 * 地域の魅力を伝えるためのプログラム(体験型の観光旅行プログラムなど)の開発や泊食分離の料金体系を設定するなどことが重要である。
現地での消費額(お土産代)について	観光旅行事業者側から見たお土産代について、単価は妥当(適当)であると考えている。 * お土産についても、商品の魅力(独自性・特色)を増加させる必要がある
情報発信について	インターネット関連サイトの充実が約5割く、旅行者が求める傾向と一致している。 * 個々の事業のホームページの充実を図るばかりでなく、地域ごとのポータルサイトを作成するなど、 <u>利用者(観光旅行者)側の利便性を向上させる必要がある。</u>
道の駅について	「地場製品の充実(45%)」や「地域・観光情報の充実(21%)」をはかることが道の駅の利用率上昇につながると考え考えられている。 <u>* 地域の観光情報の発信地としての整備が望まれる。</u>
原油高対策について	県などの行政に依存するばかりでなく、自らの事業所で対策を講じる必要があるとしている事業者が多い。



## 第5章 旅行商品造成部門から見た長野県について

---

### 5-1 実施概要

旅行商品造成部門<JTB 中部メディア販売部商品造成（信州）>に対するヒアリング

**【目的】**

長野県内施設の旅行商品造成側から見た長野県来訪者の動向やトレンドなどを把握する。

①ヒアリング対象者

JTB 中部メディア販売部商品造成(信州地区)

②ヒアリング時期

2008年11月

## 5-2 ヒアリング結果

### ①お客さまの傾向について

- ・スーパーコンテンツ+  $\alpha$  (今まで知らなかった観光素材)のパターンが好評である
- ・グリーン期は、白馬のロープウェイ、車山、上高地(日帰り)が売れ筋である。
- ・観光素材の「テンコ盛り」が喜ばれる

### ②知名度が高い観光資源について

- ・高遠小彼岸桜、松本城、善光寺、小布施、諏訪湖(花火)、駒ヶ岳、軽井沢

### ③旅行商品と観光資源について

- ・知名度が高い観光資源(松本城、善光寺、小布施、諏訪湖、駒ヶ岳、軽井沢など)については、年間のツアーに組み込まれている
- ・4月～11月上旬までは、新緑、紅葉のコンテンツで設定されている(戸隠、米子大瀑布、高瀬溪谷、白馬、志賀高原、松川溪谷等)
- ・花、ハイキング等テーマ毎のコース設定もしている

### ④長野県と隣県との連携により考えられる組み合わせ・ルートについて

- ・草津温泉(群馬県)、越後湯沢温泉(新潟県)、万座温泉(群馬県)、奥飛騨温泉郷(岐阜県)、清里高原(山梨県)、宇奈月温泉(富山県)、長野善光寺&飯田善光寺

### ⑤長野県のツアー造成を進めて行くにあたっての課題・問題点について

- ・「食」にインパクトがないため、「食」のインパクトがある北陸に比べ、安価な商品しか売れない
- ・雪の時期は、山道が通れないため、コース設定が限られる

### ⑥長野県の観光振興に向けての意見、アイデア等「もう1コイン」使ってもらうために

- ・お客様に有益な情報をコストをかけずに提供したい。旅行会社としてもコストをかけられないため、無料体験施設、体験メニュー、お得情報の発信強化 無料マップの提供が望まれる

### 5-3 ヒアリング結果による旅行商品造成部門の傾向について

人気のある旅行商品の傾向として、『知名度が高い観光素材地』と『今まで知らなかった観光素材』のを組み合わせたものであることが多い。

長野県において『知名度が高い観光素材地』は高遠、小彼岸桜、松本城、善光寺、小布施、諏訪湖(花火)、駒ヶ岳、軽井沢などであり、これの観光素材は、基本的に年間をとおしてツアーに組み込まれている。

なお、『知名度の高い観光素材』は長野県の観光素材に限定されるものではなく、草津温泉(群馬県)、奥飛騨温泉郷(岐阜県)、清里高原(山梨県)なども含まれる。お客様にとって、行政区域は全く関係がなく『売れる素材』との組み合わせの結果である。

そういった観点においても、長野県は、「食」にインパクトがないため、「食」のインパクトがある北陸に比べ、安価な商品しか売れないという状況である。また、雪の時期は、山道が通れないためコース設定上の制限がでるなどのハンデもある。

「もう1コイン使ってもらうために」は、無料体験施設や体験メニューなど旅行者にとって有益な情報を旅行会社(或いは、旅行者に直接)に発信することが必要である。

## 第6章 長野県の観光に不足していること (アンケート調査自由記入欄より)

### 6-1 調査結果

夏季(8月)・冬季(2月)の対面調査において、長野県の観光に対する不満について以下のような観光客の声を聞かれた。

#### (1) 夏(8月)の調査

(善光寺)

##### 二次交通(バス)の整備が不十分

バスで移動する際の便が悪い。土日のバスの便が悪い。待っていても来ない。  
バスの運転→カーブがかなり揺れた。よいそうだった。  
小布施→路線バスの終了が早い。  
バス。ディーゼルの排ガスがひどい。交差点でガスをかけられる。都内では今、黒煙を出して走っている車を見かけなくなったのに、信州ではなぜ？

##### 電車でのアクセスが悪い

電車の乗り継ぎが悪く、時間がかかってしまった。  
信州中野→松代に乗り帰る際の案内が不適切だった。乗り換え時間が数分しか無いと分かっていたら、急いだのに、それができなかった。  
JR松本から乗り入れのあずさが減ってしまった。  
JRの接続,本数が不便(長野ー上越)

##### 道路標識などの案内が分かりにくい

初めて来た人には駐車場案内が分かりにくい。  
善光寺周辺で駐車場が分かりにくい。  
長野ICからの道順がよくわからない。2種類あって、遠い方を選択した気がする。(長野大橋)  
駐車場の表示なし。信濃美術館の表示なし。  
駐車場の標識をはっきりと  
駐車場が狭くて大変だった。  
初めての土地であり、ナビも無く、道路が分かりにくかった。  
島千波館の看板が片側から見えない。  
赤信号時の左折可能等の→の表示が分かりづらい。  
門近くの漬物屋に置いて、あまり質の良い野沢菜をかわされそうになった。標識がみづらい。  
標識が分かりにくい。  
標識が分かりにくい。鹿道と書いてあった所を通ったら、車体の底を吸った。→塗装して欲しい。  
道路標識が分かりづらかった。(岡谷の高速入口)  
道路看板、案内が分かりにくい。  
標識(案内版)をきちんとしてもらいたい。  
バス専用レーン(分かりにくい)、走行してしまった。

##### 観光に関する情報が不十分

須坂は言ってみて分かったが、良いところだった。PR不足。  
食事マップを見てきたお目当てのおそば屋さんが見当たらなかった。(無くなっていた?)

##### 接客態度がよくない

みやげもの業(50歳以上)の人の対応が良くない。(売ってやっているといった対応、野沢温泉)  
値段の割には食事や施設の面で愛情を感じられない。食事出して終わりという感じ(素っ気ない)  
タクシーが無愛想だった。

### 二次交通(バス)の整備が不十分

公共交通機関が少ない。(バスが便が少ない)。雨のため動きが取れない。  
路線バスをもっと増やして欲しい  
シャトルバスの完備。  
路線バスの乗り継ぎ時間が心配だった。  
路線バスをもっと増やして欲しい  
路線バスの本数を増やして欲しい。トイレの充実(他の地域に比べれば良いが)

### 道路標識などの案内が分かりにくい

案内板が見つらい。  
案内標識をもっと増やして欲しい。  
案内図がもっと充実していると良い。場所がよくわからない。  
駐車場の場所が分かりづらい。善光寺。  
旅行社へのお案内標識が充実されればよい。  
駐車場の標識が少なく、分かりづらい、  
看板(案内板)が少ない。  
駐車場の場所が分かりづらい。

### 交通渋滞が激しい

渋滞の解消  
渋滞がひどい  
渋滞が凄い。抜け道が無い。  
駅、周辺渋滞をなんとかして欲しい、

### 駐車場が高い・少ない

駐車場が高い。  
駐車場が少ない。

### 天候が悪いときに楽しむことができない

雨の日に見て回れるところがない  
雨でも楽しめるような施設があればよし。  
天気が悪く行くところが無い。

### 道路や歩道の整備が不十分

車の出入り時間の規制。  
歩行者天国。  
歩道の整備。  
車が町に入って危険。  
道路が狭い。  
道路が整備されていない。(ぼこぼこ)  
車が通りに入ってくる。危険。

### 観光地化が進み地域独自の魅力が減少した

旧軽井沢、店舗が若者向けで無くなってきており、面白みが無くなった。アジア系の料理店が多い。  
ショッピングの場合、アウトレットでの買い物が多くなった。  
東京都店が変わらなくなってきている。大手の店のみが残っている。地元の特徴のある店が生き残れば東京にあるような店ばかりでない方がいい。(専門店が多い気がする一良い点)。地元の店があつてよい。  
高層ビルやマンション建設は止めて欲しい。今のままの景観が望ましい。  
東京の老舗が多かったが、どこの観光地にある店が多くなった。地元のもの、牛作りのものを扱う店が少な  
景観がマッチしていない。古いものから、新しいものまで。  
ブラジル友好都市を軽井沢が結ぼうとしているが、推進されたい店があるが多くは長続きしない。古い店舗と新しい店舗の関係がうまくいっていない

### トイレが有料少なく・有料である

トイレが少ない。有料100円は高い。  
トイレが少ない。有料100円は高い。チップインでも良いのでは。  
有料トイレはおかしい、観光地だから不愉快。  
トイレの臭いがする。グロッサリーを買うところが無い。  
トイレが無い(子供用)  
有料トイレは大変不便。

(松本)

### 二次交通(バス)の整備が不十分

交通機関の本数が少ないが、仕方ないと思っている。  
タウンズニーカー(周遊バス)の料金が安い(松本)  
木曾から松本城のアクセスが悪い  
スニーカーバスが値上がりしたこと。  
タウンズニーカーが値上がりしたこと  
路線バスが不便少ないので、移動が不便  
JRができていますので、周遊する定期観光バスがあればよいのに。

### 道路標識などの案内が分かりにくい

駐車場が分かりにくい(松本城)  
駐車場が分かりにくい(松本)  
一方通行が多いので、自動車は不便  
駐車場の案内標識が少なく、(直前にしかない)、わかりづらい  
道路標識がわかりやすい(不満なし)  
道路の標識がわかりづらい  
ポイント・ポイントの目印が見つけにくい。  
R147の表示があまりなかった。  
地図が見つけづらかった。  
他県から来た人と合流する場合、目印になる駅がない。  
松本市街地の観光案内立て看板が少なく不便

### 道路が狭い・車での移動が困難

白骨温泉から道が狭い  
全体的に長野県内の道路は狭いと思った。  
道路が狭い  
一方通行多いため、車での移動は不便

### 電車でのアクセスが悪い

電車の便が悪い。  
JR乗り継ぎが不便  
浅間温泉の行くバスが7月は1時間に1本のみでとても不便だった。

### タクシーの接客態度が悪い

タクシー運転手が無愛想  
タクシーの乗務員のマナーが悪い

### 二次交通(バス)の整備が不十分

バス本数少ない。  
路線バスの本数が少ない。  
駅からのバスが少ない。  
バス本数が少ない。馬籠、妻籠間のバスが事前に分かると良かった。  
路線バスが不便  
馬籠へ行くバスが少ない

### 電車でのアクセスが悪い

鉄道ー中津川から以北の鉄道本数が少ない。特に平日はナイスホリデーが無いので困る。  
普通列車が少ない  
南木曾にとまる特急がない。普通列車が少ない。  
電車のつながりが悪い。2時間に1本は少ない。1時間に1本くらい欲しい。歩くルート上に緊急時の連絡先がない(現在地が分かりにくい)。電柱に現在地を書くなど。

### 駐車場が高い・少ない

駐車場が無料だとありがたい。  
駐車場が有料なことは、知っていたが、抵抗感がある。  
駐車場が少ない。

### 道路標識などの案内が分かりにくい

園原IC→木曾(標識が分かりにくかった。)  
馬籠峠からおりてきた看板のみづらいところがあった。  
よくみれば分かるようになっている。  
車で走る目印が分かりやすい。動きやすい。  
国道19号渋滞  
自動車の誘導板をしっかりしてもらいたい。交通規制。  
宿場の駐車場は、どれに入れればいいのか分かりづらかった。馬籠と妻籠が事前に分かりにくかった。  
ゴミを捨てる場所がわかりにくい

### 観光情報の入手が困難である

松本へ行くのにどうすれば良いのか？(国道or中央道ー中津川から)  
南木曾観光案内寂しい。  
折りたたみの大きな地図ではなく、見開きで家族一人一人が持てる案内地図があれば良い。(特に、雨の日は開いてみるのは不便)  
木曾のパンフレットが少ないような気がする。  
距離、時間距離が分かりづらい。  
昼神ガイドセンター19時にしまっていた。

## (2) 冬季（2月）の調査

### (善光寺)

#### 駐車場が少ない

駐車場が少ない。車で来る人には非常に不便  
駐車場が欲しい。善光寺周辺を歩行者天国などに出来ないか。もう少しお店があってもいい  
大きな駐車場が不足している。善光寺の通りはこのままの景観を維持してほしい

#### 道路標識などの案内が分かりにくい

善光寺の駐車場がわかりづらい。長野インターからの標識が少ない  
善光寺周辺の駐車場の表示が欲しい  
道路表示少ない  
観光用案内板が少ない  
標識が少ない(善光寺・小布施)  
標識(統一されていない)、言葉  
駅前の善光寺への案内表示が少ない  
徒歩の方用に、徒道に標識がもっとあった方がわかり安い  
善光寺近辺の駐車場の案内表示がもっとあればいいと思う

#### 道路が狭い・車での移動が困難

歩道の整備  
道路が狭い  
長野県は温泉をはじめいいところが多い。道がもう少し広ければいい  
狭い道でも交互通行(新潟は一方通行)だが困るとまでは行かない  
中央道が狭く使いづらい。関東から南信も行きたいが道が整備されていない

### (軽井沢)

#### 道路標識などの案内が分かりにくい

観光案内所の位置が分りづらい  
道路標識(道案内)みづらい。目的地に近いところで標識が分りづらい

#### オフシーズンのため店が早くしまる。

オフシーズンのため店が閉まっていた  
シーズンオフが淋しい  
閉まっている店が多い  
お店が早く閉まる(居酒屋)

#### トイレが有料

トイレ少ない。Offシーズンは無料にしても良いのでは  
トイレが少ない。表示がない

### (白馬)

#### 駐車場が少ない

駐車場が少ない  
土産物店に深夜バスが多くて駐車できなかった

#### 道路標識などの案内が分かりにくい

雪で表示が見えない  
標識をしっかりとしてほしい。豊科→白馬

#### 除雪が不十分である

坂道で車が滑った  
除雪がたりないところがある  
雪が悪い(ガリガリ)

#### スキー場に関する不満

食事が高くてまずい(スキー場)  
スキー場に県内の観光案内があればいい  
レンタルボードがいたんでいる。人が多い  
シニア1日券だけしかない。2日券・3日券をつかってほしい  
スノーキッズクラブ1日無料リフト券をもっと増やしてほしい

#### コンビニやレストランなどの商業施設が少ない

レストラン  
ATMがない  
コンビニが欲しい  
ガソリンスタンドが少ない



## (昼神温泉)

### 宿泊施設の設備が不十分

外で外食できる場所もない  
ホテルに観光マップが置いてあるとよいと思った。地元特産品販売所の一覧があると良いと思った  
部屋にトイレがない  
寒い。宿の中がさむい  
客室に洗面台がない！  
部屋が暖房をつけても寒かった  
部屋が少し古い。土産物屋がない  
温泉の女将ががんばった方がよい。  
泉質が変わった。前の方がよかった。塩素多い。20年以上前は、肌がキュッキュ  
車イスなんで、手すりがない。お風呂とか入りづらい

### 温泉地が寂れている・楽しむところがない

料理に特徴がない。料理がさめていた  
夜が(まわりが)さみしい  
観光地が近場に少なすぎる  
歩いて(散歩がてら)行けるような観光スポットが欲しい・・・。  
遊ぶところがない。夕食後、見て回るところがない。朝市はおもしろい。  
土産物屋が少ない。もう少しあってもいいのでは。名物となるお菓子があってもいい  
朝市ののぼり旗がやぶれていてみっともない  
朝市が閉店するのが早すぎて、少し残念・・・。  
お店がもっとあればいい

### 交通アクセスが悪い

移動に困った  
都合のよい交通機関が少ない  
温泉地までくるのに、バスの本数が少ない・・・。

## 6-2 調査結果からみる傾向について

観光客が長野県の観光に対して不満に感じていることを交通機関（乗用車・鉄道）によるものと、及び、地域ごとに異なるものがある。以下はこのような観点に基づきまとめたものである。

### (1) 交通手段ごとの傾向

交通手段	不満に感じていること
乗用車	<ul style="list-style-type: none"><li>・道路標識などの案内が分かりにくい</li><li>・駐車場が足りない・高い</li><li>・道路が狭い</li><li>・交通渋滞が激しい（夏季の軽井沢）</li></ul>
鉄道	<ul style="list-style-type: none"><li>・二次交通（バス）の整備が不十分である</li><li>・電車でのアクセスが悪い</li></ul>

### (2) 地域ごとの傾向

地区	不満に感じていること
善光寺 ・ 松本	<ul style="list-style-type: none"><li>・接客態度が良くない</li></ul>
軽井沢	<ul style="list-style-type: none"><li>・観光地化が進み地域独自の魅力が減少した</li><li>・オフシーズンの際、店がはやく閉まってしまう</li><li>・トイレが有料・少ない</li><li>・天候が悪いときに楽しむことができない</li></ul>
妻籠宿	<ul style="list-style-type: none"><li>・観光情報の入手が困難である</li></ul>
白馬	<ul style="list-style-type: none"><li>・除雪が不十分である</li><li>・スキー場のサービスが良くない</li><li>・コンビニやレストランなどの商業施設が少ない</li></ul>
昼神温泉	<ul style="list-style-type: none"><li>・宿泊施設の設備が不十分である</li><li>・温泉地が寂れており十分に楽しめない</li><li>・交通アクセスが良くない</li></ul>

## 参考資料

### 回答者自由記入欄

#### (1) 長野県を選択した理由

##### ①夏季（8月）の調査

(善光寺)

##### 善光寺への参拝

善光寺有名なので。  
松本城、善光寺を見学するため  
善光寺へ行く為に、近くの温泉  
来たついでに観光地を見たかった  
戸隠、善光寺を観たかったから。  
善光寺を中心にルートを選択した結果  
軽井沢、善光寺、松本城に行きたかった  
善光寺、旅行のときは、最後必ず寄る。  
善光寺がメインリピーター。山内よかった。  
小諸の百合園、ただし天候悪くてやめて善光寺  
善光寺を参拝したかったので、それを中心に決めた  
毎年家族旅行しており、今年は草津、善光寺となった  
キャンプ恒例行事終了後。善光寺だけは見たかった。  
前々から訪れたいと思っていたため。テレビで見た善光寺  
善光寺をゆっくり。新潟から東京の帰りでよれるところを探した。  
善光寺が好きで何回か尋ねている。フェリーでの旅も兼ねて訪問した。  
毎年、県内の観光地に来ている。今年は、善光寺が目的なので、それが済んだら、どこにも寄らずに埼玉へ帰る。  
娘さんから蓼科高原ホテルの宿泊チケットをもらった。蓼科の山歩きをしようと思ったが、天候が悪かったので中止にし、せっかくなので、善光寺まで足を伸ばした。

##### 東山魁夷100周年を観るため

東山魁夷展覧会が目的  
東山魁夷展覧会を見に来たかった。  
隣設の美術館を目的に、後は行き当たりばったり

##### 登山・トレッキング・ハイキングのため

登山が趣味なので。  
白馬トレッキング。  
登山乗鞍岳、雨で中止  
八方へ。雨だからやめた  
雨のため、トレッキング  
白馬の山並みを観たかった。  
トレッキングと観光地巡り。  
トレッキングの予定が天候不良で変更  
長野県が好きで、毎年来ている。山が好き  
登山だったが雨の為、観光地巡りになった。  
以前来た際、けしきがきれいだったため山の景色  
八ヶ岳登山をする予定が、転機で中止になったため。  
山が好き。善光寺を参拝したことの無い友人が多かったから。  
トレッキングが好きで、旅行雑誌でみた志賀高原に憧れてきた。

##### 温泉に入りたかったから

湯治  
温泉巡りをしたかった  
温泉地に泊まりたかった  
野沢温泉メインで、周辺観光地を選んだ  
渋温泉の金具屋さんに泊まりたかったから  
野沢温泉に泊まりたかったので、中心に組み立てた。  
温泉赤倉を主に、37年前善光寺へ新婚旅行に来たから。  
戸狩温泉に行くことを決めて、ついでに寄ってみようと思って。

### 他の観光地とあわせた周遊

黒部ダム  
隣接するお寺のついで  
黒部をメインに考えた。  
志賀高原に行く用事があり  
木母湿原に行きたかったから  
行きたいところをピックアップ。  
妙高と志賀に宿泊ということから決めた  
妻籠に行きたい。JTBに相談したらこうなった。  
前回、軽井沢方面に行って、回れなかったところを補充的に  
子供のスポーツ合宿を見に来たついでに、周辺観光地によった。

### アクセスが良いから

ETC 4割引自家用車。子供が行けるペンション嬬恋  
群馬泊まるのにから近い  
出発地がバラバラなので集まりやすいようにした。  
高速バス利用のため、公共交通手段で行ける範囲

### 別荘があるから・避暑

軽井沢別荘  
涼しい夏を味わいたいから  
知り合いの別荘があったから。  
別荘があるので毎年長野に来る。今年は東山魁夷の特別展をどうしても見たかったの  
で、このルートをくんだ。

### ツアーに組み込まれていたから

パック旅行  
ツアーバス  
JTBパッケージ  
JRのパッケージツアー  
旅行ツアーで安かったため  
価格的に安いルートだから。  
パック旅行（茨城～白馬）。白馬から長野は自由時間、個人的に来た。

### 軽井沢での滞在

軽井沢の滞在  
軽井沢での静養  
メジャー軽井沢  
軽井沢観光地巡り  
旅行と言えば軽井沢。  
軽井沢に来てみたかった  
軽井沢は子供が楽しめる。  
軽井沢滞在サイクリングが目的

### 別荘・保養所などがあるから

別荘がある。  
友人が軽井沢にロッジを持っているため、遊びにきた。  
会社の保養所があるため  
保養所がある

### 避暑

涼しさを求めて  
涼しい。信州は好き。  
家族旅行夏休みとして選択  
涼しさを求めて、避暑。空気がキレイ  
避暑。万平ホテル食事ツアー旅行。ホテルでの昼食が目的。

### ショッピングをしたかったから

買い物ができる。  
女性の子供の買い物。  
買い物目的、アウトレット  
ショッピングなど色々できるから。  
軽井沢でテニスショッピングが目的。  
夏休みの家族旅行、アウトレットでの買い物  
15年続けてきている。ショッピングアウトレットが中心

### 登山・トレッキング・ハイキングなどで自然を楽しむため

散策  
山が好き  
自然の滝が見たい  
登山に来たが、雨のため中止  
高原に行きたい。のんびりしたい。  
長年の夢で、長野の山見たかった。退職後  
自然が多い。  
奥様が是非行って見たいということで。観光自然、

### スポーツを楽しむため

軽井沢滞在テニス  
軽井沢滞在ゴルフ  
空気が良い。自転車  
ゴルフ、雨でキャンセル  
雰囲気が良い。ゴルフ。  
テニス、ゴルフなどスポーツが楽しめる。

### アクセスが良いから

近い。  
有名。近い  
新幹線で便利  
東京に近い便利  
沿線に入る為。  
何となく近いから  
観光目的ぶらり旅  
近い。夫が軽井沢で働いていた。  
二人旅行するには近くて行きやすい。  
休みが取れたから、近いところに来た。

#### いつも来ているから

もう一度来たかった。  
前も来た。自然が好き  
いつも軽井沢に来ている  
毎年1回は訪れている。  
4～5年毎年来ている。  
毎年軽井沢に来ている。  
何回も来ている。好きだから。  
軽井沢にはいつも来ていたため。  
学生のととききたので、その思い出から。  
何回も来ているが、もう一度来たかった。  
しばらく来ていないので様子を見に来た。  
何回か来ており、旧軽井沢に来たかった。  
前に来て、良かったため、娘を連れてきた。  
前々から、よく来ていて気に入っている場所だから。

#### ツアーに組み込まれていたから

バック旅行  
ツアーバス  
ツアーで来た。  
バック旅行のルートだった。  
コースに入っていた。来てみたかった。

### 松本城を見たかったから

松本城見物  
松本を中心にルートを決めた  
松本城と開智小学校へ行くため  
松本城の見学が目的だったため  
その帰りに松本城に寄ってみた。  
松本周辺をぶらぶらしてみたかった  
城だけを見るために回まわっている  
松本城をみるため。その周りの施設も含めて。  
日帰りで来られるところとして、松本を選んだ  
松本城は1日目浅間温泉に泊まったので、行ってみようと思って。

### 登山・トレッキング・ハイキングなどで自然を楽しむため

登山目的できた  
高原へ行きたかった  
見たい山を中心に行き先を決定  
家族で自然体験がしたかったの  
夏休みがとれたので、山へ行ってみたかった。  
山を登るつもりが雨が降ったため登山に来たので  
毎年、山に来ているので、今年も来た。  
北アルプスに来たかった。

### 観光ルート上立ち寄りやすいから

立ち寄り  
ダムを見たかった  
周辺の温泉を目的に  
善光寺へ行くために  
白馬が目的で今回は来た  
美ヶ原温泉に泊まりたかった  
諏訪湖の遊覧船に乗るために  
安曇野へ行ってみたかったの  
温泉に宿泊しようと思って浅間  
中央道のアクセスが便利だから  
浅間温泉お旅館を予約したので  
大町の温泉旅館を予約したので  
安曇野の大王わさび農場へ行くため  
安曇野でのんびりと思っていたの  
美ヶ原温泉の旅館が予約できたの  
富山の実家に行く途中に立ち寄った。  
上高地・善光寺を中心にルートを決めた  
妻籠・馬籠が目的で、あとは、行きたい順  
立山黒部アルペンルートに行きたかったの。  
安曇野へ行ってみたかったので行ってみたかったから  
怪我の湯治のため浅間温泉が怪我にいいと聞いたので  
温泉をインターネットで調べて、下諏訪と浅間温泉を決めた  
自分たちがいきたいと思ったところをピックアップしてつなげた。  
駅から近いところを選んだ。  
京都からちょうどいい距離だったから。

### 避暑

避暑地だから。  
涼しいところを求めて  
夏、暑かったので涼しいところへ行きたかった。  
登山目的で来たが、雨が降りそうなので、早めに下山して、松本によった  
涼しいところに行くのが目的で、白樺湖を選択し、ついでに松本に寄ろうということになった。

#### 広告媒体を見て行きたくなったから

ホームページを見て  
雑誌を見てじゃらん  
旅館雑誌を見て決めた  
ガイドブックを見て決めた  
旅行者のパンフレットを見て決めた。  
雑誌こととりっふ、じゃらんをみて決めた。  
インターネットの検索で宿を決めた上でルート決定  
インターネットで浅間神社の旅館を予約したので。

#### 毎年来ているから

前回と同じルート  
昔からよく来ていた  
以前来た安曇野を中心にルートを決めた  
毎年きているので  
大町温泉郷、安曇野、諏訪

#### ツアー・職場旅行があったから

ツアーバス



### 木曾路などを観光したかったから

町並みがよい  
木曾路を見たかった。  
古いところを見たかった  
木曾音楽祭を見に。写真を撮りに  
子供に木曾の古い町並みを見せたかった。  
宿場町に行ってみたい。景色の良さそうな所  
木曾に行ってみたかった。上高地にも行く予定。  
写真が趣味なので、周辺の写真がとりたい  
木曾路を歩きたかった。宿場町、旅籠に泊まる。  
宿場をみたい  
馬籠、妻籠を見たかった。古い町並み。  
ウォーキングコースを散策したかった。木曾にいくつもあるので  
こまがねには行くが、木曾には来たことが無かったので。

### 登山・トレッキング・ハイキングなどで自然を楽しむため

山が好き。  
自然の多い。  
御岳登山が目的  
高い山、涼しいところへ行く。  
毎年、7泊で山に登っている。  
御岳へ行く為。有名なので立寄り。  
ウォーキングで木曾をたびたび訪ねている。  
山へ行く予定だった。千督敷からルート変更  
御岳ロープウェイへ行く予定だったが、雨だったので変更。

### 温泉に入りたいから

温泉とおそば目的  
のんびり昼神がメイン。温泉に  
温泉に行く為、一度来てみたかった。  
温泉でのんびりしたい。一度来てみたかった。  
白骨温泉に行きたかった。ついでに周辺観光地をまわった。

### アクセスが良いから

意外と近い。  
バス乗車時間が長かった。  
日帰りでも来られる範囲だった為。  
近場のバスツアー朝遅くて、帰り早い。  
日帰りコースで前から気になっていた。  
日帰りで行ける距離で、歴史の町並み。  
トロッコ列車に乗ってみたかった。赤沢自然林  
信州へ行こうと考え、移動しやすい、回りやすいコース。  
青春18切符で奈良から行けると。もう一度行きたいところ。

### 一度訪問したかったから

皆で相談して。行ったことが無いので。  
一度は行ってみたいところだった  
長野に行って見て見たかった。  
一度木曾に来てみたかった。飯田を中心に近くを回る。  
長野にはよく来るが、妻籠・馬籠には来ていなかったため

### いつも来ているから

毎回来ている。親しみがある。見るところが多い。季節も色々と見所ある  
前回来て気に入ったので  
長野には、よく来ているので  
毎年、御獄参りをしている。  
木曾路のメンバーで毎年来る。  
毎年行く旅館あさま杉本旅館が良い

## 避暑

涼しい  
避暑の為。

## 観光ルート上立ち寄りやすいから

下呂温泉へ行きたかった。  
下呂のルート、御岳もみたい。  
下呂温泉の帰り。この二つが目的  
下呂へ行く途中、見て見たかったので  
去年、奈良井宿、今年はその周辺をと思って。  
前回、回りきれなかったドライブ向き。緑が多い。  
下呂に宿泊したい宿があり、そこを拠点としている  
大糸線にのりたい、上高地へ行く。

## 食をもとめて

そばが食べたい  
開田のアイスクリームとジョギングマラソン練習  
食べたものが魅力だった。ツアーのパンフ。名鉄観光

## 広告媒体を見て行きたくなったから

るるぶを見た。  
インターネットで知った。  
テレビ等で紹介されていたので  
新聞広告を見て。三人で決めて。  
観光ガイドマップに出ていた。まっふる  
雑誌などを見て。行きたいところを組み合わせ。  
ガイドブックを見て。行っていないところを回る。  
募集ツアーのパンフレットを見て。行って見たかった。  
妻籠に行きたかった。NHKの8時半からの番組で紹介されよかったため。  
旅行会社のパンフレットクラブツーリズムを見て。30年前に来たことがあった。また来たかった。

## ツアー・職場旅行があったから

JA組合員のツアー  
ミステリーツアーに参加したかった。どこに行くか分からない。岐阜バス  
職場旅行で幹事が決めた。

## ②冬季（2月）調査

### (善光寺)

#### 善光寺への参拝

参拝。初詣

善光寺に来たかったので

善光寺参拝目的の日帰り

善光寺+温泉というイメージから

善光寺には一度来てみたかったから

善光寺を参拝することを目的に宿泊地等選んだ

善光寺を一度見てみたかった。法事があり長野県に来た

善光寺参拝を中心に、長野市内を歩いてまわれるルートを選んだ

年が明けたので善光寺を参拝することを目的に、長野市内の観光も兼ねてルートを選んだ

長野から新潟へ行く観光ルートの中で、善光寺は1度は訪れたかったので選んだ

還暦を迎えたので、新幹線を使えばすぐ来ることができる善光寺でおまいりをするため。

子どもの合格祈願をかねて、新幹線を使えば手軽に訪れることができる。長野市内を観光するため。

初詣に来ることができなかつたので、長野市内観光もかねて来た。（善光寺及び長野市内のルートのみ）

宿泊地である妙高の赤倉温泉を基準に、善光寺を参拝したかったので選んだ。春の御開帳にはまた訪れたい

長野県で1番有名な観光地ということで選んだ（他にまわる観光地なし）。宿泊地も善光寺に近い市内を選んだ

善光寺を参拝したかった（もっといろいろまわりたいが、善光寺参拝だけで旅行予算が10万円かかってしまい、他はムリ）

妙高に2週間滞在している中で、半日程度の日程で行き来できる観光地として善光寺に来た（善光寺だけ参拝したら、また妙高に戻る）

隣の新潟県在住なので、近くの有名な寺社ということで善光寺を参拝しに来た。今回は善光寺のみ。食事をして、お土産を買ったらそのまま帰る。

雪景色の善光寺を見たくて来た。長野まで来たら、近くの有名な観光スポットである小布施まで足をのばそうと思い、ルートを決めた。雪がまったくなくて残念

前回の旅行時に「三門」が工事中だったので、どうしてももう1度来たくてピンポイントで選んだ。中央線で来たので、善光寺の帰りに松本に立ち寄って、松本城等見て行く予定。

長野市在住の知り合いに会いに来たついでに、まだ参拝したことがなかった善光寺に立ち寄った。時間があれば、長野市を基点に近隣の観光地（松代・小布施等）を巡る予定だったが、今回はムリ。御開帳の頃、また来たい。

#### 温泉に入りたかったから

温泉がある

宿坊に泊まりたかった。温泉

山田温泉のリピーターにつき

万座温泉まで来たので立ち寄った。

上司の紹介（湯田中をすすめられた）

温泉めぐり。善光寺は有名で立ち寄りたかった。

近くの温泉で1泊が目的の中、観光は善光寺を入れたかった

長野県の温泉が目的。別所（塩田平）と善光寺でまよったが善光寺にした。

戸倉上山田温泉に好きな旅館があり、善光寺も紹介をうけた。前々から来たいと思っていた。

#### スキー・スノーボードのついで

スキー帰り

スキー目的にて、妙高高原に宿の空きがあったため

スキーの帰りに寄った。有名な観光地であり訪れたかった

#### ツアーに組み込まれていたから

会社の旅行

ツアーパンフレットの格安さ

富山、白川郷へのツアーの立ち寄り

高速バス利用（格安）で近いところで1泊を考えた

旅行パック。全国的にも有名で一度お参りしてみたかった

(軽井沢)

**スキー・スノーボードをしたかった**

スキーがやりたかった  
スキーとショッピング  
スノーボードをやりに来た  
仕事のついでにスキーもした  
スキー（プリンススキー場）。買い物  
草津スキーの帰りがけ。昨年の夏来て、店をみていきたくかった。スキー群馬選択理由：近いこと。温泉があること

**ショッピングをしたかったから**

買い物  
アウトレット  
買い物。善光寺へ  
観光、アウトレット  
アウトレット。草津温泉のついで  
アウトレット、ブレストンコート  
プリンスアウトレット⇒お買い物  
買い物（アウトレット）のついでに旧軽井沢  
温泉（万座）と買い物（軽井沢）がしたかったから

**宿泊施設が良いから**

ホテルで決めた  
プリンスホテル泊  
まず、ホテルありき  
星のやへ行きたくかった  
ハーベストの会員なので  
星のやに泊まりたくかったため  
冬の軽井沢が見たくかったから  
毎年とまっているホテルからDMが来た

**一度訪問したかった・いつも来ているから**

また来なくなった  
いつも来ているから  
軽井沢を観光したかった  
軽井沢へ来てみたかったから

## (白馬)

### スキー場（施設、雪質などの関連の条件）が良いから

除雪されているため  
スキー場が良いため  
このスキー場が好き  
去年来てよかったので  
1回来てよかったから  
雪が良い。会社のロッジ  
コースがいい（初心者）  
八方のスキー場が良いから  
スキー場が広くて楽しめる  
キッズ向けのスキー場だから  
スキー場が気に入っているから  
託児所があるスキー場だったため  
キッズパークが充実しているため  
スキーコースが長い。標高が高い  
スキー。志賀と迷ったが白馬にした  
朝早くからすべることができるため  
雪が良い。白馬スキー場をめぐるため  
スキー。友人が前回白馬に来てよかったため  
コース（ボード）がいい。ツアーは白馬が主  
毎年きているから。八方のスキー場があるから  
雪質良。初心者からシ上級者まで対応したゲレンデ  
子供が去年来た時、子供のキッズテレビが充実していたから  
子供連れでスキーやるには五竜のゲレンデ最適。ロッジが目の前にあるので便がいい

### 宿泊施設が良いから

気に入ったホテルがあったから  
去年泊まったホテルが良かったから  
去年も来た（ボード）。温泉も楽しい

### スキー・スノーボードをしたかったから

スノーボード  
スキーのため  
ボードをやりにきた  
スノーボードをしにきた  
スノーボードと景色をみに  
実家に帰り、スノーボードをするため  
夏に白馬をトレッキングし、冬に来てみたかった。スキー

### 有名だから

有名だから  
スキー。白馬は初めて。来てみたかった

### 温泉が良いから

温泉が良いから  
温泉があるから

### アクセスが良いから

松本から近い  
アクセスがいい  
近い。コースが良い  
スキー。近い（塩尻）  
スキー。中京から比較的近い  
便がいいから。金曜の夜仕事終わって来れる  
スキーをしに。近いから。雪しつがいいから

**温泉が良いから**

温泉  
温泉、宿  
温泉。朝市  
お湯が好き  
湯に入りに  
温泉。朝市  
お湯が良い為  
温泉に入りに来た  
お湯がいいと聞いて  
温泉がよいと聞いて  
温泉の入浴。スキー  
昼神温泉が好きだから  
温泉。百選にも入っているため  
近くて温泉が良いと聞いたので  
温泉、スキー。温泉はすばらしい  
家族で昔から昼神温泉に来ている  
温泉にあっただまりに、一度行って見たかった。  
昼神温泉の湯が良いから年1回は来ています。  
茅野の子供のところ。温泉の質がとよいと聞いて  
東京に住んでいて、自然を求めて。湯治（1週間滞在）  
温泉。朝市。友人に誘われて（口コミで良いとは聞いていた）

**ツアー・職場旅行があったから**

ツアー  
新年会  
職場旅行  
ツアーに申し込み  
スキーとお湯があるから  
ツアー。何度か来ている

**スキー・スノーボードをしたかったから**

スキー  
スキーと温泉  
ヘブンススキー  
スキーによく来る。（へぶんすそのはら）。海よりで近いところ（県内で）スノーボーダー  
がない。温泉あり

**アクセスが良いから**

交通の便がよい  
近い。お湯がいいと聞いて  
近くで、お湯がよい。二回目  
近い。新年会。少し足をのばしてみた  
近くで温泉。ヘブンスでスキーをしに  
近い。めずらしい。春神がよい。来てみたかった。宿がよかった  
長野県の南信で1泊2日で行ける範囲で、ガイドブックをみて有名なところをまわるコースを  
組んだ。

(2) 長野県を訪問した際に困ったこと・改善して欲しいこと (冬季 WEB 調査)

キーワード	不満に思ったこと
情報入手	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雪道の情報がリアルタイムで知りたい</li> <li>・事前の現地情報の入手をやすくして欲しい</li> <li>・観光案内のパンフレットを充実させてほしい</li> <li>・地域内の観光地図が何処でも手に入れられたら良いのですが</li> <li>・期間限定通行止め道路をわかりやすく早く教えて欲しかった。</li> <li>・車で行くので現地の情報が欲しいのだがライブカメラが少ない</li> <li>・雪に素人の人間でも、冬季用の車で運転しやすい道かどうかの情報が欲しい。</li> <li>・道路(雪道)などが不安なので、詳しい状況がリアルタイムでわかると嬉しいです。</li> <li>・高速出口付近から近隣地域に向かう一般道路の積雪、凍結等の案内は今以上に多くの道に対して正確な案内が欲しい。</li> </ul>
接客態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般店の接客</li> <li>・寒いのにホテルのロビーで待たせる。交通が不便</li> <li>・他の観光地に比べると、サービス精神が薄い感じがする。</li> <li>・宿泊施設の対応レベルがまちまち。たまたまかもしれないけど、良いところと悪いところの落差が大きかった。</li> <li>・東京と比較すると、接客態度が悪い。いらっしゃいませ、有難うございましたも言えない店がたくさんある。スキー場のレストランの接客、又料理の味が悪すぎる。トイレの清潔、魅力あるお土産品の開発など、又来たいと思わせるような気配りが感じられない。</li> </ul>
観光地化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光地化しすぎている。</li> <li>・あまり観光地化して欲しくない。</li> <li>・自然を保護しておいてもらいたい。</li> <li>・観光地にして欲しくなく、自然が一番</li> <li>・長野の良いところは自然の美しさだと思うので、乱開発しないでほしい。</li> <li>・殊にありませんでしたが、だんだん全てが都会化して来ており、迎えて下さる側は便宜性を考えて下さってのことでしょうが、地方ならではの、昔ながらのものを求めている人が多いことも思い出して欲しいです。都会から行く人が多いのです。</li> </ul>
食事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・暖かい食事の提供</li> <li>・ご飯の種類が少なすぎ</li> <li>・宿泊時にもう少し地元の料理が食べたい。</li> <li>・食べ物がおいしいと良いと思う。特に海産物</li> <li>・おすすめの蕎麦がそんなに美味しくなかった。</li> <li>・食べ物のおいしいお店が簡単にわかると非常に助かります。</li> <li>・地元の名産品が夕食時に出ていればと感じます。通りいっぺんの会席では、ひと工夫欲しいです</li> <li>・温泉旅館に宿泊した際、食事がとてもひどかった。お金は一万円くらいなのにそれにパンフレットと全然違ってショックだった。</li> <li>・今シーズンはまだ出掛けられていませんが、大抵のスキー場のレストランは、「高い、マズイ」ので、なんとかならないものかと・・・</li> <li>・市議会委員の親睦ツアーだったので あまり詳しくは分らないが、皆で楽しく騒いでストレス解消できれば旅の意味有りです。私の場合。</li> <li>・志賀高原のスキー宿は高く料理が美味しくなく、10泊以上しているが満足出来ない。次回は湯田中泊まりにしようかと本気で考えている。</li> <li>・食事をする店を探すのに、ホテル以外に気楽に尋ねられる施設を駅前や、ターミナルで素早く見つけられたら助かるのですが。それと、道の駅をもう少し多く作って欲しい。</li> </ul>
イベント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目立ったイベントも特にないので...</li> <li>・イベントをもっとアピールしたほうが良いと思う</li> <li>・特にありませんが、冬季がシーズンオフにならないよう楽しいイベントがあればいいのですが。</li> <li>・寒いと車から出たくなくなってしまう。それでも出て行って見ようと思うような興味あるイベントを計画して欲しい</li> </ul>
スキー場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スキーで混むので、それ以外では行く気にならない。</li> <li>・白馬方面は宿からゲレンデまで子どもにとってはやや遠い。</li> <li>・いつも出かけていたスキー場がなくなって、困りました。</li> <li>・スキー客のマイカーによる交通混雑を緩和する対策を実施して欲しい。</li> <li>・スキー場の料金がとっても高すぎる。食事もおいしくなくて、高すぎる。接客態度がヘタ。</li> <li>・暖冬で近場のスキー場は雪が無いので長野県まで行ったが、昔から代わり映えせずワンパターンだったので、今一楽しめなかった。</li> <li>・スキーがメインでいくことが多いので、スキー場の割引など、ネットで簡単に検索できて利用できるとうれしい。あとは、スキー場の食事代が安くなればもっといきやすくなる</li> <li>・スキー場が年々縮小傾向にあるので、平日などは動かさないリフトも多い。</li> <li>・一日券の料金は同じなのに、滑れないコースがあったりリフト待ちが長く本数が滑れない。</li> <li>・長野県に限ったことではないが、残念。コースやリフトを制限しても良いがその分料金を下げてほしい。</li> </ul>

キーワード	不満に思ったこと
施設 (商業施設・ 宿泊施設等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・店舗が少ない</li> <li>・コンビニが少ない</li> <li>・どこもさびれてる</li> <li>・部屋の温度と湿度</li> <li>・いいホテルが少ない</li> <li>・閉まっている店が多い</li> <li>・トイレが寒くて辛かった</li> <li>・古い宿は改装して欲しい</li> <li>・コンビニがもっとほしい。</li> <li>・夜、遅い時間の飲食店が少ない。</li> <li>・寒いのに、観光地の館内が寒すぎる</li> <li>・お店が閉まっているところが多い。</li> <li>・コンビニがもっとあればいいと思う。</li> <li>・随所に足湯などあったら魅力的になると思う。</li> <li>・人気のおそばさんは売り切れになるのが早い。</li> <li>・休日以外の日は閉店になっていたお店が多く残念でした。</li> <li>・お店や銀行が少ない様な気がして、少し不便に思いました。</li> <li>・駅の近くに宿泊施設や飲み屋さん、娯楽施設があまりなかった。</li> <li>・宿泊先の脱衣場が寒すぎた。宿泊先のトイレの便座が冷たくて座れなかった。</li> <li>・観光地が以前よりさびしい雰囲気だったので、もっとにぎやかになってほしい。</li> <li>・先週軽井沢に行ってきたのですが、1月2月休業している施設が多かった。せめて週末位は営業して欲しい。</li> <li>・高速道路のサービスエリアのトイレが未だに和式だったりウォッシュレットが導入されていないかたたりしたので、改善してほしい。</li> <li>・無線LAN環境が整っていないことからネットにつなぎにくい。旅館やペンションレベルでもネットにつながればな～と思ったことが多々あり</li> <li>・軽井沢プリンスのアウトレットで、帰省途中だったのでペットが一緒だったのですが、あまりの寒さに外では待てず、ずっと家族が車の中で犬と待っていました。店内に入るのは無理だと思いますが、どこかに寒さを避けて待てるようなところがあるとありがたい。</li> <li>・駅前がしょぼ過ぎて、特に日曜日などに老舗のそば屋が開いていないなどはもつてのほか。駅周辺で気のきいたレストランがないのは致命的。</li> <li>それから、長野市内中心街のそば屋も高いばかりでおいしくない。</li> <li>逆に、もう少し入ったところなどは、都会からやって来た店主が老舗気取りで観光地値段だったりして気分が悪い。</li> <li>もっと何とかして欲しい。</li> </ul>
二次交通（電車）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電車が不便</li> <li>・電車の乗り継ぎに困った。</li> <li>・糸魚川方面からの列車の便。</li> <li>・松本から先への列車本数が少ない為。駅での待ち時間が長い。</li> <li>・名古屋から乗る特急がかならず遅れる。もっと早くついてほしい。</li> <li>・新幹線ができて、長野までは便利になりましたが、その先からスキー場までは不便です。</li> <li>・電車が町の外を通っているの、移動が不便。美しや乗鞍などへは、もう少し安価で行きやすくなるといい。</li> <li>・飯山線戸狩までは良く行くが、その先の豪雪地帯にぜひ行ってみたいが電車の本数が少なすぎて実現していない。バスとか他に交通手段はないでしょうか？足の便があれば行ってみたい。</li> <li>・電車などの公共交通機関ではやや便が悪い気がします。</li> <li>どうしても長野というと、自家用車で・・・ということになるので</li> <li>出来たら、もう少し、電車やバスなどの乗り継ぎなど、便利が良くなるともっと行きやすいと思います。</li> </ul>
二次交通（バス）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バスの便の悪さ</li> <li>・バスの便が少なすぎる。</li> <li>・路線バスの便を増やして欲しい</li> <li>・バスの便の数を増やして欲しい・・・</li> <li>・冬季に関係なく、バスの値段が行くたびに値上がっていることです。</li> <li>・バス路線など公共交通が貧弱。また、どの路線に乗るのがよく分からない。</li> <li>・観光地へは出来るだけ公共機関のバス等を使いたい为本数が少ない・運行して無いで不便。</li> <li>・みはらしファームからのバスが少なく、駅まで歩いてバスが来なくて観光にいけなかった。</li> <li>・公共交通機関が充実していないのが残念。路面電車やバスをもっと手軽に使えるような町にしてほしい。</li> </ul>
駐車場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場が少ない</li> <li>・善光寺周辺の公共駐車場の増設</li> <li>・観光地の駐車場を充実してほしい</li> <li>・休憩を取るときに、駐車場がいっぱいでなかなか止められなかった</li> <li>・志賀高原の場合、リフト代が高い、日帰りスキーの場合駐車場が少ない、道路が凍結していて危</li> <li>・小布施界限の駐車スペースの確保。ハイウェイオアシスからの周遊バスも冬場は運行されず、不</li> <li>・団体バス旅行でしたが、松本城から駐車場までが遠い。松本城が寒いのは国宝である文化財保護のために仕方ないと思うが、他の人には冬場の松本城はおすすめしない。街中、周辺にも魅力を感じない。せめて特徴がある土産があれば良いと思う。</li> </ul>



キーワード	不満に思ったこと
その他交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路</li> <li>・道路事情</li> <li>・交通機関</li> <li>・バスが熱すぎる</li> <li>・交通の便が悪い</li> <li>・道路がよくない</li> <li>・交通機関が少ない</li> <li>・一部交通の便が悪い</li> <li>・道が狭いしボロボロ！</li> <li>・白馬まで下道が長い。</li> <li>・交通はちょっと不便です。</li> <li>・目的地までのアクセスが悪すぎ</li> <li>・巡回バスの終了時間が早すぎる。</li> <li>・交通の便をもっと良くしてほしい</li> <li>・もっと近かったらいいのに(^_^)</li> <li>・移動がもう少し便利になるのを望む。</li> <li>・交通手段が少ない。自家用車がないと不便。</li> <li>・ムーンライト信州の運行日が増えるとありがたいです。</li> <li>・道幅が狭いので運転が大変。途中待避所を多く作って欲しい。</li> <li>・関西方面からのアクセスでは名古屋以東の時間がかかりすぎる。</li> <li>・道が狭いので車で走るのがに気を使い疲れるので幅を広くして欲しいです。</li> <li>・交通の便の悪さ、観光客に冷たく金を取ることにしか考えていない観光業者</li> <li>・道の駅・キャンプ場などで車中泊できるスペースを広く確保してほしいです。</li> <li>・大阪から車で行くには遠いです。電車でも3、4時間で着けば良いのですが。</li> <li>・安房トンネル通行料が高額なため、避けるとルートが少なくなるので、安くなるとうれしいで</li> <li>・日帰り温泉マップや、道路などに看板を詳しく掲載するなど、温泉場所を明確にわかるようにしてほしい</li> <li>・夜行バスでスキーに行ったが、バスで寝てすぐにスキー場に行くのは恐いし、しんどいので、早朝関西圏出発、昼か夕方にスキー場に到着するバスがあるといいと思う。</li> <li>・長野県は寒冷地なのに、豊科～更埴など、冬場の高速道路の通行止めが積雪もないのにやたらと多い。ガソリンスタンドの洗車機が凍結を理由にして使えないことが多い。</li> </ul>
道路標識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路標示版の整備</li> <li>・目的地までの道が分かりにくい</li> <li>・看板が見にくい・わかりにくい</li> <li>・雪などで、案内板がよく見えない。</li> <li>・道案内が少なかつたのもう少しあれば助かります。</li> <li>・建物が込み合っていて宿の位置が分かりにくかつたです。</li> <li>・所要所の道がわかり辛い所、駐車場がわかりにくい所</li> <li>・冬季閉鎖の施設の案内を分かりやすく表記して貰えると助かる</li> <li>・道路の案内板が途中で途切れたりして目的地まで不明なものがよくある。</li> <li>・道が分かりにくい。</li> <li>・青看板ももうすこし地名が増えるとわかりやすい。</li> <li>・冬期に限ったことでないが道路標識が不備。高速道路の案内があっても最後まで標識が誘導しな</li> <li>・交通のアクセスの説明が少し解りにくい気がした。案内板などももっとあってもよいのに、と感じた。</li> <li>・道の駅などの案内をわかりやすくしてほしい。早めに案内をしてほしい。トイレのある場所を知らせてほしい。</li> <li>・交通量が極端に少ない道路でしたが 道路標識がまず少ない。 従って相当の距離を走りましたが結果は目的地の方向を間違いました。 適切な距離の間隔で標識の設置をお願いしたい。</li> </ul>
運転のマナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運転マナー</li> <li>・運転マナーが悪い</li> <li>・雪道での運転マナー</li> <li>・一般道の車のマナーが悪い。</li> <li>・観光客のマナーの悪さが目立つ。</li> <li>・雪道・凍結道路の運転に慣れていない人、逆に慣れ過ぎて過信からか無謀な運転の人・・・差が激しく、怖い。</li> <li>・長野県としては直接関係は無いのかもしれませんが冬季の雪道を我が物顔で乗用車などを煽りながら走るトラックが多く見られた事が残念です。後、信越本線の在来線が関東から直通では無くなった事が近年長野を訪れる機会が少なくなった最大の原因です。</li> </ul>
交通渋滞に関して	<ul style="list-style-type: none"> <li>・渋滞</li> <li>・道路渋滞</li> <li>・渋滞緩和</li> <li>・雪道での渋滞</li> <li>・雪による渋滞・凍結</li> <li>・軽井沢へ行くとき道が混んでる</li> <li>・特になかつたが渋滞がすごかつた。</li> <li>・道路整備（観光シーズンの渋滞緩和）</li> <li>・高速から降りるときに渋滞して困つた。</li> <li>・岐阜県側からの高速の途中で渋滞がひどかつた。</li> <li>・道路整備（抜け道等も含め）をしてほしい。（渋滞緩和のため）</li> <li>・雪道で車のスリップ・事故があつた時、交通渋滞に遭遇した時。</li> <li>・中央自動車道の上り渋滞が激しい。くわしい渋滞情報や渋滞回避の別の道路情報があればうれしい。</li> </ul>

キーワード	不満に思ったこと
除雪	<ul style="list-style-type: none"> <li>・除雪</li> <li>・雪道対策</li> <li>・道の凍結</li> <li>・雪道が怖い</li> <li>・除雪の徹底</li> <li>・道路の整備</li> <li>・除雪、特に山道</li> <li>・道路事情が悪い</li> <li>・シャリシャリの路面</li> <li>・峠道などの凍結が不安</li> <li>・除雪の頻度をあげてほしい</li> <li>・冬は道路が凍って怖いです。</li> <li>・雪道の整備くらいでしょうか</li> <li>・雪の量により車の運転が怖い</li> <li>・道路凍結情報を事前に詳しくほしい</li> <li>・除雪の程度が道路によってまちまち</li> <li>・道路の凍結、旧市街地の道路の狭さ</li> <li>・道路の整備、除雪が行き届いている。</li> <li>・道路が凍結するので、運転に自信がない</li> <li>・道路の除雪状況や、道路幅員の安全さ。</li> <li>・白馬での道路の雪、長野市内での駐車場</li> <li>・帰りに雪にふられ大変だったので雪道の改善</li> <li>・自家用車で行った場合、雪道に慣れていないので困った。</li> <li>・除雪が行き届いていない箇所が多々ありいけないところが多い</li> <li>・例年より路面凍結が多かったように思うので、対策願いたい。</li> <li>・冬季は雪は少ないが夜間の凍結道路の状態が分からない。凍結すると光るようにしてほしい。</li> <li>・思い浮かびません。車でスノータイヤに変えないで行けると嬉しいのですが。渋滞も困ります。</li> <li>・冬季 大きい道路の除雪は出来てますが所々 雪が残っているので危険です</li> <li>徹底して欲しいです。</li> <li>・一部の道で除雪されておらず引き返すことがあった。観光地に通じる道路はできる限り除雪してほしい。</li> <li>・特に困った事はありませんが、冬季長野のいく場合、タイヤをスタッドレスに履き替えるのが面倒です。</li> <li>・冬季でもスタッドレスタイヤやチェーンがなくても車で走行できるような道にしたら素敵です。</li> <li>・道路の着雪。雪道用のタイヤを持っていないのでチェーンをつけたりはずしたり、道路状況によってよく変わるので、わずらわしい。</li> <li>・チェーンがあったにしても、凍ったところもあり雪道のドライブが不安だった。改善して欲しいとは思いますが、どうにもならない事だと思う。。。</li> <li>・温泉の看板があつて行こうとしたら、すごい下り道でした。いくらタイヤをかえてあつたとはいえ、怖い思いをしました。看板に何度くらいの傾斜です。とか、どういう道です。とか表示してあつたら親切じゃないかなっておもいました。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旅費が高い</li> <li>・料金安くして</li> <li>・寒い。それだけ</li> <li>・暖房のため乾燥が酷い。</li> <li>・信州といった特色がない</li> <li>・寒いことのほかありません</li> <li>・暖冬で雪がほとんどなかった</li> <li>・できれば送迎をしてほしい。</li> <li>・寒いのが嫌だけで特にない。</li> <li>・子連れで行きやすくするように</li> <li>・どうしようもないけど雪が多い</li> <li>・特に期待はしていないので無し。</li> <li>・もっと楽しめる場所を作って欲しい</li> <li>・坂をキャリー引っ張って登るのが大変だった</li> <li>・観光だからこんなものだと思うから何もない</li> <li>・ツアーだったので特別な不便を感じなかった。</li> <li>・お金を使わず、遊べる場所をもっと作ってほしい</li> <li>・お土産の種類が多すぎる。一押しを絞ってほしい。</li> <li>・年をとったので寒さがこたえる、他に思いつく事がない</li> <li>・おやきがコンビニで買えるのは、便利だがなんかさびしい・・・</li> <li>・高速を降りたとたん友人の車が事故を起こし大変だったが直すところが少なかった。</li> <li>・冬だけでなく、夏でも楽しめる場所にしてほしい。せっかく涼しいんだから・・・。</li> <li>・他県の観光地（新潟、群馬等）に比べて、観光地の割りに人間的に恵まれない気がする。</li> <li>・雪不足だが、こればかりはしょうがない。このまま温暖化傾向が続けば、行く回数が減るかも。</li> <li>・今回は雪が少ないときに行ってしまったぐらい・・・、場所としては大好きです・食事もおいしかったです</li> <li>・雪が多く寒いイメージを持って出かけたが、想像以上に暑くどこへ行っても長野らしい季節感がなくなっていた。</li> <li>・もうすこし広い視野で物事を考えてほしい。よそ者を嫌う傾向があるので、観光客に来てほしいなら意識を変えるべき。</li> <li>・観光地が単独で宣伝やキャンペーンをやっているバラバラの感じがする。県全体での観光宣伝や大キャンペーンをやったらどうか。</li> </ul>

キーワード	不満に思ったこと
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人によって感じ方は違うと思うが、何があってもそれはそれで楽しんでいる。困ることがあるとすれば、その時々で直接言って解決している。</li> <li>・もう少し温泉街なら温泉街らしく横のつながりをアピールして欲しい。例えば黒川温泉のような感じで温泉に来て気兼ね無しに色々な宿の温泉を楽しむようにするとか</li> <li>・年末年始の旅で、宿泊先で孫が2人同時に発熱、中耳炎を発症していることがわかり、ホテルで聞いた耳鼻科を探したが見つからず、とうとう居住地の病院まで帰ってきました。</li> <li>・折角の自然を活かした観光誘致に力を入れて欲しい。 余計な箱物や自然破壊を伴う無駄な公共事業をしないで欲しい。 山や川が駄目になったら長野に行くことはなくなると思うので。</li> <li>・日帰りで入った温泉ですが、24時間ということもあったと思いますが、入っていて、掃除が行き届いてない所があり、がっかりしたことがあります。たくさんの方が利用するので、清潔にお願いしたいです。</li> <li>・沖縄のように、「お一人様でも楽しめる…」的なところをもっと充実していただいたいと思った。 お一人様専用BARとか、地元住人と触れあえる…的な。 周りが集団だらけだったからそういう心温まる場所があったらもっと何度も行きたいと思う。</li> <li>・毎年、年末年始の志賀高原スキー場の宿泊を旅行会社を通さずに個人でネット予約（じゃらん・楽天トラベル等）しているのですが、予約可能の宿の地域、数が非常に少なく満足できません。 来シーズンは、直接宿にコンタクトをとって予約を取ろうと思っています。</li> <li>・静岡から長野県売木村の宿に一泊し天竜川下りの場所の案内を聞いたが、あいにく道路工事中で迂回路をそこで聞いたが、聞き方も悪かったかも知れないが、遠回りで普段行かない生活道路を走り、結局、船着場は見れなかった。乗船予定はなかったから良かったが。</li> <li>・長野は現役時代にも何度もお世話になった地、今末の子が暮らす素晴らしい自然味あふれたところ。我岐阜に次ぐ素晴らしい環境。 これはは長野さんへというより、岐阜へ望む思いかも？ 尾張根性に敵対するのではなく、人間の本性を全うする人間性を尊びたい。 岐阜を足早にすぎる家康でなく、ひとつひとつ進む信長に家康に回帰したい。 尾張（トヨタ）は、信濃（精密機器産業）を基盤に栄え、今足蹴にしようとしている。美濃は、笑っていいのか、憂いていいのか？</li> <li>・土地の人と観光客の間に言葉ではなく、壁がある。 せつかく何回もいくのだから、土地のことを歴史を含めて知ることができ、土地の良さ、地域のアピールをすべきだと思う。スキー・スノーボーだけで冬季の営業が終われば赤の他人、というだけでは、都心から訪れる観光客と地元民の間の壁は無くならない。 観光客に迷惑することがあれば、はっきり言えばいいし、スキー・スノーボーのために新たに山を切り開いたりすることは、大切な自然を害することにつながり、次世代に伝える貴重な資産を失うことになる。</li> </ul>

# アンケート調査表

## (1) WEB アンケート調査表

### ①夏季（8月）の調査



#### 観光に関するアンケート

アンケートページにアクセスいただきまして、ありがとうございます。

今回のアンケートは、「**観光に関するアンケート**」です。

いつも楽天リサーチへのご協力ありがとうございます。  
会員の皆さまより頂いた貴重なご回答は、今後の商品開発、サービス改善に活かされます。  
ご協力の程をよろしく願いたします。

楽天リサーチの [個人情報保護方針](#) の内容にご同意いただけましたら  
下の「同意し、アンケート開始」よりお進みください。  
「同意し、アンケート開始」ボタンをクリックするとアンケート画面が別ウインドウで表示されます。

ご同意いただけない場合は右下の「閉じる」ボタンをクリックし、アンケート画面を閉じてください。

尚、同時に複数のアンケートにお答えいただくことはできません。  
複数のアンケートを開きますと、正常に回答できず、ポイント付与の対象になりません。  
一つのアンケートに回答終了後、新規のアンケート画面を開いてご回答いただきます様願いたします。

#### 【お願い】

本アンケートは、先日実施した  
『長野県』に関するアンケートにおいて  
「長野に住んでいる」  
とお答え頂いた方にお送りしております。

上記対象以外の方は、恐れ入りますが回答をご遠慮頂けます様  
願いたします。

同意し、アンケート開始

閉じる

改ページ

Q1 あなた自身のご職業をお答えください。

【必須】

- 1. 会社員
- 2. 公務員
- 3. 会社役員
- 4. 自営業

- 5. 教員
- 6. 専門職(医師、弁護士など)
- 7. アルバイト、パート
- 8. 学生
- 9. 年金・貯金等で生計
- 10. 主婦・主夫、無職
- 11. その他

(回答必須)

次へ

改ページ

■一年以内に長野県を観光目的で訪問した際のことについてお伺いします。

※複数回長野県を訪問している場合(また複数回宿泊を伴う旅行をしている場合)は、直近の訪問についてご回答ください。

Q2 あなたはその旅行にどなたと行きましたか。

【必須】

- 1. ひとりで
- 2. 夫婦・カップル
- 3. 家族(子連れ)・親戚
- 4. 親・子・孫三世代
- 5. 友人
- 6. その他

(回答必須)

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q2 or 3, 4, 5, 6)

Q3 ■前問で「家族(子連れ)」「親・子・孫三世代」「友人」「その他」とお答えの方にお伺いします ■

【必須】 あなたはその旅行に何人で行きましたか。

※ご自身を含めた人数をお答えください。

- 2人
- 3人
- 4人
- 5人
- 6人以上

次へ

改ページ

Q4 その旅行の出発日をお答えください。

【必須】

- 1. 夏休み
- 2. ゴールデンウィーク
- 3. 年末年始
- 4. 土曜・休前日(夏休み・ゴールデンウィーク・年末年始を除く)
- 5. 日曜・祝日(夏休み・ゴールデンウィーク・年末年始を除く)
- 6. 平日(夏休み・ゴールデンウィーク・年末年始を除く)

次へ

改ページ

Q5 その旅行の目的をお答えください。

【必須】 (いくつでも)

- 1. 自然風景を楽しむ
- 2. 名所旧跡を訪れる
- 3. 温泉を楽しむ
- 4. 祭りやイベントを楽しむ
- 5. 美味しいものを食べる
- 6. 自然に触れるアクティビティを楽しむ(キャンプ・山歩き・ハイキング・釣りなど)
- 7. スキー・スノーボードなどのウインタースポーツを楽しむ
- 8. その他スポーツを楽しむ(ゴルフ、テニスなど)
- 9. ショッピング
- 10. ドライブ
- 11. 別荘で過ごす
- 12. 帰省(親族・友人を訪ねる)
- 13. その他

(回答必須)

次へ

改ページ

Q6 旅行中に長野県内で訪れた観光地名、宿泊地名をお答えください。

【必須】 (いくつでも)

- 1. 志賀高原(しがこうげん)
- 2. 湯田中渋温泉郷(ゆだなかしぶおんせん)
- 3. 小布施(おぶせ)
- 4. 善光寺(ぜんこうじ)
- 5. 戸隠高原(とがくしこうげん)
- 6. 松本城(まつもとじょう)
- 7. 浅間温泉(あさまおんせん)
- 8. 上高地(かみこうち)

- 9. 安曇野(あずみの)・穂高(ほだか)  
[穂高温泉郷(ほだかおんせんきょう)、碓山美術館(ろくざんびじゅつかん)、わさび園など]
- 10. 黒部ダム(くろべだむ)
- 11. 仁科三湖(にしなさんこ)
- 12. 白馬(はくば)
- 13. 湯の丸高原(ゆのまるこうげん)
- 14. 菅平温泉(すがだいらおんせん)
- 15. 白樺湖(しらかぼこ)
- 16. 軽井沢(かるいざわ)
- 17. 諏訪湖(すわこ)・上諏訪温泉(かみすわおんせん)
- 18. 蓼科(たてしな)
- 19. 霧ヶ峰高原(きりがみねこうげん)
- 20. 諏訪大社(すわたいしゃ)
- 21. 木曾福島(きそふくしま)
- 22. 妻籠宿(つまごじゆく)
- 23. 駒ヶ根高原(こまがねこうげん)
- 24. 中央アルプス駒ヶ岳(こまがたけ)
- 25. 飯田市(いいだし)  
[天竜峡(てんりゅうきょう)、元善光寺(もとぜんこうじ)など含む]
- 26. 屋神温泉(ひるがみおんせん)
- 27. その他 (回答必須)

次へ

改ページ

**Q7** 旅行情報の収集源についてお答えください。  
**【必須】** あなたが、国内旅行に出かける際に、関心をもつきっかけになる情報源及び、国内旅行に出かける際に参考にする情報源は何ですか。  
 (それぞれいくつでも)

	1. 旅行へ出かける際に 関心をもつきっかけになる 情報源	2. 旅行の計画を立てる際に 参考にする 情報源
	↓	↓
1.【テレビ】旅番組	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2.【テレビ】ニュース	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3.【テレビ】CM	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4.【テレビ】その他	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5.【ラジオ】旅番組、ニュース、CMなど	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6.【新聞】記事	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7.【新聞】広告	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8.【書籍】旅行雑誌・旅行ガイドブック	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9.【書籍】旅行会社の会員誌	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

10.【書籍】フリーペーパー	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11.【書籍】小説やノンフィクションなど	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
12.【書籍】その他	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	1. 旅行へ出かける際に 関心をもつきっかけになる 情報源	2. 旅行の計画を立てる際に 参考にする 情報源
13.【インターネット】旅行関連サイト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
14.【インターネット】旅行関連以外のサイト・ブログ等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
15.【インターネット】メールマガジン	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
16.【ポスターなど】駅、空港など	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
17.【ポスターなど】電車、バスなど	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
18.【旅行会社】パンフレット	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
19.【旅行会社】店員	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
20.【クチコミ】	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
21.【イベント】	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
22.この中にはない(排他)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

次へ

----- 改ページ -----

Q8 今後、長野県を観光目的で訪れたいと思いますか。  
【必須】

- 1. 思う
- 2. 思わない
- 3. どちらでもない

次へ

----- 改ページ -----

■前問で「思わない」とお答えの方にお伺いします■

分岐条件

分岐条件式 : (Q8 or 2)

Q9 どこであれば観光目的で訪問したいと思いますか。  
【必須】

- 1. 北海道
- 2. 東北地方



- 
- 3. 関東地方
- 4. 長野県以外の中部地方
- 5. 近畿地方
- 6. 中国地方
- 7. 四国地方
- 8. 九州地方
- 9. 沖縄

**分岐条件**

分岐条件式 : (Q8 or 2)

**Q10** あなたが長野県を観光目的で訪れたいと思わない理由は、何ですか。  
**【必須】** (いくつでも)

- 1. 移動距離が長く疲れるから
- 2. 移動距離が長く移動費用がかかるから
- 3. 高速自動車道が渋滞するから
- 4. 冬用タイヤ・チェーンがないから
- 5. 魅力的な観光施設がないから
- 6. 魅力的なスキー場などアクティビティ施設がないから
- 7. 魅力的な温泉地がないから
- 8. 魅力的なホテルや宿泊施設がないから
- 9. 食事の魅力がないから
- 10. 前回訪問した際、観光地や宿泊施設での接客態度などが良くなかったから
- 11. その他 **(回答必須)**

次へ

改ページ

**分岐条件**

分岐条件式 : (Q1 and 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11)

**Q11** 出発地から長野県内までの移動手段についてお答えください。  
**【必須】** (いくつでも)

- 1. 自家用車
- 2. 新幹線
- 3. その他電車・私鉄
- 4. 高速バス
- 5. 貸切バス
- 6. レンタカー
- 7. バイク
- 8. 航空機
- 9. その他 **(回答必須)**

次へ

改ページ

## 分岐条件

分岐条件式 : (Q11 ornot 2, 3, 8)

Q12 ■前問で「新幹線」「その他電車・私鉄」「航空機」とお答えの方以外にお伺いします■  
**【必須】** 長野県に入ったとき、及び、出た時の道路名をお答えください。  
 (それぞれひとつだけ)

	1. 長野県へ入った時の道路	2. 長野県を出た時の道路
	↓	↓
1.上越自動車道(群馬県側)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2.上越自動車道(新潟県側)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3.中央自動車道(山梨県側)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4.中央自動車道(岐阜県側)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5.国道158号線(安房峠)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6.その他	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7.わからない、覚えていない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ

改ページ

Q13 長野県内での移動手段についてお答えください。  
**【必須】** (いくつでも)

1. 自家用車  
 2. JR・私鉄  
 3. 高速バス  
 4. 貸切バス  
 5. 路線バス  
 6. レンタカー  
 7. バイク  
 8. トロッコ・ロープウェイ・ケーブルカーなど  
 9. その他  **(回答必須)**

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q13 or 1, 3, 4, 5, 6, 7)

Q14 ■前問で「自家用車」「高速バス」「貸切バス」「路線バス」「レンタカー」「バイク」とお答えの方にお伺いします。■  
【必須】 あなたはその旅行中に道の駅を何回利用しましたか。

※道の駅は、休憩施設と地域振興施設が一体となった道路施設であり、一般道路にあります。  
高速自動車道にあるサービスエリアなどは異なります。

- 1回
- 2回
- 3回
- 4回以上
- 利用しなかった

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q14 or 1, 2, 3, 4)

Q15 ■前問で「利用しなかった」とお答えの方以外にお伺いします。■  
【必須】 あなたがその旅行中に道の駅を利用した目的は何ですか。  
(いくつでも)

- 1. トイレ
- 2. 休憩
- 3. 食事
- 4. 産直品などの買い物
- 5. お土産購入
- 6. 地域・観光情報
- 7. 道路情報
- 8. その他

(回答必須)

次へ

改ページ

■一年以内に長野県を観光目的で訪問した際のことについてお伺いします。  
※複数回長野県を訪問している場合(また複数回宿泊を伴う旅行をしている場合)は、直近の訪問についてご回答ください。

Q16 その旅行の日数についてお答えください。  
【必須】

- 日帰り

- 1泊2日
- 2泊3日
- 3泊4日
- 4泊5日
- 5泊6日
- 6泊以上

次へ

改ページ

■前問で「日帰り」とお答えの方以外にお伺いします■

分岐条件

分岐条件式 : (Q16 or 2, 3, 4, 5, 6, 7)

Q17 大人1人あたりのおおむねの旅行費用をお答えください。

【必須】

※現地での飲食代、お土産代を含みます。

- 10,000円未満くらい
- 10,000～20,000円未満くらい
- 20,000～30,000円未満くらい
- 30,000～40,000円未満くらい
- 40,000～50,000円未満くらい
- 50,000～60,000円未満くらい
- 60,000円以上
- 分からない、覚えていない

分岐条件

分岐条件式 : (Q16 or 2, 3, 4, 5, 6, 7)

Q18 旅行費用の内、長野県内での大人1人あたりの宿泊費をお答えください。

【必須】

※2泊以上の場合は合算額をお答えください。

- 宿泊費はかかっていない
- 5,000円未満
- 5,000円～10,000円未満くらい
- 10,000円～15,000円未満くらい
- 15,000円～20,000円未満くらい
- 20,000円～25,000円未満くらい
- 25,000円～30,000円未満くらい
- 30,000円～35,000円未満くらい
- 35,000円以上
- 分からない、覚えていない

**分岐条件**

分岐条件式 : (Q16 or 2, 3, 4, 5, 6, 7)

**Q19** 旅行費用のうち、長野県内で購入した大人1人あたりのおおむねのお土産代をお答えください。  
【必須】

- 購入していない
- 2,000円未満
- 2,000～4,000円未満くらい
- 4,000～6,000円未満くらい
- 6,000～8,000円未満くらい
- 8,000～10,000円未満くらい
- 10,000円以上
- 分からない、覚えていない

次へ

改ページ

**分岐条件**

分岐条件式 : (Q16 or 2, 3, 4, 5, 6, 7)

**Q20** あなたがその旅行中にご利用された宿泊施設をお答えください。  
【必須】 (いくつでも)

- 1. 温泉旅館
- 2. その他旅館
- 3. 民宿
- 4. リゾートホテル
- 5. その他ホテル(シティホテル、ビジネスホテルなど)
- 6. ペンション・ロッジ
- 7. キャンプ場
- 8. コンドミニアム(キッチン付滞在型施設)
- 9. 農家民泊
- 10. 別荘
- 11. その他

【回答必須】

**分岐条件**

分岐条件式 : (Q16 or 2, 3, 4, 5, 6, 7)

**Q21** 宿泊施設の予約をしたのは出発日からどれくらい前ですか。  
【必須】

- 当日
- 前日～6日前
- 1～2週間くらい前

- 2～3週間くらい前
- 3週間～1ヶ月くらい前
- 1～3ヶ月くらい前
- 4～6ヶ月くらい前
- 7ヶ月前以前
- 予約していない
- 分からない、覚えていない

次へ

改ページ

### 分岐条件

分岐条件式 : (Q16 or 1)

**Q22** ■前問で「日帰り」とお答えの方にお伺いします■  
**【必須】** 大人1人あたりのおおむねの旅行費用をお答えください。

※現地での飲食代、お土産代を含みます。

- 2,000円未満
- 2,000～4,000円未満くらい
- 4,000～6,000円未満くらい
- 6,000～8,000円未満くらい
- 8,000～10,000円未満くらい
- 10,000円以上
- 分からない、覚えていない

次へ

改ページ

### 分岐条件

分岐条件式 : (Q16 or 1)

**Q23** 旅行費用のうち、長野県内で購入した大人1人あたりのおおむねのお土産代をお答えください。  
**【必須】**

- 1,000円未満
- 1,000～2,000円未満くらい
- 2,000～3,000円未満くらい
- 3,000～4,000円未満くらい
- 4,000～5,000円未満くらい
- 5,000円以上
- 分からない、覚えていない
- 購入していない

次へ

改ページ

**分岐条件**

分岐条件式 : (Q16 or 1)

**Q24** その旅行を計画されたのは出発日からどれくらい前ですか。  
**【必須】**

- 当日
- 前日～3日前
- 4～6日前
- 1週間くらい前
- 2週間くらい前
- 3週間くらい前
- 1ヶ月以上前
- 分からない、覚えていない

次へ

改ページ

**分岐条件**

分岐条件式 : (Q16 or 1)

**Q25** あなたが長野県を観光した際、困ったこと不便だったことをお答えください。  
**【必須】** (ご自由にご記入ください)

次へ

改ページ

**Q26** 原油の価格が高騰しておりますが、旅行への影響はありましたか。  
**【必須】**

- 1. あった
- 2. 無かった
- 3. 分からない

次へ

改ページ

### 分岐条件

分岐条件式 : (Q26 or 1)

**Q27** ■前問であったとお答えの方にお伺いします■  
【必須】 具体的な影響はどのようなことでしたでしょうか。  
(いくつでも)

- 1. 海外旅行をやめ国内旅行に変更した
- 2. 旅行先を沖縄や北海道などの遠距離から近距離に変更した
- 3. 旅行期間を短縮した
- 4. 宿泊費を安価な施設にした
- 5. 弁当を持参するなどの工夫し食事代を節約した
- 6. 入場施設を削減した
- 7. 移動手段を乗用車からJRIに変更した
- 8. お土産などの購入額を減らした
- 9. その他 (回答必須)

次へ

改ページ

**Q28** 原油価格が高騰していますが、下記の中で長野県へ旅行をするきっかけとなるものはありますか。  
【必須】 (ひとつだけ)

- 1. ガソリン代の補填
- 2. 高速料金の補填(又は割引)
- 3. 宿泊料金の割引
- 4. 施設などの入場料の割引
- 5. その他 (回答必須)

次へ

改ページ

■一地域に長期間滞在し、地元の人との交流や様々な体験などを楽しむ「長期滞在型観光」についてお伺いします。

**Q29** あなたは今後、長野県で長期滞在をしたいと思いませんか。  
【必須】

- 1. 思う
- 2. 思わない



3. どちらでもない

次へ

改ページ

### 分岐条件

分岐条件式 : (Q29 or 2)

Q30 ■前問で「思わない」とお答えの方にお伺いします ■  
【必須】 その理由は何ですか。  
(いくつか)

- 1. 他の場所に行きたいから
- 2. 魅力的な体験プログラムがなさそうだから
- 3. 空港・駅からの二次交通が不便だから
- 4. 宿泊施設に魅力がないから
- 5. 遠いから
- 6. 休みがとれないから
- 7. 金銭的な余裕がないから
- 8. 現在の状況では家を長期間空けることができないから
- 9. 海外で長期滞在をしたいから
- 10. その他 (回答必須)

次へ

改ページ

## ②冬季（2月）の調査

【楽天リサーチ】観光に関するアンケート\_a

1/10 ページ



### 観光に関するアンケート\_a

アンケートページにアクセスいただきまして、ありがとうございます。

今回のアンケートは、「**観光に関するアンケート\_a**」です。

いつも楽天リサーチへのご協力ありがとうございます。  
会員の皆さまより頂いた貴重なご回答は、今後の商品開発、サービス改善に活かされます。  
ご協力の程をよろしくお願いいたします。

楽天リサーチの **個人情報保護方針** の内容にご同意いただけましたら  
下の「同意し、アンケート開始」よりお進みください。  
「同意し、アンケート開始」ボタンをクリックするとアンケート画面が別ウィンドウで表示されます。

ご同意いただけない場合は右下の「閉じる」ボタンをクリックし、アンケート画面を閉じてください。

尚、同時に複数のアンケートにお答えいただくことはできません。  
複数のアンケートを開きますと、正常に回答できず、ポイント付与の対象になりません。  
一つのアンケートに回答終了後、新規のアンケート画面を開いてご回答いただきます 様をお願いします。

**引き続きアンケートのご協力をお願いいたします。**

同意し、アンケート開始

閉じる

改ページ

Q1 **あなたご自身のご職業をお選びください。**  
【必須】

- 1. 会社員
- 2. 公務員
- 3. 会社役員
- 4. 自営業
- 5. 教員
- 6. 専門職（医師、弁護士など）
- 7. アルバイト、パート
- 8. 学生
- 9. 年金・貯金等で生計
- 10. 主婦・主夫、無職

11. その他( ) (回答必須)

次へ

改ページ

過去3年間の冬季(2006年12月～2007年2月、2007年12月～2008年2月、又は、2008年12月～2009年1月)に長野県を観光目的で訪問した際のことについておたずねいたします。

長野県に複数回訪問している場合、**宿泊を伴う旅行**について、  
複数回宿泊旅行をしている場合、**直近の訪問**についてご回答ください。

Q2 同行者についてひとつだけお選びください。  
【必須】

1. ひとりで
2. 夫婦・カップル
3. 家族(子連れ)・親戚
4. 親・子・孫三世代
5. 友人
6. その他( ) (回答必須)

次へ

改ページ

#### 分岐条件

分岐条件式 : (Q2 or 3, 4, 5, 6)

Q3 何人で行きましたか。ひとつだけお選びください。  
【必須】

- 2人
- 3人
- 4人
- 5人
- 6人以上

次へ

改ページ

Q4 旅行の出発日をひとつだけお選びください。  
【必須】

1. 年末年始

- 2. 土曜・休前日(年末年始を除く)
- 3. 日曜・祝日(年末年始を除く)
- 4. 平日(年末年始を除く)

**Q5** 旅行日数についてひとつだけお選びください。  
**【必須】**

- 日帰り
- 1泊2日
- 2泊3日
- 3泊4日
- 4泊以上

**Q6** 旅行の目的をいくつでもお選びください。  
**【必須】** (いくつでも)

- 1. ウィンタースポーツ(スキー・スノーボードなど)を楽しむ
- 2. 温泉を楽しむ
- 3. 美味しいものを食べる
- 4. 名所旧跡を訪れる
- 5. 自然風景を楽しむ
- 6. 祭りやイベントを楽しむ
- 7. ショッピング
- 8. ドライブ
- 9. 別荘で過ごす
- 10. 帰省(親族・友人を訪ねる)
- 11. その他( ) (回答必須)

次へ

改ページ

**Q7** 出発地から長野県内までの移動手段についていくつでもお選びください。  
**【必須】** (いくつでも)

- 1. 自家用車
- 2. 新幹線
- 3. その他電車・私鉄
- 4. 高速バス
- 5. 貸切バス
- 6. レンタカー
- 7. 航空機
- 8. その他

次へ

改ページ

Q8 長野県内での移動手段についていくつでもお選びください。  
【必須】 (いくつでも)

- 1. 自家用車
- 2. JR・私鉄
- 3. 高速バス
- 4. 貸切バス
- 5. 路線バス
- 6. レンタカー
- 7. バイク
- 8. トロッコ・ロープウェイ・ケーブルカーなど
- 9. その他

次へ

改ページ

**分岐条件**

分岐条件式 : (Q7 or 1, 4, 5, 6)

Q9 長野県に入ったとき、及び、出た時の道路名をそれぞれひとつお選びください。  
【必須】 (矢印方向にそれぞれひとつだけ)

	1. 長野県へ入った時の道路	2. 長野県を出た時の道路
	↓	↓
1.上信越自動車道(群馬県側)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2.上信越自動車道(新潟県側)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3.中央自動車道(山梨県側)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4.中央自動車道(岐阜県側)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5.国道158号線(安房峠)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6.その他	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ

改ページ

Q10 旅行中に長野県内で訪れた観光地名(周辺のスキー場含む)、宿泊地名をいくつでもお選びください。  
【必須】 (いくつでも)

- 1. 志賀高原
- 11. 柵池高原
- 21. 蓼科高原

- |                                     |                                     |                                   |
|-------------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 2. 野沢温泉    | <input type="checkbox"/> 12. 乗鞍高原温泉 | <input type="checkbox"/> 22. 白樺湖  |
| <input type="checkbox"/> 3. 斑尾高原    | <input type="checkbox"/> 13. 安曇野    | <input type="checkbox"/> 23. 御岳   |
| <input type="checkbox"/> 4. 戸隠      | <input type="checkbox"/> 14. 穂高     | <input type="checkbox"/> 24. 木曾福島 |
| <input type="checkbox"/> 5. 戸狩温泉    | <input type="checkbox"/> 15. 松本     | <input type="checkbox"/> 25. 妻籠宿  |
| <input type="checkbox"/> 6. 黒姫高原    | <input type="checkbox"/> 16. 菅平高原   | <input type="checkbox"/> 26. 飯田   |
| <input type="checkbox"/> 7. 善光寺     | <input type="checkbox"/> 17. 軽井沢    | <input type="checkbox"/> 27. 屋神温泉 |
| <input type="checkbox"/> 8. 小布施     | <input type="checkbox"/> 18. 白樺高原   | <input type="checkbox"/> 28. その他( |
| <input type="checkbox"/> 9. 湯田中洪温泉郷 | <input type="checkbox"/> 19. 車山高原   |                                   |
| <input type="checkbox"/> 10. 白馬     | <input type="checkbox"/> 20. 諏訪湖    |                                   |

)(回答必須)

次へ

改ページ

### 分岐条件

分岐条件式 : (Q5 or 2, 3, 4, 5)

Q11 大人一人あたりのおおむねの旅行費用をひとつだけお選びください。

【必須】

※飲食代、お土産代、リフト代を含む、自宅を出発してから帰宅するまでの費用

- 10,000円未満くらい
- 10,000円以上～20,000円未満くらい
- 20,000円以上～30,000円未満くらい
- 30,000円以上～40,000円未満くらい
- 40,000円以上～50,000円未満くらい
- 50,000円以上～60,000円未満くらい
- 60,000円以上

### 分岐条件

分岐条件式 : (Q5 or 2, 3, 4, 5)

Q12 旅行費用の内、長野県内での大人一人あたりの宿泊費をひとつだけお選びください。

【必須】

(2泊以上の場合は合算額をお選びください)

- 5,000円未満くらい
- 5,000円以上～10,000円未満くらい
- 10,000円以上～15,000円未満くらい
- 15,000円以上～20,000円未満くらい
- 20,000円以上～25,000円未満くらい
- 25,000円以上～30,000円未満くらい
- 30,000円以上～35,000円未満くらい
- 35,000円以上
- 分からない、覚えていない

次へ

改ページ

### 分岐条件

分岐条件式 : (Q5 or 1)

**Q13** 大人一人あたりのおおむねの旅行費用をひとつだけお選びください。

**【必須】**

※飲食代、お土産代、リフト代を含む、自宅を出発してから帰宅するまでの費用

- 2,000円未満
- 2,000円以上4,000円未満くらい
- 4,000円以上6,000円未満くらい
- 6,000円以上8,000円未満くらい
- 8,000円以上10,000円未満くらい
- 10,000円以上
- 分からない・覚えていない・自分では計画していないので分からない

次へ

改ページ

### 分岐条件

分岐条件式 : (Q6 or 1)

**Q14** 1シーズンあたり何回スキー場へ出かけますか。ひとつだけお選びください。

**【必須】**

※過去3シーズン(2006年～2008年)の平均回数をお答えください。

- 0～1回程度
- 2～3回程度
- 4～5回程度
- 6回以上
- わからない

### 分岐条件

分岐条件式 : (Q6 or 1)

**Q15** 長野県のスキー場へ出かけたのは 1シーズンあたり何回程度ですか。

**【必須】**

ひとつだけお選びください。

※過去3シーズン(2006年～2008年)の平均回数をお答えください。

- 0～1回程度
- 2～3回程度
- 4～5回程度
- 6回以上

わからない

次へ

改ページ

**Q16** 今後、冬季(12月～2月)の長野県を観光目的で訪れたいと思いますか。  
**【必須】** ひとつだけお選びください。

- 1年以内にもう一度行きたい
- 2～3年以内に行きたい
- いつかは分からないが、機会があれば行きたい
- あまり行きたいと思わない
- 全く行きたいと思わない

次へ

改ページ

#### 分岐条件

分岐条件式 : (Q16 or 3, 4, 5)

**Q17** 冬季(12月～2月)の長野県を観光目的で訪れたいと積極的に思わない理由は、何ですか。  
**【必須】** いくつでもお選びください。  
(いくつでも)

- 1. スキー以外、ファミリーや友人同士で楽しむことができないから
- 2. 魅力的なイベントがないから
- 3. 雪道の運転に自信がないから
- 4. スキー・スノーボードをしたいと思わなくなったから
- 5. 他に行きたい観光地またはスキー場があるから
- 6. 前回訪問した際、宿泊施設や観光施設での接客に不満があるから
- 7. 寒いから
- 8. その他(  ) **(回答必須)**

次へ

改ページ

#### 分岐条件

分岐条件式 : (Q16 or 3, 4, 5)

**Q18** 今後、次のどの季節であれば長野県を訪問したいと思いますか。ひとつだけお選びください。  
**【必須】**



- 早春(3月～4月上旬頃)
- 春(4月中旬～5月頃)
- 初夏(6月～7月中旬頃)
- 夏(7月下旬～8月頃)
- 初秋(9月頃)
- 秋(10月～11月上旬頃)
- わからない・その他

次へ

改ページ

**Q19** **今回の旅行を含め、あなたは、今までに何回長野県を訪問したことがありますか。**  
**【必須】** **ひとつだけお選びください。**

- 1回
- 2回
- 3～4回
- 5～6回
- 7～9回
- 10回以上

次へ

改ページ

#### 分岐条件

分岐条件式 : (Q19 or 2, 3, 4, 5, 6)

**Q20** **今回の旅行を除き、長野県を訪問した季節についていくつでもお選びください。**  
**【必須】** (いくつでも)

- 早春(3月～4月上旬頃)
- 春(4月中旬～5月頃)
- 初夏(6月～7月中旬頃)
- 夏(7月下旬～8月頃)
- 初秋(9月頃)
- 秋(10月～11月上旬頃)
- 冬(11月下旬～2月)
- わからない・忘れた(排他)

次へ

改ページ

**分岐条件**

分岐条件式 : (Q19 or 2, 3, 4, 5, 6)

**Q21** 今回の旅行を除く直近の長野県への旅行での旅行タイプについてあてはまると思うものを【必須】 いくつかもお選びください。

- |                                                          |                                                  |
|----------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1. 高原などでゆったり過ごす旅行               | <input type="checkbox"/> 8. ショッピングを楽しむ旅行         |
| <input type="checkbox"/> 2. 温泉を楽しむ旅行                     | <input type="checkbox"/> 9. グルメ旅行                |
| <input type="checkbox"/> 3. スキー・スノーボードなどのウインタースポーツを楽しむ旅行 | <input type="checkbox"/> 10. 自然、景勝地などを見てまわる観光旅行  |
| <input type="checkbox"/> 4. 登山・ハイキングなどを楽しむ旅行             | <input type="checkbox"/> 11. 文化的な名所・旧跡を見てまわる観光旅行 |
| <input type="checkbox"/> 5. オートキャンプなどを楽しむ旅行              | <input type="checkbox"/> 12. 帰省(親族・友人を訪ねる)       |
| <input type="checkbox"/> 6. 地域の工芸・文化体験を楽しむ旅行             | <input type="checkbox"/> 13. その他                 |
| <input type="checkbox"/> 7. 祭りやイベントを楽しむ旅行                |                                                  |

次へ

----- 改ページ -----

**Q22** 以下の項目のなかで、あなたが、長野県の観光地や宿泊施設をもう「一度訪問したい」と感じる度合いについて【必須】それぞれお選びください。(矢印方向にそれぞれひとつだけ)

	1. 感じる	2. やや感じる	3. あまり感じない	4. 感じない
1. 宿泊地や観光地などで、もてなしの心と気配りのある対応をうけることができる <span style="float: right;">⇒</span>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2. 入場料や宿泊料などの割引の特典がある <span style="float: right;">⇒</span>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3. 地域のファン倶楽部があり、特典や最新の情報を得ることができる <span style="float: right;">⇒</span>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4. 季節ごとに異なる自然景観を楽しむことができる <span style="float: right;">⇒</span>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5. 地元の人と交流できる体験プログラムがある <span style="float: right;">⇒</span>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6. その観光地(場所)でしか味わえない食材がある <span style="float: right;">⇒</span>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ

----- 改ページ -----

**Q23** 今回、冬季に長野県を訪問した際に困ったこと・改善してほしいことがございましたら、ご自由にご記入ください。【必須】

(2) 対面アンケート調査表

①夏季（8月）の調査

<オモテ>

【質問1】 出発地(都道府県)をお知らせください

首都圏	中部圏	京阪神圏	長野	その他
1.東京都 2.神奈川県 3.埼玉県 4.千葉県 5.群馬県	6.新潟県 10.岐阜県 7.富山県 11.福井県 8.石川県 12.愛知県 9.山梨県 13.静岡県	14.京都府 17.三重県 15.大阪府 18.滋賀県 16.兵庫県 19.奈良県	20.長野県	21. その他 の道県

【質問2】 同行者についてお知らせください

1. ひとりで 2. 夫婦・カップル 3. 家族(子連れ)・親戚 4. 親・子・孫三世代  
5. 友人 6. その他( )

【質問3】 旅行者数をお知らせください

1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人 5. 5人 6. 6人以上

【質問4】 出発地から長野県内までの移動手段についてお知らせください

1. 自家用車 2. 新幹線 3. その他電車・私鉄 4. 高速バス 5. 貸切バス  
6. レンタカー 7. バイク 8. 航空機 9. その他( )

【質問5】 長野県内での移動手段についてお知らせください

1. 自家用車 2. JR・私鉄 3. 高速バス 4. 貸切バス 5. 路線バス 6. レンタカー  
7. バイク 8. トロッコ・ロープウェイ・ケーブルカーなど 9. その他( )

【質問6】 今回の旅行ルートをお聞かせください

\*別紙参照のうえ間違いのないようご記入ください

【質問7】 今回の旅行ルートを選択された理由をお聞かせください

【質問8】 今回の旅行のおおむねの予算(大人ひとりあたり)をお聞かせください

\*お土産代、お飲み物代などを含みます

大人ひとりあたり	(円)
----------	-----

【質問9】 旅行中、観光地や宿泊地などで困ったことや不満に思ったことは何でしょうか



②冬季（2月）の調査

<オモテ >

【質問1】 出発地(都道府県)をお知らせください

首都圏	中部圏		京阪神圏		長野	その他
1.東京都	6.新潟県	10.岐阜県	14.京都府	17.三重県	20.長野県	21.
2.神奈川県	7.富山県	11.福井県	15.大阪府	18.滋賀県		その他
3.埼玉県	8.石川県	12.愛知県	16.兵庫県	19.奈良県		の道県
4.千葉県	9.山梨県	13.静岡県				
5.群馬県						

【質問2】 同行者についてお知らせください

1. ひとりで 2. 夫婦・カップル 3. 家族(子連れ)・親戚 4. 親・子・孫三世代  
5. 友人 6. その他( )

【質問3】 旅行者数をお知らせください

1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人 5. 5人 6. 6人以上

【質問4】 出発地から長野県内までの移動手段についてお知らせください

1. 自家用車 2. 新幹線 3. その他電車・私鉄 4. 高速バス 5. 貸切バス  
6. レンタカー 7. バイク 8. 航空機 9. その他( )

【質問5】 長野県内での移動手段についてお知らせください

1. 自家用車 2. JR・私鉄 3. 高速バス 4. 貸切バス 5. 路線バス 6. レンタカー 7. バイク 8. トロッコ・ロープウェイ・ケーブルカーなど 9. その他( )

【質問6】 今回の旅行ルートをお聞かせください

\* 長野県内の観光ルートのみご記入ください

【質問7】 今回の旅行ルート(観光地・宿泊地)を選択した理由をお聞かせください

【質問8】 今回の旅行のおおむねの予算をお聞かせください

大人ひとりあたり \_\_\_\_\_ 円 (大人ひとりあたり)

\* 長野県以外を周遊する場合、長野県内での消費額相当分を記載ください

\* お土産代、お飲み物代などを含みます

【質問9】 旅行中・観光地や宿泊地などで困ったことや不満に思ったことは何でしょうか

<ウラ >

【質問6-1】 長野県に入ったとき・出る時の経路をお聞かせください \*番号を○で囲んでください

長野県へ入った時の経路	1	上越自動車道(群馬県側)
	2	上越自動車道(新潟県側)
	3	中央自動車道(山梨県側)
	4	中央自動車道(岐阜県側)
	5	国道158号線(安房峠)
	6	JR中央本線(山梨県側)
	7	JR中央本線(岐阜県側)
	8	長野新幹線
	9	黒部アルペンルート
	10	その他

長野県を出る時の経路	11	上越自動車道(群馬県側)
	12	上越自動車道(新潟県側)
	13	中央自動車道(山梨県側)
	14	中央自動車道(岐阜県側)
	15	国道158号線(安房峠)
	16	JR中央本線(山梨県側)
	17	JR中央本線(岐阜県側)
	18	長野新幹線
	19	黒部アルペンルート
	20	その他

【質問6-2】 長野県内の観光地・宿泊地をお聞かせください \*観光地・宿泊地一覧表の番号を記載ください

観光地 日数	1ヶ所目	2ヶ所目	3ヶ所目	4ヶ所目	5ヶ所目	6ヶ所目	7ヶ所目	宿泊地
1日目								
2日目								
3日目								
4日目								
5日目								
6日目								
7日目								

\* 8日目以降の日程は、余白に記載ください

〈観光地・宿泊地一覧表〉

地域	番号	観光地	地域	番号	観光地
A	1	善光寺(長野市内)	D	41	諏訪(湖・大社・温泉)
	2	志賀高原		42	霧ヶ峰
	3	湯田中渋温泉郷		43	白樺湖
	4	戸倉上山田温泉		44	蓼科高原
	5	小布施		45	八ヶ岳中央高原
	6	須坂		46	富士見高原
	7	斑尾高原		47	車山高原
	8	松代		48	木曾福島
	9	北志賀高原		49	妻籠宿
	10	野沢温泉		50	木曾駒高高原
	11	戸隠高原	51	御岳	
	12	鬼無里	52	御岳高原	
	13	あみずの里	53	探検の床	
	14	飯綱高原	54	赤沢自然休養林	
	15	黒埴高原	55	開田高原	
	16	峰の原高原	56	伊那	
B	17	松本	E	57	飯田
	18	美ヶ原高原		58	昼神温泉
	19	安曇野		59	駒ヶ根高原
	20	上高地		60	高遠
	21	白馬		61	大芝高原
	22	黒部ダム		62	南アルプス
	23	仁科三湖		63	中央アルプス駒ヶ岳
	24	浅間温泉		64	しらびそ高原
	25	乗鞍		65	富士見台高原
	26	白骨温泉		66	天竜峡
C	27	大町温泉郷	F	67	遠山郷
	28	桐池高原			
	29	塩尻			
	30	奈川			
	31	軽井沢			
	32	美ヶ原高原			
	33	別所温泉			
	34	菅平高原			
	35	佐久			
	36	小諸			
	37	鹿教湯温泉			
	38	湯の丸高原			
	39	高峰高原			
	40	八千穂高原			

〈地域区分マップ〉



観光地・宿泊地一覧表に該当する観光地・宿泊地がない場合、地域毎の番号(68番〜73番)を記入下さい

(3) J T B 中部誘致協議会加盟団体に対するアンケート用紙

2008年10月吉日

JTB中部圏誘致協議会信州地区会会員の皆様へ

謹啓

秋涼の候、会員の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素は信州地区会の活動にご支援・ご協力いただきまして有難うございます。

さて、JTB中部では、地域活性化事業の一環として取り組みの中でコンペにより、長野県観光部発注の「長野県観光旅行者流動調査委託業務」を受注いたしました。先日、WEB及び対面調査を実施し今後の長野県への観光旅行者の誘客につながる資料のひとつとして役立てようとしております。つきましては、その結果の中から特徴的な事項について、会員の皆様からご意見・ご感想をいただき、更に多角的な資料としてまいりたいと思っておりますのでお忙しいところ恐縮ですが下記アンケートにご協力賜われますよう御願ひ申し上げます。

JTB中部圏誘致協議会信州地区会事務局 吉田 修一  
謹白

**【質問1】 同行者の人数について、約50%が2名以下であるなど少人数で旅行する旅行者が増加しています。このような傾向に対する御社の現状を以下よりひとつお選びください。**

- ① 対策を講じている
- ② 必要性を感じているが、人的・金銭的などの制約があるため対策を講じていない
- ③ 必要性を感じていない
- ④ その他( )

**⇒講じている場合、その内容をご記入ください**

( )

**【質問2】 旅行日数について、約50%が2泊3日以内であるのに対し、4泊5日以上した人の割合は 4.6%に留まっております。このような状況に対する御社の現状を以下よりひとつお選びください。**

- ① 旅行日数を長くするための対策を講じている
- ② 旅行日数を長くする必要性を感じているが、人的・金銭的などの制約があるため対策を講じていない
- ③ 旅行日数を長くするという必要性を感じていない
- ④ その他( )

⇒講じている場合、その内容をご記入ください

( )

**【質問3】** 多くの旅行者が休日や夏休み期間などの繁忙期に旅行をする一方、平日を利用する旅行者は27.4%に留まっています。

今後、平日の旅行者を増加させめるために御社で講じている対策について、以下よりひとつお選びください。

- ① 平日は料金を安めに設定している
- ② 平日はサービスの量や質を向上させている
- ③ 特に対策を講じていない
- ④ その他( )

**【質問4】** 祭りやイベントなどの体験型の目的が8%程度となっております。このような状況についてどのようにお感じになりますか。以下より2つまでお選びください。

- ① 長野県の魅力である自然・温泉・食を強化すべきだ
- ② 体験型観光の旅行商品を強化すべきだ
- ③ 体験型観光のPRを強化すべきだ
- ④ その他( )

**【質問5】** 旅行情報の収集源についてのアンケート結果を見て、今後、誘客を講じる際、資金面なども考慮したうえで、重視したいものを以下よりいくつでもお選びください。

- ① テレビの旅番組
- ② インターネットの旅行関連サイトの充実
- ③ 旅行雑誌・旅行ガイドブックへの露出
- ④ 旅行会社とのタイアップ
- ⑤ 特にない
- ⑥ その他( )

**【質問6】** 道の駅を1回以上利用された方が約62%となっております。今後、道の駅の利用率を上げるには以下のなかで何がもっとも有効だと思いますか。以下よりひとつお選び下さい。

- ① 食事内容の充実
- ② 地場産品などの充実
- ③ お土産物の充実
- ④ 地域・観光情報の充実
- ⑤ 道の駅の所在地のPR強化
- ⑥ その他( )



**【質問7】 旅行費用のうち、長野県で購入したお土産代をみてどうお感じになりましたか。以下よりひとつお選びください。**

- ① 単価が高い
- ② 単価が安い
- ③ 単価は妥当だ
- ④ その他( )

**【質問8】 原油の高騰の影響結果をみてどうお感じになりましたか。以下よりひとつお選びください。**

- ① 自らの事業所でも何か手段を講じなければならない
- ② 県など自治体が主となって手段を講じなければならない
- ③ 仕方ない
- ④ その他( )

**【質問9】 「長期滞在型観光」をしたいという意向が 50%あります。この傾向についてどのようにお考えになりますか。以下よりいくつでもお選びください。**

- ① 必要性を感じ、対策を講じている
- ② 必要性を感じているが、人的・金銭的などの制約があるため対策を講じていない
- ③ 県などの自治体が主となって対策を講じてほしい
- ④ 必要性を感じていない
- ⑤ その他( )

アンケートは、ご記入後、JTB中部長野支店に10月31日までにFAX(026-227-9755)にてご返信いただきますようお願い致します。